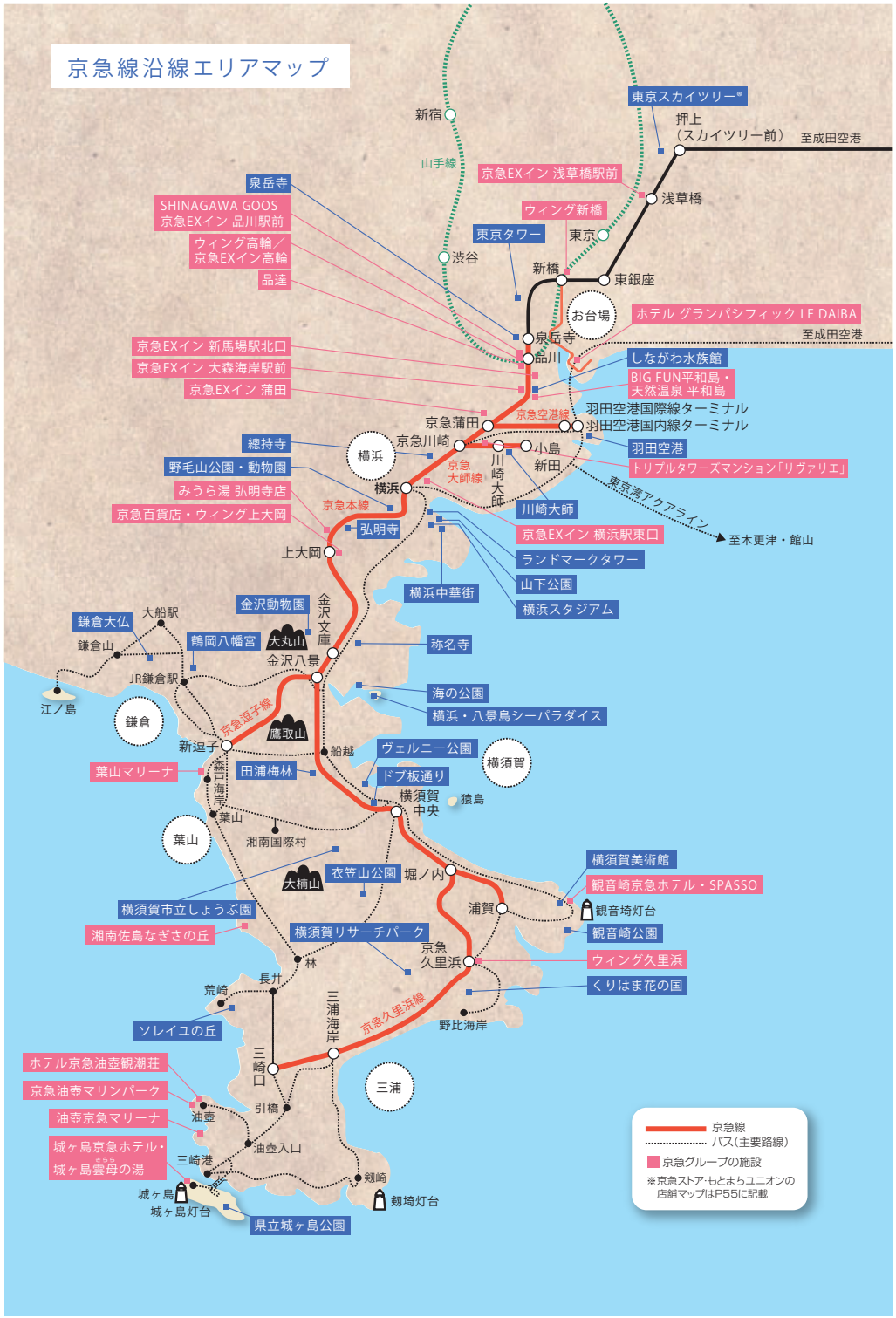
あんしんを羽ばたく力に —— 京急グループ

KEIKYU HAND BOOK

京急グループ会社要覧 2014-2015





あんしんを羽ばたく力に ── 京急グループ

「安全」。それは、鉄道を中心とした京急グループにとっての社会的使命です。
すべては、「安全」を守ることで「安心」につながり、その「安心」が、未来へ羽ばたく力となる。
このような想いを込めたスローガンが、この「あんしんを羽ばたく力に」です。
「あんしん」という言葉によって、お客さまとともに未来を築くグループである、
という宣言をし、「羽ばたく」という言葉によって、
京急の躍進の象徴である「羽田」を意識させながら、さらなる前進の意思を表明します。



CONTENTS

ごあいさつ …… 03
京急グループTOPICS …… 04
京急グループの概要 …… 18
·交通事業 …… 19
·不動産事業 …… 38
·レジャー・サービス事業 …… 48
·流通事業 …… 53
·その他 …… 57
京急グループのCSR·その他 …… 60
京急グループ会社概要·決算概要 …… 76
·京急電鉄 会社概要 …… 77
·京急グループ 決算概要 …… 82
·京急グループ 会社概要 …… 85
資料 …… 100

TOP MESSAGE



ごあいさつ

昨年は、政府による一連の経済・金融政策が功を奏し、景気回復傾向がみられるようになりました。加えて2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定や、リニア中央新幹線の始発駅が品川に決定するなど、将来に向けた明るい兆しが現れた年でした。

しかしながら、京急グループを取り巻く事業環境は中長期的には沿線の人口減少や動力費の高騰などにより、厳しくなることが予想されています。京急グループが持続的に発展・成長するため、すべての事業において安全・安心を最優先にするとともに、経営資源の一層の選択と集中を行ってまいります。

昨年、私が取締役社長に就任した際、長期ビジョンを「品川・羽田を玄関口として、国内外の多くの人々が集う、豊かな沿線を目指す」と定めました。引き続き以下の課題を重点的に取り組んでまいります。

京急ブランドのさらなる向上

「安全な京急、信頼できる京急」というお客さまのご期待にお応えし続けていくため、グループ一丸となり、サービスやビジネスのレベルを、もう一段上のステージへ高めることで、京急ブランドの向上を図り、中長期的に沿線価値の最大化に努めていきます。

また、鉄道会社の強みを活かしたまちづくりを推進し、沿線の各地域に根差したサービスを提供することで、住みやすい街を実現してまいります。

さらに、京急グループが展開する交通、不動産、レジャー、流通等の各事業が連携し、品川・羽田空港と直結するメリットや三浦半島の貴重な観光資源を活かし、国内外のお客さまに京急グループをもっと知っていただくことで、交流人口の増加を図っていきます。

品川駅周辺の開発事業の推進

新たなまちづくりが期待される品川地区は、リニア中央新幹線の始発駅決定や山手線新駅設置工事がいよいよ始まるなど、交通の要衝としての機能強化が一層期待されています。「品川駅周辺の開発事業の推進」は、京急グループの次の100年を見据えた事業ととらえ、品川地区の発展を沿線全域の活性化につなげられるよう事業を展開してまいります。

羽田空港の持つ高いポテンシャルの活用

今年3月、羽田空港の国際線発着枠が拡大し、年間発着回数が9万回に増えました。国際線ターミナルにおける京急の鉄道、バス等の利用者も大幅に増加しております。また、羽田空港のさらなる発着回数拡大策についても報道されており、今後も利用者の増加が期待されています。

京急グループでは、増加する外国人旅行客に対し、羽田空港国際線ターミナル駅の京急ツーリストインフォメーションセンターにおいて、訪日外国人向け無料Wi-Fiサービスの提供を開始するなど、おもてなしの強化を図っております。今後もお客さまに選ばれるサービスを提供していくとともに、沿線地域にお客さまを迎えるさまざまな事業を展開してまいります。

今後も沿線地域に広く相乗効果を波及させる事業を展開し、京急ブランドの価値を高めることで、定住人口、交流人口の増大を図り、沿線価値のさらなる向上に努めてまいります。

京浜急行電鉄株式会社
取締役社長
原田一之

京急グループ

2014-2015 TOPICS

京急グループが目指す将来像 …… 5

TOPICS 1
羽田空港を核とした事業展開 …… 7

TOPICS 2
品川駅周辺の開発事業の推進 …… 11

TOPICS 3
豊かで住みやすい沿線づくり …… 13
column 横須賀中央駅周辺地区市街地総合再生計画とは? …… 13

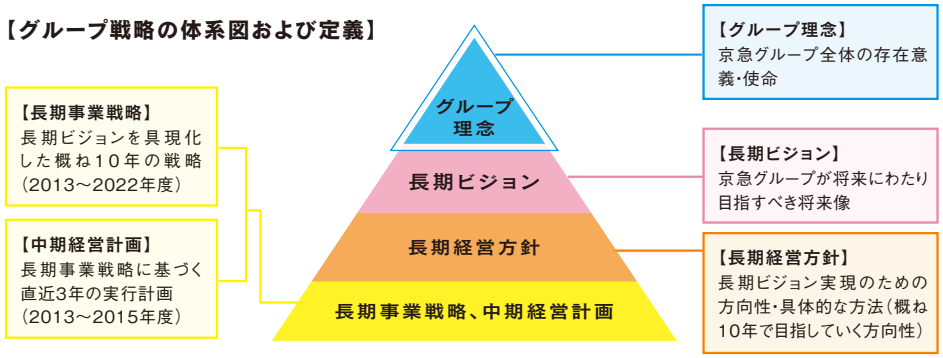
TOPICS 4
京急のこんなところに安全設備 …… 16

京急グループが目指す将来像

品川・羽田を玄関口として、国内外の多くの人々が集う、豊かな沿線へ

円安の進行、株価の上昇などにより、企業の業績が改善するなど、国内経済に回復の動きがみられるものの、京急グループを取り巻く事業環境は、中長期的には少子高齢化や人口減少など厳しい状況になることが予測されます。こうした事業環境のなかで持続的な成長を実現すべく、京急グループは、グループ理念のもと、第17次総合経営計画で、長期ビジョン・長期経営方針・長期事業戦略・中期経営計画を2013年3月に策定しました。

【グループ戦略の体系図および定義】



1. グループ理念（2013年6月27日改正）

京急グループが進めてきた「グループ経営」に対応させ、グループ全体の経営方針としての位置付けを明確にするため、**従来の「社是」を「グループ理念」**に名称変更し、あわせて内容の一部改正を行いました。

改正点は、主体を**「当社」から「京急グループ」**に変更したほか、安全・安心に対する意識の高揚および重要性の認識を再徹底するため、**安全・安心に関する記載を追加**しました。

グループ理念

●経営理念

◎**京急グループ**は、都市生活を支える事業を通して、新しい価値を創造し、社会の発展に貢献する
◎**京急グループ**は、伝統のもとに、創意あふれる清新な気風をもって、総合力を発揮し、社業の躍進をめざす
◎**京急グループ**は、**グループ**の繁栄と全員の幸福との一致を追求する

●行動指針

◎**安全・安心を最優先**し、感謝と誠意をもって、**顧客の信頼を獲得しよう**
◎たえず研鑽し、進取の精神をもって、可能性に挑戦しよう
◎誇りと責任をもち、相互の信頼を深め、仕事に取り組もう

※赤字は改正部分

2.長期ビジョン

『品川・羽田を玄関口として、国内外の多くの人々が集う、豊かな沿線を目指す』

京急グループが目指す将来像を長期ビジョンとし、長期ビジョンに基づく取り組み方針を5つの柱としてまとめました。これは、交通の要衝として発展が期待される品川地区、および首都圏における重要性がますます高まる羽田空港を玄関口として、沿線に広く相乗効果を波及させる事業を展開し、豊かな沿線にしていこう、というものです。

長期ビジョンの5つの柱

1. 品川駅周辺の開発事業の推進
2. 品川・羽田空港の持つ高いポテンシャルの活用
3. 鉄道・バスをはじめとした安全・安心なサービスの提供
4. 豊かで住みやすい沿線づくり
5. 新規事業の展開

3.長期経営方針

長期ビジョン実現のために、少子高齢化、人口減少、環境、エネルギー問題等の事業環境の変化に迅速かつ柔軟に対応できる企業体質に変革し、品川駅周辺の再開発など新たな成長戦略に積極的に挑戦することを京急グループの長期経営方針とします。

●重点テーマ

①収支の改善　②財務体質の健全化　③人材の育成　④組織の変更

●エリア別戦略

・「品川」を京急グループの最重点エリアと位置づけ、沿線活性化の牽引力となる成長戦略を構築することで、沿線発展の礎とする。
・羽田地区、川崎・横浜地区、横須賀・三浦半島地区など沿線の地域特性を活かすエリア別戦略について、仮説・検証を重ねながら早期の策定を行う。

●セグメント別方針

交通事業	京急グループの基幹事業として、長期安定的な利益の確保を目指す。
不動産事業	利益の源泉として、もう一つの基幹事業への成長を目指す。
流通事業	沿線を網羅して地域一番店となり、小売業としての営業利益率を確保する。
レジャー・サービス事業	シティホテルの一層の効率化とEXイン事業の多店舗化を中心に早期の収支改善を目指す。
その他の事業	一層の経営の効率化による規模の最適化と外部収益の獲得を目指す。

4.長期事業戦略、中期経営計画

長期ビジョンと長期経営方針のもとに、長期事業戦略と中期経営計画を、京急電鉄各部署および京急グループ各社ごとに、策定しています。

京急電鉄の機構改革

長期経営方針の重点テーマである『組織の変更』の第1弾として、2013年6月27日付で、業務組織の改正と特別委員会の新設を行いました。

＜業務組織の改正＞　事業戦略の強化および業務運営の効率化を図るため、地域開発本部および都市生活創造本部を統合し、生活事業創造本部としました。

＜特別委員会の新設＞　京急グループの最重点エリアである、品川駅周辺の再開発に向けて、組織を横断した情報の共有および事業戦略の検討等を行うため、品川プロジェクト委員会を設置しました。

委　員	グループ戦略室長、鉄道本部長、生活事業創造本部長
事務局	グループ戦略室

TOPICS 1

羽田空港を核とした事業展開

2010年の羽田空港国際化からまもなく4年。2014年3月に羽田空港の発着枠は、国内線・国際線とあわせて44.7万回となりました。京急グループは長期ビジョンのひとつとして、羽田空港の高いポテンシャルの活用を目指し、羽田空港アクセスを担う鉄道、バス、タクシーのほか、羽田空港へアクセスが良いエリアの駅周辺でホテル事業を展開。国際空港としての羽田空港をグループ一丸でさらに盛り上げてまいります。



発着枠拡大により就航先が増え、さらに利便性が高まる羽田空港。日本各地から海外へ、またアジア圏各地への中継点としての機能を担う、ハブ空港としての発展が期待されています。

訪日外国人旅行者数1,000万人突破、目指す観光立国

2013年の訪日外国人旅行者数が初めて年間1,000万人突破、京急線羽田空港（国内線・国際線）ターミナル駅のご利用者数も、2013年9月末に累計3億5,000万人を突破しました。日本政府は、観光分野を21世紀における重要な成長分野と位置づけ、観光立国の実現に向けたさまざまな取り組みを実施しています。発着枠の拡大により、主に欧米方面の新規路線やアジア諸国路線の増便、中国や東南アジア諸国向け観光ビザの発給要件緩和、出入国手続きの迅速化など、今後も羽田空港を利用する外国人のお客さまのさらなる増加が見込まれます。

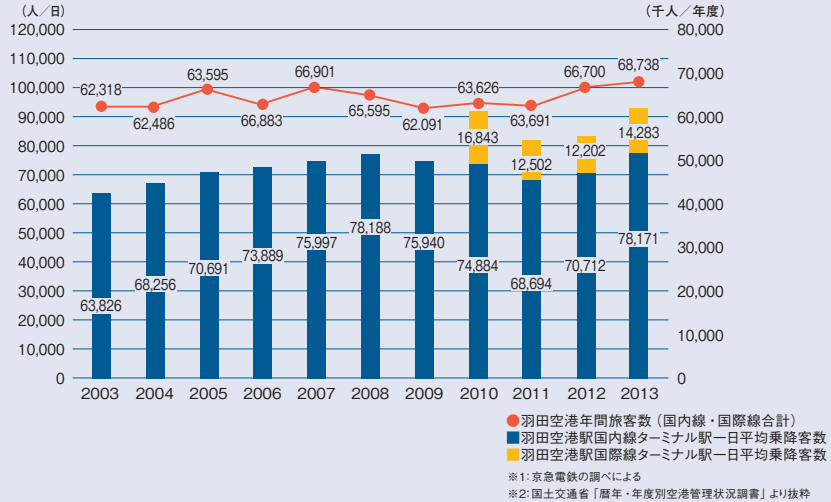


羽田空港の発展に伴うビジネスチャンスの期待

●国際線の発着枠が年間9万回に拡大

2014年3月、羽田空港国際線の発着枠がこれまでの年間6万回から3万回増えて年間9万回になりました。今回拡大されたのは、昼間の時間帯の発着枠で、アジアを中心にヨーロッパ、北米、中東方面の便が増便されました。これにより、国内各地やアジア圏からのハブ（乗り継ぎ）空港としての機能拡充が期待されています。就航先が17都市から25都市（2014年6月現在）に増えたほか、これまで深夜・早朝発だったヨーロッパ便の一部も昼間の出発が可能になり、ダイヤの面でも利便性が高まっています。羽田空港は首都圏の空の玄関としてますます発展していきます。

羽田空港駅（国内線・国際線合計）1日平均乗降客数※1と羽田空港年間旅客数※2（国内線・国際線合計）の推移



※1：京急電鉄の調べによる
※2：国土交通省「暦年・年度別空港管理状況調書」より抜粋

●国際線旅客ターミナルの拡張＆リニューアル

発着枠の拡大にあわせて、国際線旅客ターミナルも拡張。出国手続き後に入場できる保安エリアに24時間営業のフードコートや和スイーツの土産店、飛行機を間近に見られるラウンジなどがオープンしました。さらに、2014年9月には保安エリア内に客室、リフレッシュルーム棟を備え、出発間際までくつろげる日本初のトランジットホテル「ロイヤルパークホテル ザ 羽田」が開業予定。また一般エリアの「江戸小路」を拡大し、新たな飲食店や物販店を開業するなど、さらに楽しく便利な空港に進化します。



●2020年東京オリンピック・パラリンピック開催

2020年に東京でオリンピックが開催されることが決定し、今後羽田空港を利用する海外からのお客さまがますます増加することが見込まれます。京急グループは、これを大きなビジネスチャンスととらえ、他社の動向にかかわらず、「羽田空港アクセスは京急が責任を持つ」、世界中の方から「羽田空港といえば京急」と認めていただけるよう、さらなる輸送力やサービスの向上に努めます。

TOPICS 1

羽田空港を核とした京急グループの取り組み

❶速い！ ラク！ スムーズ！　空港アクセスを強化

【京急電鉄】

品川・都心方面と羽田空港駅間、横浜方面と羽田空港駅間ともに直通電車を日中10分間隔で運行しています。羽田空港国際線ターミナル駅から品川駅までの所要時間は12分に短縮。「速い、ラク、スムーズ！」をキーワードに、さらに利便性の高い空港アクセスを目指します。➡ P19



【京浜急行バスグループ】

羽田空港国際線の24時間化に伴い、鉄道が運行していない深夜・早朝時間帯の運行を実施しています。羽田到着の深夜フライトにあわせて、羽田空港から各地へ運行する路線を設定し、蒲田駅・大森駅からは、羽田のフライトにあわせた早朝バスも運行しています。2013年10月には、国内外で人気の観光スポット「鎌倉」への運行を開始し、観光地へのアクセスも向上しました。➡ P32



【京急タクシーグループ】

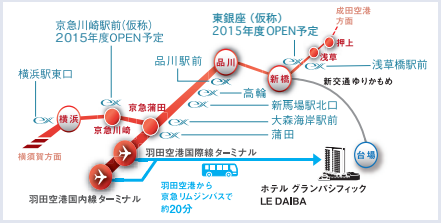
東京23区および神奈川県の一部で、羽田空港国際線ターミナルとご自宅などの目的地を結ぶ2点区間において、定額運賃で利用できる「定額制タクシー」を導入しています。メーター料金では不安でタクシー利用を控えられていたお客さまも、安心してご利用いただけます。➡ P37



❷増え続ける利用者に「便利」「快適」を提供

【京急EXイン】

羽田空港利用客などの需要に対応し、ビジネスホテル事業の拡大を図るため、2015年には京急川崎駅前と東銀座に新規出店予定。全館すべて駅から徒歩5分圏内と抜群のアクセスを誇ります。➡ P49



【天然温泉 平和島】

羽田空港からバスで約15分の「天然温泉 平和島」では、深夜・早朝に到着するお客さまを迎え入れられるよう、24時間営業しています。2013年12月には大画面スクリーンを備えたスパエリアを増設、2014年4月からは深夜時間帯（0時～6時）に、1時間おきに羽田空港との間の無料送迎バスを運行しています。➡ P50


天然温泉スパ


無料送迎バス

❸「おもてなし」をコンセプトにサービスを強化

【京急ツーリストインフォメーションセンター】

2010年10月の羽田空港国際線ターミナル駅開業時に設置し、常時、4か国語（日・英・中・韓）で乗車券の販売や観光案内を行っています。訪日外国人のお客さまからの声をもとに、さらなるサービス強化を図ってまいります。➡ P23



京急ツーリストインフォメーションセンター（京急 TIC）

●京急Welcomeキャンペーンをシーズンごとに実施

羽田から京急線を利用する海外からのお客さまを対象に、さまざまなキャンペーンを企画・実施しています。2013年からは、夏季期間中、羽田に到着したお客さまに日本らしさを感じていただこうと、日本の夏の象徴「浴衣」を着用してご案内を行っています。



【訪日外国人向け無料公衆無線LANサービスを展開】

外国人のお客さまからの要望が多い、駅・電車内でのWi-Fi環境の整備を進めています。2014年3月からは、羽田空港国際線ターミナル駅から京急線をご利用される外国人のお客さまに、「Wi2 300」を活用した無線LAN接続を無料で6時間提供するサービスを導入しました。➡ P23



【Facebookの活用】

2014年7月に、訪日外国人向けFacebookページを英語と中国語（繁体字）の2言語で開設。増加する海外のお客さまに、グループの取り組みや観光地へのアクセスに便利な情報等を配信しています。



【駅窓口やグループ施設での3者間通話通訳サービス】

羽田空港の国際化に伴い、2010年10月から、京急線全駅72駅（泉岳寺駅を除く）および京急グループ各社で利用可能な「京急通訳サービス」を行っています。英語・中国語・韓国語に対応する専門オペレーターが、3者間通話により、お客さまとの会話を電話でサポートしています。

【駅・看板サインの多言語表記】

海外からのお客さまにもわかりやすい表示を目指して、2010年10月から、京急線全駅に「駅ナンバリング」を導入しました。駅名表示板にも英語と韓国語の表記を新たに入れています。また、全駅に、日本語、英語、中国語、韓国語の4か国語に対応している自動券売機を導入。ユニバーサルデザインも採用しています。



TOPICS 2

品川駅周辺の開発事業の推進

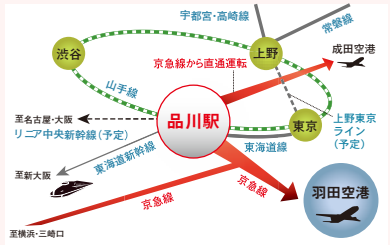
京急グループにとって品川駅は、主要ターミナル駅であり、最も重要な拠点です。羽田空港とも至近であり、上野東京ライン（東北縦貫線）やリニア中央新幹線が計画されるなど、今後も交通の要衝としてますますの発展が期待されます。また、2014年7月には「品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン2014（案）」が東京都から発表され、今後大規模な開発が予定されております。京急グループは品川駅周辺にホテル・商業施設・オフィスなどを保有しており、将来を見据えた開発を進め、品川地区の発展および沿線の活性化につなげてまいります。



品川駅周辺全景

交通の要衝である品川駅

国際化された羽田空港までを12分で結び、JR各線に接続する重要なターミナル駅である品川駅。2015年3月には上野～東京駅間で結ぶ「上野東京ライン（東北縦貫線）」が開業し、宇都宮線・高崎線・常磐線の3路線が東京駅まで乗り入れ、品川駅までの直通運転が可能になります。品川～田町駅間には、2020年東京五輪までの開業を目指し、山手線の新駅建設も予定されています。また、東海道新幹線の全列車が停車し、2027年に開業が予定されているリニア中央新幹線の東京側始発駅となることも発表されています。東海道新幹線と将来的にはリニア中央新幹線も加えた広域交通の拠点となる品川は、交通の要衝としてさらなる発展が期待されています。



品川駅路線図

品川駅および周辺の開発

品川駅周辺の開発は、京急グループの次の100年を見据えた事業ととらえ、品川地区の発展を沿線全域の活性化につなげていきたいと考えます。国や東京都をはじめ関係者とともに、駅周辺地区を「品川の顔」としてにぎわいあるエリアへ変えてまいります。

❶品川駅の利便性向上

品川駅の再編は京急グループにとって重要なプロジェクトです。広域交通結節点形成のため、羽田空港アクセスの量・質の向上、乗り換えの利便性や安全性の向上、わかりやすい動線の確保、魅力的な駅空間の創出などに取り組んでまいります。

■品川駅の再編

京急品川駅の地平化及び輸送力向上（2面4線）を図り、現状の複雑な乗換動線の解消や移動距離の短縮など、分かりやすく利便性の高い駅へと再編する。

■京急線品川第一（八ツ山橋）踏切解消

品川駅南側の道路交通の円滑化等、地域の東西連絡性の強化・改善を図る方策の一つとして、今後、道路と鉄道の立体化の実現性について検討を進めていく。



品川駅周辺図

❷駅周辺の開発

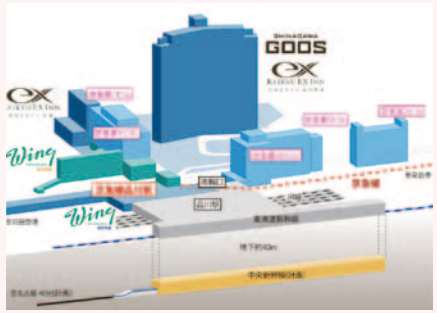
京急グループは品川駅周辺に約6万平方メートルの土地を保有しており、「品川駅」や「SHINAGAWA GOOS」をはじめ、駅・ホテル・オフィス・商業など、さまざまな事業を展開しています。今後、品川駅西口地区や品川駅街区地区においては、周辺の土地の有効活用を含め、利便性、集客性を活かして、国際的企業の進出を目指したビジネス環境の整備など、駅・開発一体型のまちづくりを検討してまいります。

■品川駅西口地区

- 既存の機能集積をいかした国際的な交流・観光機能及び宿泊機能の充実
- 業務・商業機能の充実

■品川駅街区地区

- 品川駅の再編
- 駅直結の利便性及び集客性をいかした複合的機能の集積（商業、業務、文化・交流等）を図る
- 交通結節機能の確保



品川駅周辺に所有する京急グループ資産

※枠内は「品川駅・田町駅周辺まちづくりガイドライン2014（案）」より抜粋。
※2014年7月31日現在

TOPICS 3

豊かで住みやすい沿線づくり

沿線の定住人口の増加につながる事業として、不動産の開発・販売にも力を入れています。川崎、横浜、三浦半島の沿線を中心に、駅に近くて暮らしやすい分譲マンションの販売や、駅前施設の開発を通じて、豊かで住みやすい沿線づくりに貢献しています。

沿線の定住人口増加に向けたプロジェクト

●横須賀中央駅周辺
ザ・タワー横須賀中央

2015年11月、横須賀中央駅から徒歩3分の好立地に、高層タワーマンション「ザ・タワー横須賀中央」が誕生します。「ザ・タワー横須賀中央」は、横須賀市が策定した「横須賀中央駅周辺地区市街地総合再生計画」に基づく、第一種市街地再開発事業として開発されている建物で、本再生計画内第1号となるプロジェクトです。地上38階建て、約143mの高さは、東京タワー大展望台に匹敵。高層階からはみなとみらいや富士山まで見渡せます。
1階から4階までは商業施設フロア、5階から38階までは総戸数297戸で構成するレジデンスフロアとなっており、スカイラウンジやゲストルームなど共用施設も充実。横須賀における新たなランドマークの誕生に、大きな期待が寄せられています。➡ P40


商業施設外観


30階スカイラウンジ<煌 - KIRAMEKI - >


ザ・タワー横須賀中央 完成予想図

column

横須賀中央駅周辺地区市街地総合再生計画とは？

横須賀中央駅前エリアは、横須賀市の顔であり、三浦半島の中核的商業集積地です。横須賀市では、防災性の向上や新たな魅力の創出のため、2008年3月に「横須賀中央駅周辺地区市街地総合再生計画」を策定。「安全・安心なまち」「まちの活性化」「まちなか居住の推進」の3つを整備方針とし、老朽化した建物の建て替えや土地の高度利用を促進し、安全で魅力と活力のあるまちづくりを図っています。この計画の実現により、横須賀中央駅前エリア全体、さらには横須賀市の経済全体の活性化につなげます。

●大師線・港町駅周辺
川崎・港町駅前トリプルタワーズマンション「リヴァリエ」

川崎・港町駅前トリプルタワーズマンション「リヴァリエ」は、大林組の特許技術「DFS制振構造」を用いた災害に強いマンションです。1棟目のA棟の完成にあわせて港町駅をリニューアル。マンションを含めた施設と駅が一体性のある快適で豊かなまちづくりが行われています。現在建設中のB棟のエントランス横には、医療クリニックモールが誕生予定。さらに安心で便利な暮らしの実現に、期待が高まっています。
➡ P38,39


リヴァリエ 完成予想図

災害時の食糧備蓄も兼ねたカフェ

A棟の2階には、千葉の農園から直送された野菜を使ったヘルシーメニューを提供するカフェ「THE FARM CAFE」がオープン。ランチやディナーはもちろん、お惣菜や野菜、精米したてのおいしいお米も購入できます。また、販売したり、食材として使用する米は、災害時にはリヴァリエ全世帯の3食分の非常食になります。


THE FARM CAFE

●京急鶴見駅周辺
オーベルグランディオ横浜鶴見


コンフォートテラス 完成予想図

京急鶴見駅から徒歩7分の便利な立地に、緑豊かな3つの街区の開発が進められている「オーベルグランディオ横浜鶴見」。総開発面積2万㎡超、総戸数553戸というビッグプロジェクト。駅近フラットアプローチという立地、住宅地としての資質、さらに開放的な敷地条件、そのすべてを兼ね備えたプロジェクトです。現在、第1号街区となる「アリーナテラス」、駅近最前席街区「コンフォートテラス」が好評販売中です。➡ P41


コンフォートテラス サブエントランス

TOPICS 3

駅前を活性化する京急のプロジェクト

京急川崎駅前

JR川崎駅の東京寄りに、東口駅前広場と西口北広場を結ぶ新たな自由通路を整備する「JR川崎駅北口自由通路等整備事業」が、2017年度の完成に向けて着工されており、今後、京急川崎駅とJR川崎駅のアクセス向上が期待されています。このような周辺のまちづくりの取り組みと連携し、新たな川崎エリアの玄関口として、京急川崎駅に改札直結の利便性を活かした駅ビルを建設しています。➡ P49



京急川崎駅ビルイメージ
（実際の計画と異なる場合があります）

神奈川新町駅前

2014年4月、神奈川新町駅前に2棟の商業施設をグランドオープン。スーパー、飲食店、美容室、クリニックなど11店舗が開業しました。また同駅前には4月から看護学校が開校し、学生で賑わう新たな駅前になるとともに、地域の皆さまや駅を利用される方にとって、暮らしやすく便利な駅に生まれ変わりました。➡ P45



沿線の子育てを支援する事業

定住人口増加とともに地域を豊かにする取り組みとして、保育事業や家事代行サービス業などを展開しています。さまざまな事業を展開する鉄道会社の利点を活かし、沿線で暮らすご家族の生活を多角的に支援します。今後も京急グループでは、沿線地域の待機児童や少子化対策など、子育てを支援する取り組みを積極的に行ってまいります。

認可保育所「京急キッズランド」

駅近くで保育園を運営することで、沿線で生活する家族を応援しています。港町駅前や井土ヶ谷の駅ナカなど、6か所で運営する認可保育所では、畑での野菜栽培などを通じて、食育活動にも力を入れています。また、町内会や行政と積極的に情報交換を行い、地域と一体となった保育環境づくりに努めています。



京急キッズランド 港町駅前保育園

家事代行サービス　京急ライフサポート

『沿線のお客さまの生活をサポートしたい』という思いで、2000年の開始以来、掃除や洗濯、食事作りはもちろん、お子さまのお世話やペットのお散歩まで、お客さまのニーズにあわせたさまざまなサービスを育んできました。少子高齢化や共働きなど多様化する沿線の暮らしをサポートする地域密着型総合サービスを行っています。



さまざまなご要望にも快く対応するスタッフ

京急百貨店「ハグ・クミ・パーク」

「みんなで子育て!」を合言葉に、沿線で生活するお子さまたちの豊かな心のはぐくみを応援する場となる新しいコミュニティスペース「ハグ・クミ・パーク」は、横浜市の子育て家庭支援事業に協賛するなど、地域NPOや行政と連携し、ベビーマッサージや子育て相談会など、さまざまなイベントや講座を行っています。



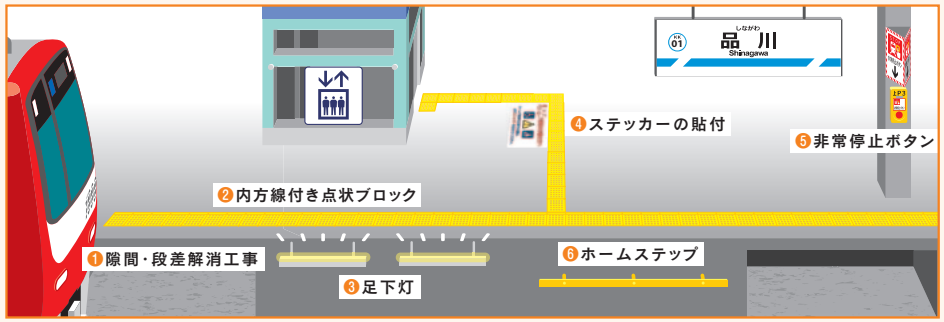
ハグ・クミ・パーク

TOPICS 4

京急のこんなところに安全設備

京急グループでは、すべての事業において安全・安心を最優先し、全力で取り組み続けています。お客さまにご利用いただく駅・車両・踏切などには、さまざまな安全設備を設置して、安全・安定輸送の確保に努めています。

ホームの安全設備



❶ホーム隙間・段差解消工事

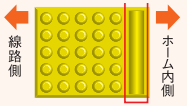
ホームと車両床面との隙間および段差を少なくし、乗降時の安全性と利便性をより高める工事を推進しています。2013年度は追浜駅下りホームで工事が完了したほか、現在は日ノ出町駅構内の上下ホームの工事を実施しています。



追浜駅 下りホーム

❷内方線付き点状ブロックおよび内方線の設置

乗降人員が一日10万人以上の品川駅・京急川崎駅・横浜駅・上大岡駅における内方線付きJIS規格対応の点状ブロックの整備は2012年度までに完了しています。さらに、一日10万人未満の駅のうち青物横丁駅・立会川駅・横須賀中央駅・新逗子駅・京急久里浜駅については、2013年度に内方線の設置を完了しました。



内方線付き
JIS 規格点状ブロック

❸足下灯の設置

電車とホームの間が空いている駅においては、自動点滅式の足下灯（そっかとう）を設置し、注意喚起を行っており、現在17駅に設置しています。



❹車イス・ベビーカーステッカーの貼付

ステッカーの貼付により、車イス・ベビーカーご利用のお客さまへ、ホームで電車をお待ちの際はストッパーをおかけいただくよう、お願いしています。



フロアシート

❺非常停止ボタンの設置

ホーム上の非常停止ボタンを押すことで、運転士に危険を知らせることができる装置を京急線全駅に設置し、事故の防止を図っています。また、視認性を向上させるために、大型の押ボタン用表示板を設置しています。



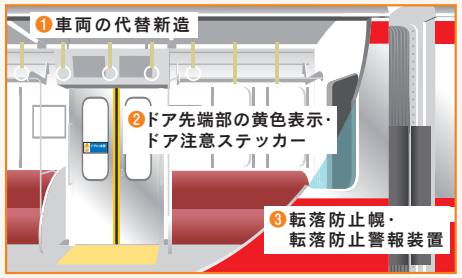
❻ホームステップ

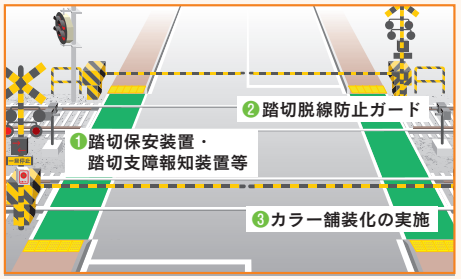
万一、お客さまがホームから転落した際に、ホームに上がりやすくするため、ホーム下に待避スペースがない場所には、ステップを設置しています。



TOPICS 4

車両・踏切の安全対策





❶車両の代替新造

毎年度、継続的に車両の新造を進めており、2013年度は新1000形を20両導入しました。


新 1000 形

❷ドア先端部の黄色表示・ドア注意ステッカー

2012年度から京急電鉄所有の全車両に、ドア先端部内側に黄色表示を行い、ドア開閉の動きをわかりやすくしているほかに、ドアに「ドア注意ステッカー」を貼付するなど、安全性、快適性に配慮しています。



❸車両の転落防止幌・転落防止警報装置の装備

車両の連結面からのお客さまの転落を防ぐため、転落防止幌を設置しています。
また、転落防止幌が設置できない先頭車両同士が連結した場合における、ホームから連結部分への転落防止対策として、警報音と音声で注意を促す装置を新1000形4両編成に装備しています。


転落防止幌

❶踏切保安装置・踏切支障報知装置等の設置

京急線にあるすべての踏切道（90か所）については、警報機・遮断機を設置しています。また、踏切支障報知装置（※1）をすべての踏切道に設置しており、その内64か所には障害物検知装置（※2）を設置しています。

※1 非常ボタンの操作または障害物検知装置により発光信号（赤色灯の明滅）を現示し、列車に危険を知らせる装置。
※2 踏切道上に自動車などの障害物があった場合、これを自動的に検知し、発光信号を現示させる装置。


警報機・遮断機


障害物検知装置


非常ボタン


発光信号機

❷脱線防止レール・脱線防止ガード・踏切脱線防止ガードの設置

曲線などにおける脱線を防止するため、半径300m以下の曲線などにおいて、脱線防止レールまたは脱線防止ガードを設置しています。また、自動車の通行する踏切道においては、列車の進行方向約24mの区間に踏切脱線防止ガードをレールの両側に設置し、万一、自動車等と衝突した際の脱線を防止しています。

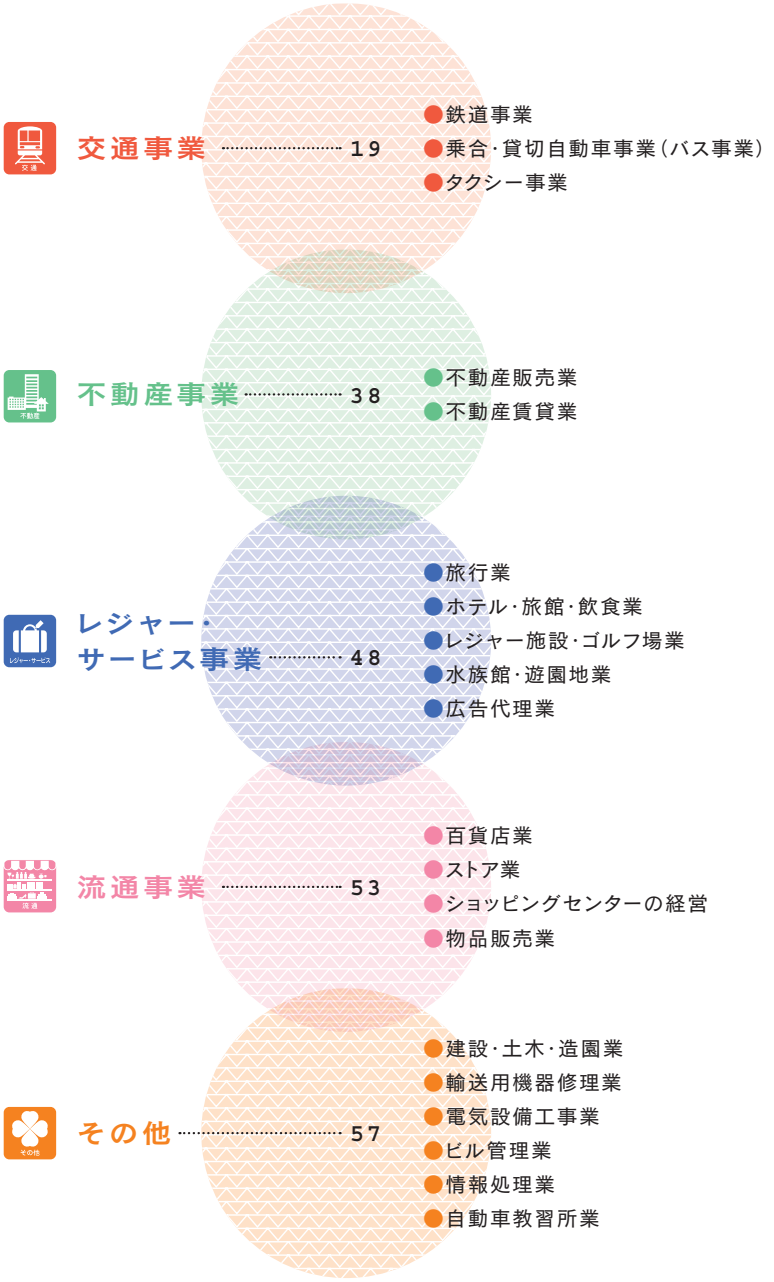

脱線防止ガード

❸カラー舗装化の実施

港町～鈴木町駅間の踏切道など一部の踏切道では、踏切道内における歩行者の安全確保のため、車道部分と歩道部分を視覚的に区分するカラー舗装化を実施しています。



京急グループの概要



交通事業

- 鉄道事業
- 乗合・貸切自動車事業（バス事業）
- タクシー事業

鉄道事業

都心から川崎・横浜・横須賀を経て三浦半島に至る本線、空港線、大師線、逗子線、久里浜線の5路線を運営。通勤・通学の足として暮らしを支えています。
一方で、羽田空港の航空需要の増大にあわせ、羽田空港アクセスを強化。安全・安定した輸送サービスを通じ、沿線地域の発展に貢献しています。

羽田アクセスの強化・改善

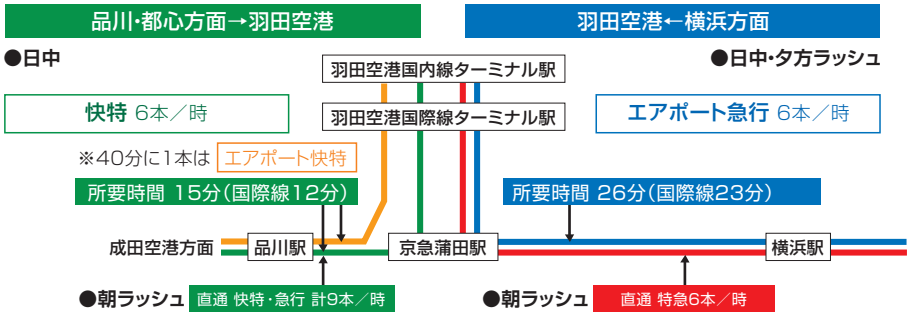
■京急蒲田駅付近連続立体交差事業

東京都の「都市計画事業」として、2000年12月から事業着手している「京急蒲田駅付近連続立体交差事業」。2012年10月には、事業区間全線において上下線高架化が完了し、踏切が除却されたことにより安全性が向上しました。上下線高架化後も、京急蒲田駅をはじめ、大森町駅、梅屋敷駅、雑色駅、糀谷駅の各駅舎の工事や切替地点の工事を進め、利便性の向上を図ります。2016年度の事業完了に向けて工事を進めています。



■ダイヤ改正により羽田空港へのアクセスが向上、京急線がますます便利に

2012年10月、京急蒲田駅付近の上下線高架化に伴い、ダイヤ改正を実施し、羽田空港へのアクセス向上を図りました。さらに、2013年10月にも、ダイヤの一部変更を実施し、羽田空港へのアクセス確保はもちろん、本線を利用する通勤・通学のお客さまの利便性向上を図るための見直しを行いました。



■羽田空港アクセス向上の象徴・京急蒲田駅

連続立体交差事業にあわせて取り組んだのが、京急蒲田駅の改良です。京急蒲田駅を起点とする空港線は、駅構内が単線であったうえ、本線下り線と平面交差していたため、品川方面および横浜方面と羽田空港間を結ぶ直通電車の運転上のネックとなっていました。そこで、地平式2面3線の駅を2層高架式2面6線に改良し、本線上りホームを2階部に、下りホームを3階部に、空港線ホームは両階に設置することで、平面交差を解消しました。
また、2012年には「京急本線・空港線（京急蒲田駅付近）連続立体交差事業」が、グッドデザイン・ベスト100を受賞しました。これは、都市部の鉄道をリノベーションしていくにあたって、営業線の運行を維持しながら、日本を代表するさまざまな土木技術を同時適用することで、連続立体交差と鉄道駅の改良に成功したアーバンデザインの思想が高く評価されたものです。
京急蒲田駅は、羽田空港アクセス向上の象徴であると同時に、新たな街のランドマークとなっています。


新しくなった京急蒲田駅

Column

新しく変わる京急蒲田の街並み

●渋滞の解消と街の一体化
京急蒲田駅付近の上下線高架化に伴って全28か所の踏切が除却されたことにより、交通渋滞が解消され、自動車・歩行者ともに快適で安全な通行が可能となりました。また、これまで鉄道線路により分断されていた街が繋がることにより、回遊性が向上し、今後の地域の発展も期待されています。京急電鉄としても、街の発展に貢献するような高架下利用を検討し、沿線価値の向上に努めていきます。


京急蒲田西口駅前地区再開発（イメージ）

●一緒に動き出す駅周辺の整備
京急蒲田周辺では駅の改良工事に合わせて、複数の周辺整備事業が進められています。特に、京急蒲田西口駅前地区では第一種市街地再開発事業により、商業施設と都市型集合住宅からなる複合再開発ビル、交通広場、ペデストリアンデッキなどが新設され、大田区の玄関口にふさわしい街としての整備が進められています。駅とその周辺の一体的な開発により、京急蒲田の街の価値向上が見込まれています。


京急蒲田西口駅前広場（イメージ）

連続立体交差事業

■京急蒲田駅付近連続立体交差事業

➡P19

■大師線連続立体交差事業

川崎市の都市計画事業のひとつとして行われている「大師線連続立体交差事業」は、大師線約5kmのほぼ全線を地下化し、国道409号線を含む計14か所の踏切を廃止することにより、安全性の向上と道路交通の円滑化を図るものです。現在、事業の効果を早期に発揮させるため、東門前駅付近～小島新田駅付近の約980mの区間においては、段階的整備区間として2006年9月から地下化工事に着手しており、この工事により、産業道路を含む3か所の踏切がなくなります。今後も引き続き、事業完成に向けて鋭意工事を進めていきます。



産業道路駅完成イメージ



産業道路駅付近での躯体構築状況

運転保安への取り組み

■車両の安全対策

毎年度、継続的に車両の新造を進めており、2013年度は20両、2014年度は26両を新造し、あわせて車両の更新も行います。

※2014年度計画
●新造／新1000形:26両(8両編成×1本、6両編成×3本)
●更新／2100形:24両

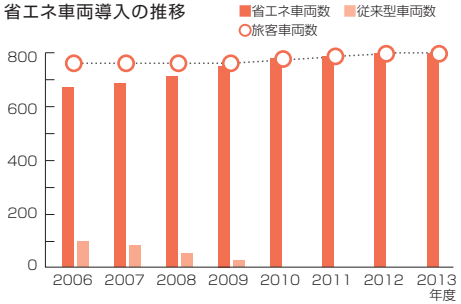


新1000形

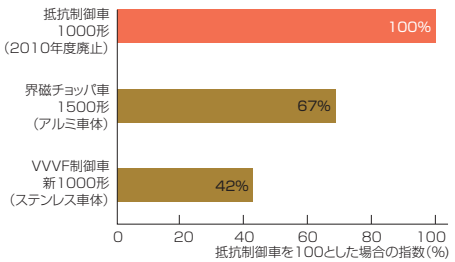
■リサイクル可能な省エネルギー車両を導入

電車の制動時に発生する電力を架線に戻し、ほかの電車の動力源として有効活用できる「電力回生ブレーキ」を備えた「界磁チョッパ制御方式」を1978年度から採用。1990年度からは、さらに電力回生効率を高めた「VVVF制御方式」を採用しています。なお、2010年度に従来型の抵抗制御車両が廃止となり、全車両が「電力回生ブレーキ」を備えた省エネ車両となりました。電力量の削減効果は、約30%におよんでいます。また、1987年度以降「アルミ合金製」車体、2006年度以降「ステンレス製」車体の車両を採用し、従来車に比べ約15%の軽量化を達成しています。

省エネ車両導入の推移

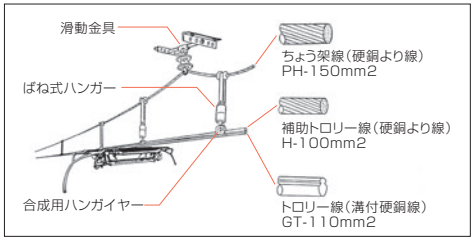


車種による運転用エネルギーの違い



■鉄道の要でもある電車線

電車に電気を送る電車線の架設方法は、当社独特の合成電車線と、シンプルカテナリーの2種を採用していますが、今後は、切れにくく、より安全性の高い合成電車線化を全線で推進していきます。また走行しながら鉄柱間の径間、電車線の高さ・偏位・太さを測定できる架線検測車を導入し、保守作業の効率化を図っています。



■環境を守るさまざまな設備

公共交通機関として欠かせない鉄道は、航空機、乗用車など数ある輸送機関のなかでもとりわけエネルギー効率の良さで注目されていますが、電車の運転本数の増加や、駅にエスカレーターやエレベーターを設置することに伴い、必要とする電力は年々増加しています。そこで、電力使用量を抑制するため、省エネ車両の導入、車両の軽量化および電力の再利用に取り組んできました。この省エネ車両の列車がブレーキをかけるときに発生する電力(回生電力)をフライホイールに機械的エネルギーの形で蓄勢し、必要なときに電力に変換して電車線に戻す「フライホイール式電車線電力蓄勢装置」や、回生電力を直流から交流に変換し、駅の高圧配電設備に供給する「電力回生インバータ装置」を設置し、電力の有効活用を図り、電力使用量の抑制に努めています。
また、電力の安定供給を図るため、変電所の新設や高性能機器への更新を行ってきました。なお、現在20か所ある変電所は、すべて総合司令所施設司令が遠隔制御しています。

フライホイール式電車線電力蓄勢装置

1981年に瀬戸変電所に試験的に設置。その実績をふまえ、1988年8月に逗子線神武寺駅～新逗子駅間に逗子フライホイールポストを新設。2010年度は、この装置により逗子線内で使用されている電力の約20%を再生利用しています。



フライホイール式電車線電力蓄勢装置

電力回生インバータ装置

1998年5月にフライホイール式電車線電力蓄勢装置と同じ目的で羽田変電所に導入しました。

代替フロンの使用削減

変電所の整流装置の冷媒は、オゾン層破壊係数と地球温暖化係数がゼロとなる、純水ヒートパイプ自冷式を採用しています。

サービスの向上

■駅係員のサービス向上

❶全駅係員がAEDによる普通救命講習を受講

2006年6月から設置を開始したAED(自動体外式除細動器)は、同年11月には全駅設置を完了。現在では、泉岳寺駅を除く全72駅に81台を設置しています。AED導入に際して、京急線全駅の駅係員が普通救命講習を受講し、非常時の使用に備えています。



❷サービス介助士の資格取得を推進

お年寄りやおからだの不自由なお客さまが、安心して駅をご利用いただけるよう、サービス介助士の資格取得を推進。また、お客さまからの介助要請や急病人に対して的確に対応できるよう、「普通救命講習」の受講も勧めています。さらに、お客さまが有資格者をひと目で識別できるよう、バッジによる資格取得表示も行っています。



■京急ツーリストインフォメーションセンター

羽田空港国際線ターミナル駅に設置されている、京急ツーリストインフォメーションセンター（京急TIC）では、4か国語対応（日·英·中·韓）のコンシェルジュを常時配置し、対面乗車券販売や、交通·観光情報の提供を行うなど、海外からのお客さまをサポートする充実した情報サービスを提供しています。2012年10月には、日本政府観光局（JNTO）による外国人観光案内所認定制度において、最高ランクである「カテゴリー3」の認定を受けました。
今後もさまざまなサービスやキャンペーンの強化を図り、おもてなしの心を持ってスムーズな旅のお手伝いをしてまいります。➡P10



■公衆無線LAN（Wi-Fi）サービスエリアを拡大

NTT系列のWi-Fiサービスである「NTTフレッツ·スポット」「docomo Wi-Fi」を駅構内において提供していましたが、新たにKDDI系列のWi-Fiサービスである「au Wi-Fi SPOT」「Wi2 300」の提供を、駅構内と車両内において開始しました。
また、2014年3月からは、羽田空港国際線ターミナル駅から京急線をご利用される外国人のお客さまに、「Wi2 300」を活用した無線LAN接続を無料で提供するサービスを導入しました。➡P10



■駅施設の改良

車いすでの乗降がスムーズにできるよう、電車とホームのすき間や段差の解消として、2013年度から日ノ出町駅のホーム嵩上げ工事を実施しています。品川駅ではお客さまの利便性向上のため、上りホーム跨線橋にエスカレーターを増設し、また既設エスカレーターの更新も実施しました。
逸見駅では2013年度でエレベーターの設置が完了し、2014年度は駅舎および多機能トイレの工事を実施します。品川駅と能見台駅の旅客用トイレをリニューアルし、明るく使いやすいトイレにしました。


エレベーターの設置が完了した逸見駅


能見台駅では男性用トイレにもおむつ交換台を設置

■京急ウィング号

平日夕方のラッシュ時間帯のお客さまのニーズにお応えし、1992年から、品川駅から座ってご乗車いただける「京急ウィング号」を運行しています。現在では、三崎口駅行き、京急久里浜駅行きの計11本を運行し、快適に京急線をご利用いただけるようラッシュ緩和にむけたサービスを拡充しています。
ご乗車の場合、乗車券のほかに着席整理券（200円）が必要となります。着席整理券は、品川駅構内または携帯電話（京急ケータイdeウィング）からも購入することができます（一部機種によってはご利用いただけない場合がございます）。➡P75



※品川～上大岡駅間はノンストップ。上大岡駅からは快特停車駅に停車。

車両の概要

■主要保線機械

名称	用途	台数
モーターカー	ダンプトロリの牽引、他	12
マルチプルタイタンパー	道床のつき固め作業	2
バラストフィニッシャー	道床の締固めおよび砕石などの均し	2
低床トロリ	レール、PCまくら木などの運搬	11
ダンプトロリ	砕石、残土などの運搬	26

名称	用途	台数
遠隔制御車	走行中の遠隔操作	2
軌道検測車	軌間、通り、水準、高低などの検測	1
レール探傷車	レールの超音波探傷	1
レール洗浄	レールの洗浄	1
ホーム離れ、レール断面測定車	ホーム離れ、レール断面の測定	1


軌道検測車「EM30」
軌間、水準、高低、通り、平面性を検測します。


マルチプルタイタンパー「08-16U」
軌道の保守（軌道の高低、通り、水準）をする作業車です。


バラストフィニッシャー「802B号車」
マルチプルタイタンパー作業後の軌道整備時に活躍します。


モーターカー「105D号車」
ダンプトロリなどを牽引し、レールや砕石を運搬します。


遠隔制御車「RC701C号車」
道床砕石や残土を積載し、低床トロリの端部で活躍します。


低床トロリ「3E号車」
定尺レールやPCまくら木などを運搬します。

■土木設備

まくら木の敷設延長		181,681m
道床砂利の敷設延長		158,267m
橋梁	335か所	5,206.6m
高架橋	172か所	19,179.2m
こう橋	4か所	3.6m
構内地下道	21か所	101.9m
トンネル	39か所	14,533.44m
停車場	72か所	
踏切道	90か所	

1.橋梁の内訳
（1）河川に架かるもの:77か所 1,523m
（2）道路に架かるもの:246か所 3,581m
（3）線路に架かるもの:3か所 79.8m
（4）その他:9か所 22.8m
2.主な橋梁 …… 六郷川橋梁 550.6m
3.主なトンネル
（1）羽田トンネル（穴守稲荷～天空橋） 829.251m
羽田第2トンネル（天空橋～羽田空港） 4,441.95m
（2）野比トンネル（京急久里浜～YRP野比） 681.400m
（3）野毛山トンネル（戸部～日ノ出町） 658.624m
（4）汐留トンネル（汐入～横須賀中央） 514.990m
4.PCまくら木敷設総数 …… 330,683本

※橋梁は径間1m以上、こう橋は径間1m未満。

■運転用·付帯用電力使用量推移

（単位:100万kWh）

年度	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
運転用電力使用量	232	227	215	211	203	205	209
付帯用電力使用量	46	47	46	48	40	43	44
受電電力使用量（運転用+付帯用）	278	274	261	259	243	248	253

■在籍車両数 （2014年3月31日現在）

（単位:両）

電動客車 形式	電動客車 在籍車両数	附随客車 形式	附随客車 在籍車両数	客車計
デハ800	102			102
デハ1500	120	サハ1900	38	158
デハ2000	45	サハ2000	15	60
デハ600	58	サハ600	30	88
デハ2100	40	サハ2100	40	80
新デハ1000	220	新サハ1000	82	302
合計	585	合計	205	790

電動貨車 形式	電動貨車 在籍車両数	総車両数
デト11	1	
デト12	1	
デト17	2	
デト18	2	
合計	6	796

■車両数の変遷

（単位:両）

年度	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
電動客車	604	596	594	592	590	591	585
附随客車	162	170	172	182	192	199	205

■車両一覧

新1000形（ステンレス車）



2007年に京急電鉄初のステンレス車体を採用して登場した車両です。車体にはカラーフィルムで京急の赤い電車のイメージを表現し、先頭部は普通鋼に赤色の塗装をして従来のスタイルを残しています。車内は車端部をロングシートに変更し、側窓を一部開閉可能としました。引き続き、バリアフリー対応をするとともに、乗務員室の背面に非常脱出ハシゴを設置。乗務員室は運転台を高くするなど乗務員の安全性と居住性を向上しました。また、主要機器は国産品を採用しています。

●製造初年／2007年3月　●定員／119人（先頭車）·130人（中間車）　●自重／33.5t（M2uc、M2sc）·32.5t（M1u、M1s）·32.0t（M1u'）28.5t（M2s）·24.5t（Tu、Ts）　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／18,000×2,791.8×3,630mm　●主電動機／155kW（三相誘導電動機）●制御装置／VVVF（1C-4M2群制御）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用·全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／41.9kW ●性能／最高速度130km/h · 加速度0.97m/S² · 減速度1.11m/S²（常用）

新1000形（アルミ車）



2002年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。車内は扉間がバケットタイプのロングシートで、車端部は補助イス付きのクロスシートとなっています。また、2100形と同様に海外製品を採用し、車両性能と居住性の向上を図りつつ、コスト低減も実現しました。さらに、全出入口扉にドア開閉チャイムの設置や冷房装置にオゾン層破壊係数ゼロの新代替冷媒の新規採用など、バリアフリーや環境対策にも貢献しています。

●製造初年／2002年2月　●定員／122人（先頭車）·130人（中間車）　●自重／33.0t（Muc、Msc、Muc1、Msc1）·32.0t（Muc、Msc、M1uc1、Msc1）·31.0t（Mu、Ms、M2）·30.0t（M1u、M1s、M2u、M2s）·27.0t（Tpu、Tps、Tp）·24.0t（T）·23.0t（Tu、Ts）　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／18,000×2,830×3,645mm　●主電動機／190kW（三相誘導電動機）　●制御装置／VVVF（1C-8M制御）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用·全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／41.9kW （新代替冷媒使用）　●性能／最高速度130km/h·加速度0.97m/S²·減速度1.11m/S²（常用）

2100形



1998年に2000形の後継車として登場した2扉オールクロスシート車両です。扉間のクロスシートは京急では初めての転換シートです。全出入口扉上部には車内案内表示器を採用し、連結間外幌を採用するなど、バリアフリー対策にも配慮しており、主に京急ウィング号、快特に使用しています。VVVF装置、主電動機は海外製品を採用していましたが、機器更新の際に国産品に置換えています。2013年度より更新工事を行い、LED照明を採用するなどのリニューアルを図っています。

●製造初年／1998年2月　●定員／111人（先頭車）·120人（中間車）　●自重／33.0t（Muc、Msc）·30.5t（Mu、Ms）·24.5t（T）·26.5t（Tp）●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／先頭車：18,170×2,830×3,645mm·中間車：18,000×2,830×3,645mm　●主電動機／190kW（三相誘導電動機）●制御装置／VVVF（1C-4M制御）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用·全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／41.9kW ●性能／最高速度130km/h·加速度0.97m/S²·減速度1.11m/S²（常用）

600形



1994年に登場した都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れを考慮した車両です。足回りは省エネルギー、省メンテナンスを図ったVVVF制御方式を採用しています。製造当初は、画期的な3扉オールクロスシートを採用しましたが、2005年からは現在のニーズにあわせ、ドア間の座席をロングシートに改造する工事が実施され、2009年からは更新工事を行い、リニューアルを図りました。

●製造初年／1994年3月　●定員／118人（先頭車）·128人（中間車）　●自重／34.0t（Muc、Msc）·31.5t　32.5t（Mu、Ms）·23.5t（T）·25.5t（Tp1、Tp2）　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／18,000×2,830×3,645mm　●主電動機／180kW（三相誘導電動機）　●制御装置／VVVF（1C-4M制御）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用·全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／41.9kW　●性能／最高速度130km/h·加速度0.92m/S²·減速度1.11m/S²（常用）

2000形



1983年に2扉オールクロスシートで登場し、ブルーリボン賞を受賞した車両です。2100形の登場により1998年から3扉化を行い、ドア間の座席をロングシートに改造するなど、通勤車仕様となりました。また、バリアフリー化工事として、先頭車に車椅子スペースを設けました。

●製造初年／1982年12月　●定員／128人（先頭車）·132人（中間車）　●自重／M35t　T29t　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／先頭車：18,500×2,799×3,580mm·中間車：18,000×2,799×3,580mm　●主電動機／120kW　●制御装置／電動カム軸制御（界磁チョッパ式）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用·全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／41.9kW　●性能／最高速度130km/h·加速度0.83m/S²·減速度0.97m/S²（常用）

1500形（VVVF制御車）



京急電鉄で初めて交流モーターを用いたVVVF制御方式を採用した、省エネルギー、省メンテナンス車両で1990年に登場しました。ブレーキを極力電力回生ブレーキとして一層の省エネルギーを図った新しいブレーキ方式を採用しました。2006年から更新工事を行い、リニューアルを図りました。また、界磁チョッパ車からの改造車両も加わり、さらなる省エネルギー化を図っています。

●製造初年／1990年8月　●定員／124人（先頭車）·134人（中間車）　●自重／32.0t　31.5t（M1c、M2c）·31.5t　31.0t（M1、M2）·24.5t　25.5t（Tu、Ts）　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／18,000×2,830×3,605mm　●主電動機／120kW（三相誘導電動機）　●制御装置／VVVF（1C-8M制御）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用·全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／41.9kW　●性能／最高速度130km/h·加速度0.97m/S²·減速度1.11m/S²（常用）

1500形（界磁チョッパ制御車）



第2世代の都営浅草線、京成線、北総線への乗り入れ車両として、界磁チョッパ制御を採用し、1985年に登場しました。1988年からはアルミ合金製車体を採用し軽量化を図りました。2001年から更新工事を行い、リニューアルと同時にバリアフリー化工事も行っています。

●製造初年／1985年3月　●定員／125人（先頭車）·134人（中間車）　●自重／35t（鋼製車）·31.5t（先頭M車）·31.0t（中間M車）　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／18,000×2,830×3,605mm　●主電動機／100kW　●制御装置／電動カム軸制御（界磁チョッパ式）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用·全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／41.9kW　●性能／最高速度120km/h　加速度0.972m/S²·減速度1.11m/S²（常用）

800形



1978年に3両固定編成で登場した4扉車です。京急電鉄初の右手ワンハンドルマスコンやFRP（ガラス繊維強化プラスチック）を多用した室内など、以後の鉄道車両に多大な影響を与えました。また、界磁チョッパ制御、電力回生ブレーキなど省エネルギー車両の先駆けとなり、1979年にローレル賞を受賞しています。現在では、すべて6両固定編成化され、主に普通運用に使用しています。

●製造初年／1978年12月　●定員／138人（先頭車）·144人（中間車）　●自重／35t　●最大寸法（長さ×幅×屋根高さ）／先頭車：18,500×2,798×3,580mm·中間車：17,860×2,798×3,580mm　●主電動機／100kW　●制御装置／電動カム軸制御（界磁チョッパ式）　●ブレーキ装置／応荷重装置付き回生ブレーキ併用·全電気指令電磁直通ブレーキ　●冷房装置／集中式41.9kW·分散式9.9kW×4台　●性能／最高速度100km/h·加速度0.97m/S²·減速度1.11m/S²（常用）

鉄道事業の主な資料

■普通運賃・通勤定期運賃主要駅早見表 (2014年4月1日適用)

普通運賃 上段:ICカード 下段:きっぷ　定期運賃 上段:1か月 中段:3か月 下段:6か月

普通運賃＼定期運賃	品川	平和島	京急蒲田	羽田空港国際線ターミナル	羽田空港国内線ターミナル	京急川崎	小島新田	横浜	上大岡	金沢文庫	金沢八景	新逗子	横須賀中央	浦賀	京急久里浜	三崎口
品川		6,220	6,950	14,870	15,460	8,350	9,820	11,580	13,930	16,560	16,850	18,550	19,390	21,100	21,370	23,920
		17,730	19,810	42,390	44,070	23,800	27,990	33,010	39,710	47,200	48,030	52,870	55,270	60,140	60,910	68,180
		33,590	37,530	80,300	83,490	45,090	53,030	62,540	75,230	89,430	90,990	100,170	104,710	113,940	115,400	129,170
平和島	154		5,030	12,810	13,540	6,590	8,050	9,820	12,470	14,810	15,400	17,130	17,980	19,390	19,950	22,230
	160		14,340	36,520	38,600	18,790	22,950	27,990	35,540	42,210	43,890	48,830	51,250	55,270	56,860	63,360
			27,170	69,180	73,120	35,590	43,470	53,030	67,340	79,980	83,160	92,510	97,100	104,710	107,730	120,050
京急蒲田	195	133		12,060	12,810	5,480	7,320	9,240	11,580	14,230	14,510	16,280	17,130	18,820	19,110	21,660
	200	140		34,380	36,520	15,620	20,870	26,340	33,010	40,560	41,360	46,400	48,830	53,640	54,470	61,740
				65,130	69,180	29,600	39,530	49,900	62,540	76,850	78,360	87,920	92,510	101,630	103,200	116,970
羽田空港国際線ターミナル	407	365	294		10,800	13,540	14,870	16,630	19,270	21,620	22,200	23,910	24,770	26,170	26,750	29,290
	410	370	300		30,790	38,600	42,390	47,400	54,930	61,620	63,280	68,150	70,600	74,590	76,250	83,480
					58,330	73,120	80,300	89,810	104,060	116,750	119,890	129,120	133,760	141,320	144,460	158,170
羽田空港国内線ターミナル	407	365	335	133		14,270	15,460	17,220	19,860	22,200	22,780	24,480	25,330	26,750	27,320	29,860
	410	370	340	140		40,680	44,070	49,080	56,610	63,280	64,930	69,780	72,200	76,250	77,870	85,110
						77,060	83,490	92,990	107,250	119,890	123,020	132,200	136,790	144,460	147,530	161,250
京急川崎	227	195	154	365	407		5,840	8,050	10,410	13,050	13,640	15,100	16,280	17,690	17,980	20,530
	230	200	160	370	410		16,650	22,950	29,670	37,200	38,880	43,040	46,400	50,420	51,250	58,520
							31,540	43,470	56,220	70,470	73,660	81,540	87,920	95,530	97,100	110,870
小島新田	278	237	195	407	407	154		9,240	11,880	14,510	14,810	16,560	17,410	19,110	19,390	21,940
	280	240	200	410	410	160		26,340	33,860	41,360	42,210	47,200	49,620	54,470	55,270	62,530
								49,900	64,160	78,360	79,980	89,430	94,020	103,200	104,710	118,480
横浜	298	278	237	448	478	227	237		7,320	10,110	10,410	12,170	13,050	14,810	15,100	17,690
	300	280	240	450	480	230	240		20,870	28,820	29,670	34,690	37,200	42,210	43,040	50,420
									39,530	54,600	56,220	65,720	70,470	79,980	81,540	95,530
上大岡	422	360	308	530	530	278	308	195		7,320	8,050	9,520	10,700	12,170	12,470	15,100
	430	360	310	530	530	280	310	200		20,870	22,950	27,140	30,500	34,690	35,540	43,040
										39,530	43,470	51,410	57,780	65,720	67,340	81,540
金沢文庫	483	422	422	653	653	360	422	278	195		4,580	6,950	8,050	9,520	10,110	12,750
	490	430	430	660	660	360	430	280	200		13,060	19,810	22,950	27,140	28,820	36,340
											24,740	37,530	43,470	51,410	54,600	68,850
金沢八景	565	483	422	653	653	360	422	278	237	133		6,220	7,320	9,240	9,520	12,170
	570	490	430	660	660	360	430	280	240	140		17,730	20,870	26,340	27,140	34,690
												33,590	39,530	49,900	51,410	65,720
新逗子	638	565	483	735	808	422	483	308	278	195	154		9,240	11,000	11,280	13,930
	640	570	490	740	810	430	490	310	280	200	160		26,340	31,350	32,150	39,710
													49,900	59,400	60,920	75,230
横須賀中央	638	565	565	808	808	483	565	360	278	237	195	237		6,220	6,590	9,520
	640	570	570	810	810	490	570	360	280	240	200	240		17,730	18,790	27,140
														33,590	35,590	51,410
浦賀	781	638	638	880	880	565	638	422	308	278	237	308	154		6,950	9,820
	790	640	640	880	880	570	640	430	310	280	240	310	160		19,810	27,990
															37,530	53,030
京急久里浜	781	710	638	880	951	565	638	422	360	278	278	308	195	195		7,320
	790	710	640	880	960	570	640	430	360	280	280	310	200	200		20,870
																39,530
三崎口	926	781	781	1,024	1,024	710	781	565	422	360	308	422	278	278	195	
	930	790	790	1,030	1,030	710	790	570	430	360	310	430	280	280	200	

■線別区間距離

線名	区間	区間距離
本線	泉岳寺～浦賀	56.7km
空港線	京急蒲田～羽田空港国内線ターミナル	6.5km
大師線	京急川崎～小島新田	4.5km
逗子線	金沢八景～新逗子	5.9km
久里浜線	堀ノ内～三崎口	13.4km
	計	87.0km

■所要時分の目安（日中標準）

2014年3月31日現在 (単位:分)

駅名	京急蒲田	羽田空港国際線ターミナル	羽田空港国内線ターミナル	京急川崎	横浜	上大岡	金沢文庫	横須賀中央	京急久里浜	三浦海岸	三崎口
品川	6	12	15	10	16	26	33	43	52	63	66
京急蒲田		5	8	3	9	19	26	36	45	56	59
羽田空港国際線ターミナル			2	12	23	35	47	—	—	—	—
羽田空港国内線ターミナル				16	28	39	52	—	—	—	—
京急川崎					6	15	23	33	42	52	55
横浜						8	15	25	35	45	48
上大岡							6	16	25	36	39
金沢文庫								9	18	28	31
横須賀中央									8	19	22
京急久里浜										8	11
三浦海岸											2

※日中、快特を利用の場合。
※羽田空港国内線ターミナル⇔横浜方面は、✕エアポート急行を利用の場合。

■駅別1日平均乗降人員

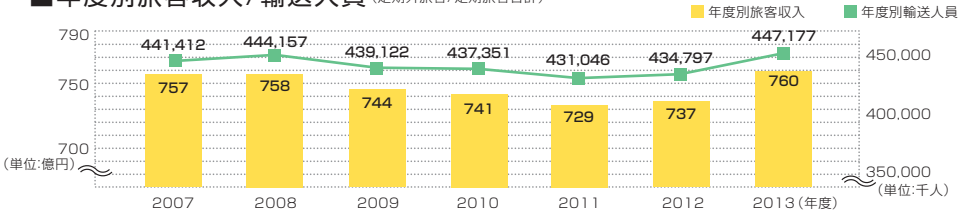
2013年度(単位:人)　は快特停車駅

	駅名	乗降人員	順位	開業日
本線	泉岳寺	168,009		S43. 6.21
	品川	261,780	2	S 8. 4. 1
	北品川	8,520	59	M37. 5. 8
	新馬場	14,618	46	S51.10.15
	青物横丁	42,243	12	M37. 5. 8
	鮫洲	9,525	57	M37. 5. 8
	立会川	17,085	40	M37. 5. 8
	大森海岸	13,896	50	M34. 2. 1
	平和島	46,402	10	M34. 2. 1
	大森町	18,827	35	S27.12.15
	梅屋敷	14,659	45	M34. 2. 1
	京急蒲田	49,477	9	M34. 2. 1
	雑色	29,781	17	M34. 2. 1
	六郷土手	14,332	47	M34. 2. 1
	京急川崎	118,034	4	M35. 9. 1
	八丁畷	14,045	49	T 5.12.25
	鶴見市場	19,604	32	M38.12.24
	京急鶴見	30,010	16	M38.12.24
	花月園前	6,243	67	T 3. 4.12
	生麦	27,997	19	M38.12.24
	京急新子安	8,324	61	M43. 3.27
	子安	7,675	62	M38.12.24
	神奈川新町	17,398	38	T 4. 8.21
	仲木戸	20,325	31	M38.12.24
	神奈川	4,720	72	S 5. 3.29
	横浜	313,608	1	S 5. 2. 5
	戸部	15,233	43	S 6.12.26
	日ノ出町	26,709	23	S 6.12.26
	黄金町	22,198	29	S 5. 4. 1
	南太田	17,298	39	S 5. 4. 1
	井土ヶ谷	27,837	21	S 5. 4. 1
	弘明寺	29,379	18	S 5. 4. 1
	上大岡	143,226	3	S 5. 4. 1
	屏風浦	17,436	37	S 5. 4. 1
	杉田	34,169	14	S 5. 7.10
	京急富岡	24,344	24	S 5. 7.10
	能見台	31,758	15	S19. 5.10
	金沢文庫	71,523	6	S 5. 4. 1
	金沢八景	56,963	8	S 5. 4. 1
	追浜	40,008	13	S 5. 4. 1
	京急田浦	13,811	51	S 5. 4. 1
	安針塚	4,892	70	S 9.10. 1
	逸見	5,263	69	S 5. 4. 1
	汐入	22,239	28	S 5. 4. 1
	横須賀中央	66,082	7	S 5. 4. 1
	県立大学	12,402	53	S 5. 4. 1
	堀ノ内	12,734	52	S 6. 4. 1
	京急大津	5,290	68	S 5. 4. 1
	馬堀海岸	10,030	56	S 5. 4. 1
	浦賀	22,440	27	S 5. 4. 1
空港線	糀谷	23,512	26	M35. 6.28
	大鳥居	27,897	20	M35. 6.28
	穴守稲荷	14,669	44	M35. 6.28
	天空橋	19,474	34	S 5. 4. 1
	羽田空港国際線ターミナル	14,283	48	H22.10.21
	羽田空港国内線ターミナル	78,171	5	H10.11.18
大師線	港町	4,856	71	S 7. 3.21
	鈴木町	8,342	60	S 4.12.10
	川崎大師	16,877	41	M32. 1.21
	東門前	12,002	54	S19. 6. 1
	産業道路	8,747	58	S19. 6. 1
	小島新田	21,155	30	S19.10. 1
逗子線	六浦	16,519	42	S24. 3. 1
	神武寺	6,668	65	S 6. 4. 1
	新逗子	24,184	25	S60. 3. 2
久里浜線	新大津	6,709	64	S17.12. 1
	北久里浜	27,332	22	S17.12. 1
	京急久里浜	44,029	11	S17.12. 1
	YRP野比	19,573	33	S38.11. 1
	京急長沢	7,370	63	S41. 3.27
	津久井浜	6,428	66	S41. 3.27
	三浦海岸	11,813	55	S41. 7. 7
	三崎口	18,265	36	S50. 4.26

※泉岳寺駅乗降人員は都営線乗り入れ旅客を含むため、順位には入れていません。

全線合計… 2,469,276

■年度別旅客収入/輸送人員 (定期外旅客/定期旅客合計)



■運賃のご案内

❶運賃の年齢区分

年 齢	区 分	運 賃
12歳以上	大人	大人運賃　ただし、12歳の小学生は小児となります。
6歳以上 12歳未満	小児	小児運賃　大人運賃の半額 ※きっぷの運賃は10円未満切り上げ、ICカードの運賃は1円未満切り捨て
1歳以上 6歳未満	幼児	無料　ただし、乗車券（団体乗車券を除く）をお持ちの大人または小児に同伴される2人までの幼児に限ります。なお、同伴で3人目からの幼児または幼児だけでご乗車される場合は小児運賃となります。
0歳以上 1歳未満	乳児	無料

❷1円単位の運賃となる場合

1枚のICカードを利用して入出場した場合、1円単位の運賃が適用されます。

❸10円単位の運賃となる場合

現金・ICカード（SF）を使用して、きっぷを購入する場合や、きっぷ・磁気定期券で入場し、のりこし精算する場合は、10円単位の運賃が適用されます。

■きっぷのご案内

❶きっぷの発売　きっぷは、各駅の自動券売機で発売しています。

●片道券

発売当日のみ有効です。
都営地下鉄線、京成線、北総線、JR線（品川駅乗り換えと横浜駅乗り換えおよび八丁畷駅乗り換えがあります）、東急線、みなとみらい線、相鉄線、東京モノレール線、東京湾フェリー（金谷港:2日間有効）への連絡乗車券も発売しています。

●往復券

京急線内の同じ駅間を往復される場合、便利な往復券を発売しています。運賃は片道普通運賃の2倍で、有効期間は発売日から2日間です。

●回数券

京急線内の同じ区間を繰り返し乗車される場合は、回数券がお得です。運賃は普通運賃の10倍で、有効期間は発売日から3か月です。回数券には次の3種類があります。

（1）普通回数券
　11枚で、有効期間内ならご使用いただける日時の制限はありません。
（2）時差回数券（オフピークチケット）
　※小児用はありません。
　12枚で、平日ダイヤ実施日の10時～16時までの間に改札機を入場される場合と、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただけます。
（3）土休日割引回数券（サンキューチケット）
　※小児用はありません。
　14枚で、土休日ダイヤ実施日の終日にご利用いただけます。
※回数券は、購入駅発のみ発売します。

❷定期券の発売

●定期券

同じ区間を長い期間繰り返し利用される場合は、定期券が便利です。定期券の運賃は10円単位の運賃となります。
定期券には、次の種類があります。
【種　類】（1）通勤定期券　（2）通学定期券
【期　間】1か月、3か月、6か月
【発売日】（1）新規にお求めの場合:ご利用開始日の7日前から
（2）継続でお求めの場合:同じ区間を継続でご利用の場合は、有効開始日の14日前から
※定期券（磁気式）を紛失された場合は、再発行しません。保管には十分ご注意ください。

●定期券の発売箇所と発売時間

（1）京急線全駅（泉岳寺駅を除く）の「定期券」表示がある自動券売機
　発売時間:始発～終車（一部の駅を除く）
　※通学定期券を新規に購入する場合や、学年をまたいで継続される場合は、係員にお知らせください。通学証明書を確認させていただきます。
（2）定期券窓口（発売時間:8時～20時）
　○品川駅
　○横浜駅
　○上大岡駅
　○横須賀中央駅
※払い戻しは京急線全駅（泉岳寺駅を除く）および上記の定期券窓口で行っています。

❸途中下車

片道券、往復券、回数券では途中下車できません。途中の駅で下車されると、前途は無効となり、きっぷは回収させていただきます。

❹おトクなきっぷ

当社には、各駅からのきっぷに観光・レジャー施設の優待特典がついたものや、羽田空港アクセスに便利なきっぷなど、さまざまなおトクなきっぷがあります。

〈みさきまぐろきっぷ〉

乗車駅から三崎口駅までの往復券と三崎エリア指定区間のバスフリーきっぷのほか、厳選したまぐろメニューが楽しめる店舗やレジャー施設の利用券がついた人気のおトクなきっぷです。



〈よこすかグルメきっぷ〉

京急線往復割引乗車券（汐入～追浜駅間乗り放題）と、ヨコスカネイビーバーガーかよこすか海軍カレーの食事券付きのうれしいセット乗車券です。





〈東京1DAYきっぷ〉

京急線往復割引乗車券と都営地下鉄線・都電・都バスが乗り放題の乗車券で、東京を満喫できるきっぷです。



〈横浜1DAYきっぷ〉

京急線往復割引乗車券と横浜市営地下鉄線・市営バス乗り放題のおトクな1日乗車券で横浜を自在に散策できます。



〈三浦半島1DAY＆2DAYきっぷ〉

三浦半島の指定区間内の京急線と京急バスが乗り放題。1日もしくは2日間、たっぷり遊べる乗車券です。



〈東京湾フェリー往復きっぷ〉

京急線（乗車駅～京急久里浜駅）と京急バス往復乗車券（京急久里浜駅～久里浜港）と東京湾フェリー往復乗船券のセットです。



〈東京トラベル1DAY＆2DAYパス〉

京急線羽田空港国内線ターミナル～泉岳寺駅の片道割引乗車券と、都営地下鉄線のフリー乗車券がセットになった乗車券です。京急線品川駅でも乗り降り可能です。

〈弘明寺みうら湯きっぷ〉

京急線往復乗車券（乗車駅～弘明寺駅）と、天然温泉みうら湯弘明寺店割引入場券がついています。



〈京急・羽田ちか鉄共通パス〉

京急線羽田空港国内線ターミナルまたは羽田空港国際線ターミナル～泉岳寺駅の片道乗車券と、都営地下鉄線、東京メトロ全線の1日乗車券です。

〈羽田空港往復きっぷ〉

期間限定で販売する京急線羽田空港国内線ターミナル～都営地下鉄線各駅相互間の往復割引乗車券。旅行や出張にお使いいただけます。

〈羽田京急きっぷ〉

品川（泉岳寺）または横浜～羽田空港国内線ターミナル駅間の往復割引乗車券と各地方空港～市街地への空港連絡バスの往復乗車券のセット乗車券です。



おトクなきっぷについての詳細は www.keikyu-ensen.com/otoku

■駅所在地一覧

駅名	郵便番号	所在地
品川駅	108-0074	港区高輪3-26-26
北品川駅	140-0001	品川区北品川1-1-4
新馬場駅	140-0001	品川区北品川2-18-1
青物横丁駅	140-0004	品川区南品川3-1-20
鮫洲駅	140-0011	品川区東大井1-2-20
立会川駅	140-0011	品川区東大井2-23-1
大森海岸駅	140-0013	品川区南大井3-32-1
平和島駅	143-0016	大田区大森北6-13-11
大森町駅	143-0015	大田区大森西3-24-7
梅屋敷駅	144-0052	大田区蒲田2-28-1
京急蒲田駅	144-0052	大田区蒲田4-50-10
雑色駅	144-0055	大田区仲六郷2-42-1
六郷土手駅	144-0055	大田区仲六郷4-27-11
京急川崎駅	210-0006	川崎市川崎区砂子1-3-1
八丁畷駅	210-0022	川崎市川崎区池田1-6-1
鶴見市場駅	230-0025	横浜市鶴見区市場大和町7-1
京急鶴見駅	230-0051	横浜市鶴見区鶴見中央1-30-22
花月園前駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦5-1-3
生麦駅	230-0052	横浜市鶴見区生麦3-1-35
京急新子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通3-289
子安駅	221-0021	横浜市神奈川区子安通1-46
神奈川新町駅	221-0041	横浜市神奈川区亀住町19-1
仲木戸駅	221-0044	横浜市神奈川区東神奈川1-11-5
神奈川駅	221-0057	横浜市神奈川区青木町1-1
横浜駅	220-0011	横浜市西区高島2-16-1
戸部駅	220-0041	横浜市西区戸部本町48-11
日ノ出町駅	231-0066	横浜市中区日ノ出町1-31
黄金町駅	232-0005	横浜市南区白金町1-1
南太田駅	232-0006	横浜市南区南太田1-25-1
井土ヶ谷駅	232-0052	横浜市南区井土ヶ谷中町161
弘明寺駅	232-0067	横浜市南区弘明寺町山下267
上大岡駅	233-0002	横浜市港南区上大岡西1-6-1
屏風浦駅	235-0023	横浜市磯子区森3-18-6
杉田駅	235-0033	横浜市磯子区杉田2-1-9
京急富岡駅	236-0052	横浜市金沢区富岡西7-1-1
能見台駅	236-0053	横浜市金沢区能見台通2-1

駅名	郵便番号	所在地
金沢文庫駅	236-0016	横浜市金沢区谷津町384
金沢八景駅	236-0027	横浜市金沢区瀬戸15-1
追浜駅	237-0064	横須賀市追浜町3-3
京急田浦駅	237-0076	横須賀市船越町5-2
安針塚駅	237-0072	横須賀市長浦町2-32
逸見駅	238-0045	横須賀市東逸見町2-18
汐入駅	238-0042	横須賀市汐入町2-41
横須賀中央駅	238-0007	横須賀市若松町2-25
県立大学駅	238-0012	横須賀市安浦町2-28
堀ノ内駅	238-0014	横須賀市三春町3-45
京急大津駅	239-0808	横須賀市大津町1-11-19
馬堀海岸駅	239-0802	横須賀市馬堀町3-20-1
浦賀駅	239-0822	横須賀市浦賀町1-1-1
糀谷駅	144-0034	大田区西糀谷4-13-19
大鳥居駅	144-0034	大田区西糀谷3-37-18
穴守稲荷駅	144-0043	大田区羽田4-6-11
天空橋駅	144-0041	大田区羽田空港1-1-2
羽田空港国際線ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港2-6-5
羽田空港国内線ターミナル駅	144-0041	大田区羽田空港3-3-4
港町駅	210-0807	川崎市川崎区港町1-1
鈴木町駅	210-0801	川崎市川崎区鈴木町2-2
川崎大師駅	210-0802	川崎市川崎区大師駅前1-18-1
東門前駅	210-0818	川崎市川崎区中瀬3-23-10
産業道路駅	210-0811	川崎市川崎区大師河原2-4-25
小島新田駅	210-0822	川崎市川崎区田町2-13-5
六浦駅	236-0032	横浜市金沢区六浦5-1-1
神武寺駅	249-0003	逗子市池子2-11-2
新逗子駅	249-0006	逗子市逗子5-1-6
新大津駅	239-0808	横須賀市大津町4-7-1
北久里浜駅	239-0807	横須賀市根岸町2-29-1
京急久里浜駅	239-0831	横須賀市久里浜4-4-10
YRP野比駅	239-0841	横須賀市野比1-9-1
京急長沢駅	239-0842	横須賀市長沢1-35-1
津久井浜駅	239-0843	横須賀市津久井4-2-1
三浦海岸駅	238-0101	三浦市南下浦町上宮田1497
三崎口駅	238-0111	三浦市初声町下宮田495

乗合・貸切自動車事業（バス事業）

バス事業は、京浜急行バスグループ、川崎鶴見臨港バスなどからなる計6社で構成され、主な運行エリアは、東京都内から三浦半島全域です。路線バスのほか、羽田空港、成田空港への空港リムジンバスや、アクアラインバス、全国の主要都市を結ぶ高速バス、貸切バスも運行しています。

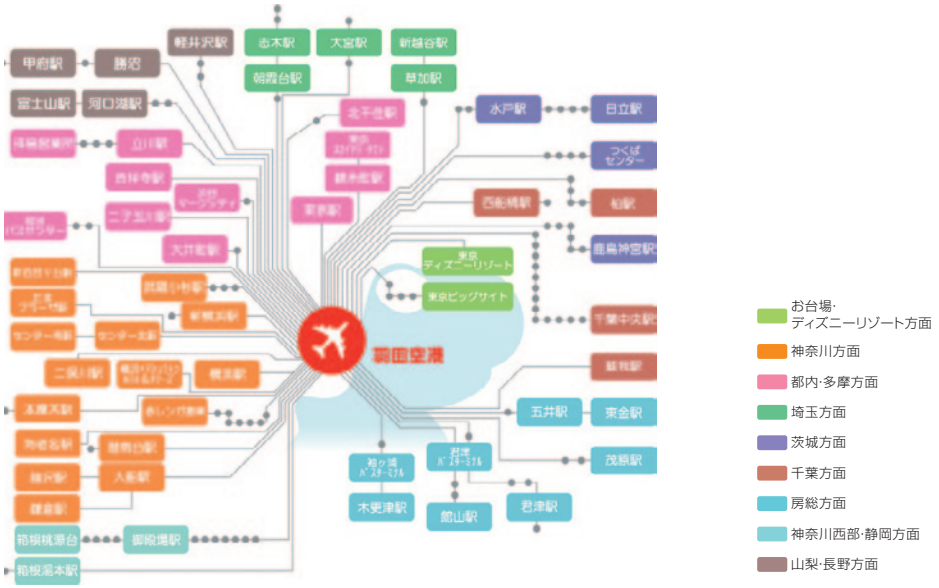
羽田空港直結でますます便利に「空港リムジンバス」

■羽田から各地へ45路線運行

1968年に横浜～羽田空港線の運行を開始した空港リムジンバスは、現在では羽田空港と各地を結ぶ45路線のほか、横浜駅東口（YCAT）・新横浜駅と成田空港間の運行も行っています。お客さまの手荷物の多さに配慮し、大型のトランクスペースを装備した車両を採用、ゆったりとした乗り心地を実現しています。さらに、パソコンや携帯電話などから運行状況を確認できるバスロケーションシステムの導入や、羽田空港国際線の24時間化に伴う深夜バス路線の充実など、より快適・便利にバスをご利用いただくためのサービス向上に取り組んでいます。



■空港リムジンバス



■羽田空港発着バスの路線拡大

京浜急行バスでは、羽田空港の国際線化や発着枠拡大にともなう観光需要増に対応するため、東京スカイツリーや富士山、軽井沢、箱根、御殿場など人気スポットへの直通バスを運行しております。
2013年10月からは海外からのお客さまにも人気の鎌倉への路線を運行開始し、観光地へのアクセス向上を図りました。



■羽田空港国際化に伴った取り組み

羽田空港国際化に伴い、バス車内放送の多言語化や、国際線定期便の深夜・早朝時間帯路線の拡充など、さまざまな取り組みを行っています。

❶バス車内放送の多言語化

バス車内アナウンスを英語・中国語・韓国語の多言語で対応しています。

❷バス乗り場電光掲示板の多言語化

電光掲示板を多言語化し、受け答え対応可能なスタッフを配置しました。

❸案内カウンター／バス総合案内所の設置

バス乗車券の販売とご案内を中心とした案内カウンターを設置しています。

❹深夜早朝時間帯の運行

鉄道が運行していない深夜や、早朝時間帯に9路線（うち一般2路線）を運行しています。

❺京浜急行バスホームページの多言語化

路線や時刻表などの確認ができるホームページも英語・中国語（簡・繁）・韓国語で対応しています。
詳細は www.hnd-bus.com

❻横浜駅改札口前停留所の設置

YCATより横浜駅に近いポルタ地下街入口側に降車専用の新停留所を設置、羽田空港から横浜駅への到着時間が5分短縮され、さらに便利になりました。

❼人気路線の当日予約サービスを開始

ご要望が多かった「羽田空港⇔山下公園・みなとみらい地区・赤レンガ倉庫線」の「羽田空港行き」が、当日の乗車15分前までご予約可能になりました。

❽インターネット予約の決済手段を追加

クレジットカード決済（VISA、MASTER）、ネットバンキング、銀行ATM決済、セブン-イレブン決済を追加しました。

■車両の概要

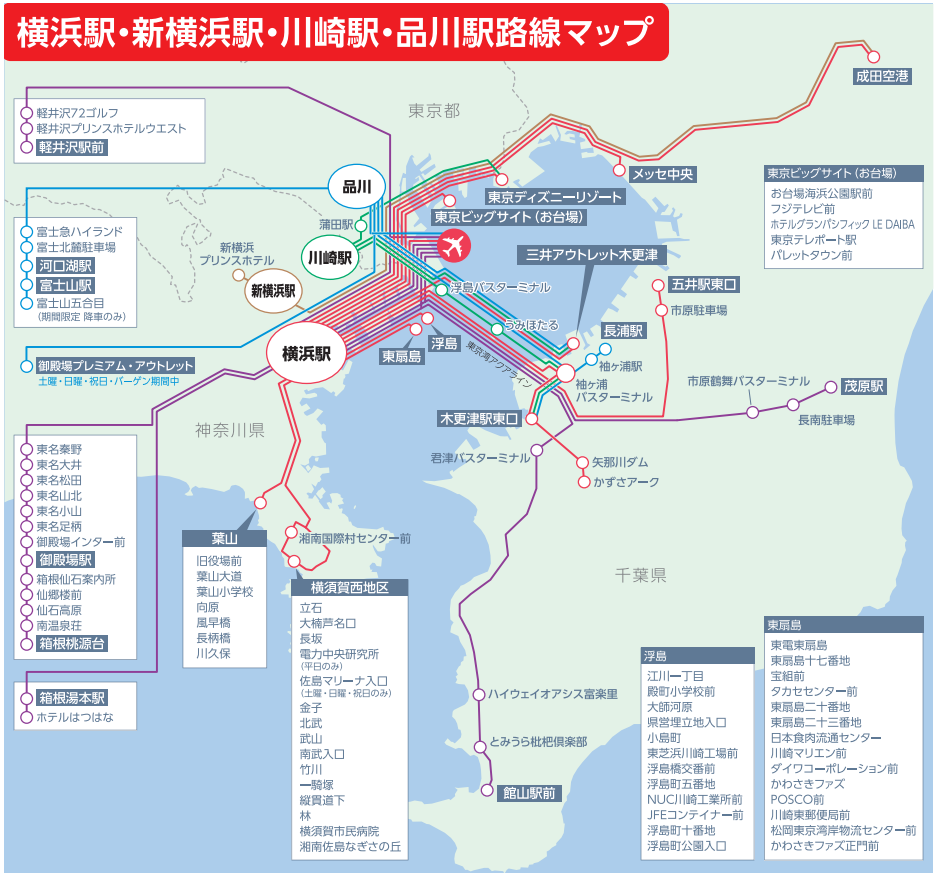
空港連絡バスの主力車両は、収容力を重視した60人乗り観光バスタイプの大型ハイデッカー車を採用しています。路線によっては、トイレ付き車両などを採用し、長時間の移動に備えています。60人乗り大型ハイデッカー車は、床下大型トランクや車内拡大式荷物棚、インターネット接続サービスも備えた充実の車両です。標準的な外装は、ベースの白色に赤色でラインが描かれ、空港リムジンバスの特徴である“KEIKYU LIMOUSINE”のロゴと“カモメ”が鮮やかにペイントされています。



アクアラインバス・成田空港リムジンバス・中距離バス・一般路線バス

「東京湾アクアライン」を走行するアクアラインバスは、通勤やレジャー、ショッピングの足として、品川・川崎・横浜から房総各地へのアクセスが大変便利です。2012年にオープンした千葉県の大型商業施設へのダイレクトアクセスも可能になり、好評いただいています。また、横浜、川崎、蒲田、羽田空港から東京ディズニーリゾートや、横浜・羽田空港から台場へも直結。大きな荷物を持っての乗り換えがなく、お子さま連れのお客さまにも人気です。

横浜駅・新横浜駅・川崎駅・品川駅路線マップ



■高速バス

東京・横浜と各地を充実のネットワークでつなぎます。独立3列シートやリクライニング、全席禁煙の採用で、お客さまの旅を快適にサポートします。

■深夜急行バス

電車の運行終了後に、新橋駅・品川駅を発車する深夜急行バスは、「大船・鎌倉・逗子」「上大岡・金沢文庫」方面へ一直線。おトクな運賃で利用が可能です。

■一般路線バスの取り組み

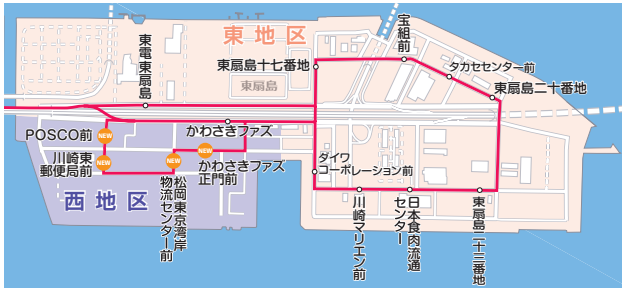
観光地・台場、多様な工場が集積する京浜工業地帯や羽田空港の東京湾岸エリアから三浦半島にいたる神奈川県の湾岸エリアには、地域の原動力となる京急グループの一般路線バスのネットワークが、きめ細やかに網羅・整備されています。ビジネスパーソンを含むお客さまの生活の足としての役割はもちろん、観光スポットへのお供として、今日も湾岸一帯で安全性を追求した輸送サービスを展開しています。



一般路線バス

■横浜シティ・エアターミナル～川崎区東扇島西地区路線の開設

京浜急行バスおよび川崎鶴見臨港バスは、日本郵便をはじめとして企業の進出が進み通勤需要の大幅な増加が見込まれる川崎区東扇島西地区に、これまでの東扇島東地区に加え、2013年9月から横浜シティ・エアターミナル（YCAT）～東扇島西地区への路線を開設しました。
これにより、東扇島西地区へのアクセスが向上し、横浜から東扇島への輸送力が強化されました。



4か所の停留所を新しく設置し、川崎臨海部への運行を強化

■殿町地区・浮島中央地区への運行

川崎鶴見臨港バスは、国際戦略総合特区に指定された殿町地区の利便性向上のため、京急電鉄と川崎市が整備した京急大師線産業道路駅前のバスターミナルから、殿町小島線、浮島中央線の2路線を運行しています。今後も同地区の開発にあわせた路線増強や再編を進めてまいります。



■横浜駅（YCAT）～浮島・小島地区の運行

京浜急行バスおよび川崎鶴見臨港バスは共同で、横浜駅から川崎市の浮島・小島地区までをダイレクトに結ぶ路線（YCATから首都高速湾岸線経由）を運行しています。これまで同地区に勤務されるお客さまは、川崎駅発着のバスを利用しての通勤が主でしたが、同路線の運行により通勤アクセスが向上し、利便性の高い交通機関として多くのお客さまにご利用いただいています。

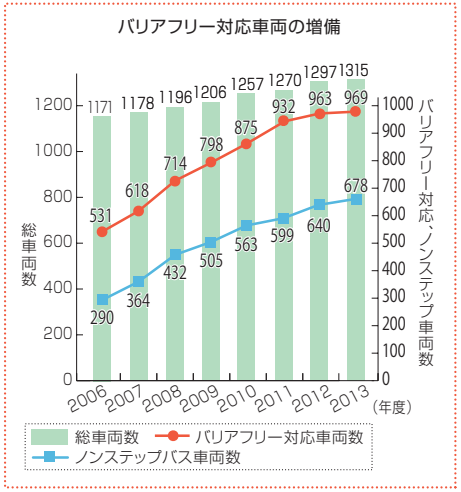


■バリアフリー対応

ご高齢の方、小児、妊婦、障がいのあるお客さまを含めた、すべてのお客さまが快適に安心して利用できるよう、段差のないノンステップバスを中心に、スロープ板やニーリング機能（乗降時に乗降口側の車高を下げて乗り降りしやすくする機能）付のバスを積極的に導入し、バリアフリー化を推進しています。



ノンステップバス



総車両数は、京浜急行バス各社、臨港バスの総数です。
総車両数は、空港・高速・貸切バス車両などを含みます。

■省エネ車両・低公害車両

京浜急行バスグループでは、排出ガスの大気汚染防止策として、環境対策に適応したハイブリッドバス、CNGバスを以前から導入してきました。さらに、世界でもっとも厳しいとされる基準「平成21年（ポスト新長期）排出ガス規制」に適合したバス車両に加え、「平成27年度重量車燃費基準」をクリアした低燃費バスやアイドリングストップバスも積極的に導入。排出ガスの削減に努めています。



■コミュニティバス

大型バスの運行が困難である道幅が狭い地域では、運行に適した小型バスを拡充することにより、マイカーの利用抑制と、車を持たない方の移動手段の確保が期待されています。京浜急行バスグループでは2009年度に、横浜市金沢区で2路線の小型バスによる運行を開始しています。



タクシー事業

タクシー事業は、首都圏と三浦半島全域・鎌倉地区に7社8営業所を構え、事業を展開しています。環境やお客さまのニーズに対して、スピーディに対応するべく、スマートフォン用タクシー配車アプリや交通系電子マネーPASMO決済サービスを導入しています。お客さまの日常の足として便利にご利用いただいています。

お客さまの利便性向上を目指して

■環境やお客さまニーズに対応

❶定額制タクシーエリアの拡大

京急タクシーグループの4社（京急交通〈品川営業所〉、京急横浜自動車、京急文庫タクシー、臨港交通）では、東京エリアおよび横浜・川崎エリアにおいて「定額制タクシー」を導入しています。定額制タクシーとは、羽田空港国際線ターミナルと目的地を結ぶ2点区間において、あらかじめ明示された定額運賃でタクシーを利用できるサービスです。降車するまで運賃がわからないメーター料金では不安で、タクシー利用を控えられていたお客さまも、運賃を明示する定額制タクシーで、お気軽にご利用いただけます。2012年6月からは京急交通（大船営業所）、8月からは京急葉山交通にて鎌倉、逗子、葉山に「定額制タクシー」を導入。京急タクシーグループでは、今後さらに利用エリアを拡大していく予定です。

（単位:円）

東京エリア	定額運賃	深夜・早朝割増適用運賃
江戸川区	6,500	8,000
台東区、墨田区、文京区、千代田区、新宿区、渋谷区	7,000	8,400
足立区、葛飾区、荒川区、北区、豊島区、中野区、杉並区、世田谷区	8,000	9,900
板橋区、練馬区	9,500	11,700
武蔵野市、三鷹市	11,500	13,900

（単位:円）

鎌倉・逗子・葉山エリア	定額運賃	深夜・早朝割増適用運賃
鎌倉エリア	11,200	13,300
逗子エリア	12,800	15,200
葉山エリア	14,100	16,700

（単位:円）

横浜・川崎エリア	定額運賃	深夜・早朝割増適用運賃
横浜市港北区、横浜市神奈川区（金港町、栄町、大野町のみ）	5,200	6,200
横浜市西区、横浜市中区	5,800	7,000
横浜市南区	7,100	8,400
横浜市緑区、横浜市磯子区	7,300	8,700
横浜市旭区、横浜市保土ヶ谷区、横浜市都筑区	8,000	9,400
横浜市港南区	8,500	10,000
横浜市戸塚区	9,100	10,700
横浜市金沢区、横浜市泉区	9,200	10,800
横浜市青葉区、横浜市瀬谷区	9,900	11,600
川崎市宮前区、川崎市高津区	10,300	12,000
横浜市栄区、川崎市多摩区	11,500	13,500
川崎市麻生区	11,900	14,000

❷スマホ用タクシー配車アプリのサービス開始

京急交通<品川営業所>では、2013年5月からスマートフォン用タクシー配車アプリ『ココきて・TAXI』のサービスを開始いたしました。これにより、お客さまは無料でダウンロードしたアプリに、あらかじめ氏名と電話番号を登録することで、簡単なタッチ操作で近くにいるタクシーを呼ぶことができるほか、タクシーの配車予約や料金検索など、さまざまなサービスを便利にご利用いただけます。



❸決済サービスの向上

京急タクシーグループは、全車両（468台）へ交通系電子マネーPASMO決済サービスを導入しております。また、交通系ICカードの全国相互利用サービス開始に伴い、Suica、kitaca、TOICA、manaca、ICOCA、はやかけん、nimoca、SUGOCAも電子マネーとしてご利用いただけます。ほかにも、京急プレミアポイントサービス、クレジットカード決済など、多様なニーズにお応えし、お客さまの利便性の向上に努めています。



不動産事業

- ●不動産販売業
- ●不動産賃貸業

不動産販売業

沿線の宅地造成を行うとともに、戸建住宅・マンションなどの建設から販売・住み替え支援・リフォームなどをトータルに手がけています。

マンション事業の積極展開

■川崎・港町駅前トリプルタワーズマンション「リヴァリエ」

港町駅前に建設している川崎・港町駅前トリプルタワーズマンション「リヴァリエ」は、市街地と多摩川の自然とが一体となる住環境が高く評価されています。➡P14



外観完成予想図

※掲載の完成予想図は計画段階の図面を基に描き起こしたもので、実際とは多少異なる場合があります。なお、植栽は特定の季節の状態を示すものではありません。また、竣工時には完成予想図程度には成長しておりません。

❶駅チカで買い物や子育てにも便利な環境

好評販売中のB棟から徒歩2分の港町駅は、京急川崎駅まで1駅2分。横浜駅へ8分、品川駅へ11分、羽田空港国際線ターミナル駅へ12分とアクセスが良く、近隣には買い物や子育てに便利な施設が整っています。

●THE FARM CAFE+デイリーヤマザキ 川崎リヴァリエ店

農家直送の野菜を使ったヘルシーメニューを提供するカフェ。コンビニエンスストアでは焼きたてのパンも購入できます。



カフェとコンビニ（2013年5月撮影）

●京急キッズランド港町駅前保育園

駅改札の前にある認可保育所は、通勤途中に立ち寄りやすく、雨の日の送り迎えにも便利です。



●京急大師線港町駅

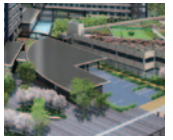
A棟の完成にあわせて新しくなった港町駅。音楽をイメージした楽しいデザインが施され、バリアフリーにも配慮しています。



●医療クリニックモール

（2015年4月開業予定）

B棟エントランス横に誕生予定。暮らしのすぐそばに医療機関がある、安心で健やかな日々を実現。



❷ハイクオリティな共用施設とサービス　ホテルライクな迎賓空間が日常の舞台に



B棟外観完成予想図（B棟は中央の棟です）

※掲載の完成予想図は計画段階の図面を基に描き起こしたもので、実際とは多少異なる場合があります。なお、植栽は特定の季節の状態を示すものではありません。また、竣工時には完成予想図程度には成長しておりません。

●リヴァリエB棟



カフェギャラリー完成予想図（カフェギャラリーは、地区計画により地域に開放されます）



エントランスホール完成予想図



キッズルーム完成予想図



集会室（キッチンスタジオ）完成予想図



集会室（スポーツスタジオ）完成予想図

●リヴァリエA棟（分譲済）



エントランス（2013年2月撮影）



スカイラウンジ（2013年2月撮影）

コンシェルジュ
クリーニング取り次ぎなど多彩なライフサービスを提供（9:00～20:00、年末年始・夏期休暇あり）

宅配ロッカー
提携のイトーヨーカドーネットスーパーで注文した商品（冷凍・冷蔵品含む）の不在時受け取りにも対応

24時間ゴミ出しOK
24時間家庭内のゴミを出せるダストステーションを各階に設置。フロア移動の手間が省ける

❸京急川崎駅まで1駅2分。緑豊かな自然と日常の利便性を同時に叶える

東京方面へも横浜方面へもアクセスしやすい交通利便性が魅力です。川崎は、近年ますます進化している神奈川屈指の大商業エリア。多摩川には、いくつもの緑地帯やジョギングロードが整備され、近隣には四季折々の自然にふれあえる場所もたくさんあります。



さまざまなショップが揃うラゾーナ川崎プラザ（2010年9月撮影）



シネマコンプレックスとライブホールを中心に、ショップやレストランが集まるラ チッタデッラ



多摩川六郷橋緑地（2012年9月撮影）

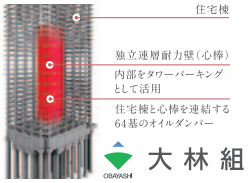


イトーヨーカドー（2010年9月撮影）



多摩川（2012年9月撮影）

大林組の特許技術、DFS※制振構造で揺れを抑制



❶同じ規模のビルと比べ地震力（地震時に建物に加わる水平力）を3分の1程度に軽減

❷地震だけでなく「強風」によって起こる揺れも抑制

❸地震の揺れを早く抑える

※DFS制振構造は、2011年6月に日本免震構造協会賞・技術賞（奨励賞）を受賞（特許取得済み）。

防災設備
非常用発電機や災害時の生活用水、防災設備、防災倉庫には防災備品を設置

24時間有人管理
24時間・365日有人管理。住まいと住民の暮らしを見守り、安心して暮らせる

トリプルロックセキュリティ
住戸内にカラーモニター付ハンズフリーインターホンを設置。集合玄関から各住戸まで3段階のセキュリティで不審者の侵入を防ぐ

■ザ・タワー横須賀中央



❶横須賀中央駅から徒歩3分　商業施設一体型のタワーレジデンス

横須賀中央駅から徒歩3分の好立地に建設中の「ザ・タワー横須賀中央」。横須賀中央駅周辺の再開発事業の第1号プロジェクトであり、新しい横須賀のシンボルとなるタワーレジデンスです。地上38階建て、約143mの高さは横須賀市内最高峰。1～4階は商業施設フロア、5～38階までは総戸数297戸で構成するレジデンスフロアとなっています。➡P13



外観鳥瞰パース

❷スカイラウンジやゲストルームなど充実の共用施設

地上30階のスカイラウンジ、31階のビューバス付きのゲストルームは眺望の特等席。リゾートホテルを思わせるような空間で、大切な方をおもてなしできます。5階エントランスフロアには、落ち着いた和風のゲストルームのほか、住民同士の交流を広げるキッチンスタジオやキッズスペース兼カルチャースペースを設置しています。



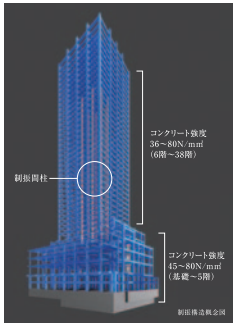
エントランスホール・ラウンジ〈空-SORA-〉



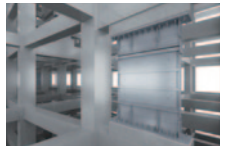
31階ゲストルーム〈輝-KAGAYAKI-〉

❸安心を支える建物構造

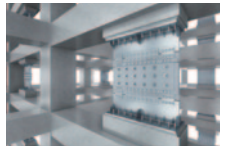
地震エネルギーを建物に伝わりにくくして、揺れそのものを軽減する制振構造を採用。地震が起きた際にも長期の揺れを軽減し、住民の安全や安心を守ります。



制振構造概念図



ダンパー制振壁



制振構造

❹トリプルロックセキュリティを採用

エントランスから住まいまでに3段階のオートロックを備えたトリプルセキュリティを採用し、安心・安全を確保しています。また、ハンズフリーシステムにより、荷物の多い時でもストレスなくドアを解錠することができます。

■オーベルグランディオ横浜鶴見

都市生活の利便性と緑豊かなゆとりある住空間

「オーベルグランディオ横浜鶴見」は、京急鶴見駅から徒歩7分の便利な立地に、総開発面積2万㎡超、3街区総戸数553戸のビッグプロジェクト。第1号街区となるアリーナテラスに続き、2014年5月にもっと駅に近い街区コンフォートテラスの販売を開始しました。京急鶴見駅からは京急川崎駅まで5分、横浜駅まで8分、品川駅まで13分と通勤・通学のアクセス良好。駅前には多彩な店舗が揃う駅ビルや、コンサートや舞台鑑賞も楽しめるホールや保育施設が入った複合施設が揃い、徒歩8分圏内に保育園や公園、図書館など文化施設や、区役所、郵便局、病院などの公共施設が点在する暮らしやすい環境です。➡P14


コンフォートテラス 中庭とサブエントランス

■プライム雑色フロントアクシス

京急不動産の分譲。「駅近・買物便利」が魅力

「プライム雑色フロントアクシス」は、雑色駅から徒歩2分の立地に、2014年3月、京急不動産が分譲したマンションです。雑色駅からは品川・羽田空港などへのアクセスも良く、付近には商店街・大規模スーパーといった生活利便施設、多摩川河川敷の豊かな自然と、便利さと潤いのある生活をご提供いたしました。1LDKから3LDKと幅広いプランを用意し、お客さまのご期待にお応えした物件となりました。


プライム雑色フロントアクシス 外観


エントランス

■主な分譲マンション一覧

物件名	所在地	交通	戸数	販売開始時期	竣工時期
シティ追浜L-ウィング	神奈川県横須賀市夏島町	追浜駅から徒歩9分	397戸	2004年2月	2005年3月
シティ上永谷L-ウィング	神奈川県横浜市港南区丸山台	上永谷駅から徒歩1分	376戸	2005年5月	2007年3月
シティ能見台つどいの街　九番館・十番館	神奈川県横浜市金沢区能見台	能見台駅からバス6分	計167戸	2007年8月	2008年9月
プライムエフ向ヶ丘遊園	神奈川県川崎市多摩区登戸	向ヶ丘遊園駅から徒歩6分	76戸	2010年4月	2011年3月
湘南藤沢ミッドレジデンス	神奈川県藤沢市藤沢	藤沢駅から徒歩6分	53戸	2010年11月	2012年3月
リヴァリエ　A棟	神奈川県川崎市川崎区港町	港町駅から徒歩1分	455戸	2011年7月	2013年3月
プライム横浜生麦	神奈川県横浜市鶴見区生麦	生麦駅から徒歩3分	49戸	2012年5月	2013年3月
プライム新川崎	神奈川県川崎市幸区小倉	新川崎駅から徒歩11分	57戸	2012年7月	2013年3月
プライム雑色フロントアクシス	東京都大田区東六郷	雑色駅から徒歩2分	62戸	2013年6月	2014年3月

宅地造成による大規模分譲地の開発

■京急ニューシティ 湘南佐島なぎさの丘

総開発面積約41ha。海抜約25～50mの高台で安心な丘の上の住宅地

三浦半島の西海岸に位置する「京急ニューシティ 湘南佐島なぎさの丘」は、京急電鉄がこれまで手がけてきた沿線開発の大規模プロジェクトです。総開発面積約41ha（東京ドーム8.7個分）、戸数は667戸、ゆとりと格調を備えた南向きの天然ひな壇の台地では、海外の著名な都市のように、公共道路も住まいの一部ととらえる美しい街並みが形成されています。開放的な雰囲気を保ちつつも、セキュリティ面では24時間365日の常駐警備と監視カメラにより、安心して暮らせる生活環境づくりが行われています。


アメリカ西海岸のように広々とした開放的な街並み


ハイゲートから海をのぞむ眺望


子育てにも好適な緑と自然あふれる住環境


分譲地内の佐島の丘温水プール

■京急ベイビレジ油壺

油壺京急マリーナとの一体型邸宅地開発

一年を通して穏やかな油壺湾から諸磯湾に連なる入り江と向きあう、新スタイルの邸宅地「京急ベイビレジ油壺」。三浦半島西南端のロケーションには、隣接する「油壺京急マリーナ」のほか、近隣には日本の海水浴場88選に選ばれた「荒井浜海水浴場」なども。鎌倉や葉山にはない、この地ならではの海外のリゾートヴィラのような景観が広がります。ここではワンランク上のゆとりある暮らしを堪能できます。


諸磯湾の美しい夕景

■主な地域開発事業一覧

物件名	所在地	交通	戸数	販売開始時期
京急ニュータウン金沢能見台	神奈川県横浜市金沢区能見台	金沢文庫駅から徒歩6分ほか	戸建用地2,200区画、マンション2,800戸（京急シティ能見台ほか）	1983年5月
京急ニュータウン富岡9期	神奈川県横浜市金沢区富岡西	京急富岡駅から徒歩16分ほか	戸建用地278区画、マンション120戸	1993年1月
京急ニュータウン富岡10期	神奈川県横浜市金沢区富岡西	能見台駅から徒歩9分ほか	戸建用地331区画ほか	1991年9月
京急ニュータウンマリンヒル横須賀野比	神奈川県横須賀市長沢	YRP野比駅から徒歩1分ほか	戸建用地77区画	1989年12月
京急ニュータウン野比海岸	神奈川県横須賀市野比	YRP野比駅からバス12分	戸建用地160区画、マンション410戸	1998年4月
京急ニューシティ湘南大津の丘	神奈川県横須賀市池田町	新大津駅から徒歩10分、京急大津駅から徒歩7分ほか	戸建用地181区画	2002年12月
京急ニューシティ湘南佐島なぎさの丘	神奈川県横須賀市佐島の丘	新逗子駅からシャトルバス27分	戸建用地等、総計画戸数667戸	2007年1月
京急ベイビレジ油壺	神奈川県三浦市三崎町	三崎口駅からバス12分下車徒歩9分	戸建用地57区画	2009年11月
パームヒルズ京急富岡	神奈川県横浜市磯子区杉田	京急富岡駅から徒歩19分、バス7分下車徒歩1分	戸建用地191区画	2011年4月

60の企業・団体が進出する国内最大規模の研究開発拠点

■YRP（横須賀リサーチパーク）

YRPは無線・移動体通信技術を中心とした情報通信技術（ICT）の国内最大規模の研究開発拠点です。NTTドコモをはじめ、大手情報通信関連企業、国の研究機関、大学など約60の企業・団体が進出。約5,000人が就労しています。



YRP全景

YRP概要

●開業：1997年10月　●所在地：神奈川県横須賀市光の丘　●面積：58.8ha
●施設計画：研究開発施設、居住施設、商業サービス施設など

YRP内賃貸ビル一覧

YRPセンター2番館	
延床面積	7,572m²（2,290坪）
賃貸面積	2,890m²（874坪）
構造・規模	鉄骨造7階建
施設内容	研究開発室、ATM

YRP3番館	
延床面積	6,768m²（2,047坪）
賃貸面積	4,829m²（1,460坪）
構造・規模	鉄骨造5階建
施設内容	研究開発室

YRPベンチャー棟	
延床面積	4,051m²（1,225坪）
賃貸面積	2,568m²（776坪）
構造・規模	鉄骨造4階建
施設内容	研究開発室

YRP5番館	
延床面積	20,305m²（6,142坪）
賃貸面積	14,832m²（4,487坪）
構造・規模	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造10階建
施設内容	研究開発室

主な進出企業
（独）情報通信研究機構
（株）NTTドコモ
矢崎総業（株）
富士通（株）
日本電気（株）
（株）アルファシステムズ
（財）テレコムエンジニアリングセンター
（株）ニフコ

この他企業・大学など約60の団体が進出

＜主な生活支援施設＞

ローズテリア1	
延床面積	761㎡（230坪）
施設内容	コンビニ、イートインスペース

ローズテリア2	
延床面積	1,130㎡（342坪）
施設内容	レストラン

ホテルYRP	
延床面積	1,740m²（526坪）
構造・規模	鉄筋コンクリート造6階建
施設内容	客室67室

不動産賃貸業

長期安定収益の確保と、所有地や遊休地のスペースの有効活用を目指す不動産賃貸業は、商業・オフィス・賃貸ビルの建設や駐車場設置などを積極的に展開しています。マーケットに対応した既存テナントの見直しや、建物・設備の定期的なリニューアルも実施。顧客満足度の高い施設の維持を目指しています。

品川駅から徒歩3分の好立地、利便性の高い複合施設

■SHINAGAWA GOOS（シナガワ グース）

ビジネスホテル「京急EXイン 品川駅前」を中心に、レストラン・ショップ・カンファレンス・ウェディングなど、さまざまなテナントが集積する複合施設「SHINAGAWA GOOS」。品川駅高輪口から徒歩3分、同駅から羽田空港国際線ターミナル駅まで12分というアクセスの良さと、滝や池のある日本庭園をはじめ豊かな緑環境を兼ね備えていることから、宿泊やお食事など、国内外の幅広いお客さまにご利用いただける、品川の顔ともいえる人気の施設です。



❶さまざまな施設

レストラン

日本料理や中国料理、アジアンエスニック料理など、多彩な味が楽しめる飲食店が勢揃い。夜景が楽しめるレストラン&バーや、窓の向こうに緑が広がるレストランもあり、幅広い層のニーズにお応えします。

カンファレンス

1,800名収容のボールルームをはじめ、コンベンションから展示会、レセプションパーティーまで、用途にあわせてセレクトできる大小さまざまなカンファレンスルームを完備しています。

ウェディング

窓の外に緑が広がり、光がたっぷり差し込むチャペルがあります。高層階には眺望が素晴らしいバンケットルームを有しています。

❷京急EXイン 品川駅前

SHINAGAWA GOOSの中心となる宿泊施設を、京急イーエックスインがビジネスホテルとして運営しています。935室の客室規模を誇り、広い客室と抜群の立地が魅力のホテルです。 ➡P49



ゆったりくつろげる客室

多くの魅力ある賃貸物件を提供

■京急川崎駅中央改札直結の駅ビルを建設
2015年度開業予定

京急川崎駅に、ビジネスや日常生活の中心拠点としての役割を担う駅ビルを建設しています。大師線ホーム上空に人工地盤を設置し、駅中央口改札直結の利便性を活かした商業施設を一体的に展開することで、駅を利用される皆さまに"便利でちょっといい暮らし"の提供を目指すほか、上層階は、駅直結のビジネスホテル「京急EXイン 京急川崎駅前（仮称）」を展開します。

➡P49



京急川崎駅ビルイメージ（実際の計画と異なる場合があります）

■新町第1京急ビル・新町第2京急ビル

2014年4月、京急線神奈川新町駅前に2棟の商業施設をグランドオープン。スーパー、飲食店、美容室、クリニックなど11店舗が開業しました。また同駅前には4月から看護学校が開校し、学生で賑わう新たな駅前になるとともに、地域の皆さまや駅を利用される方にとって、暮らしやすく便利な駅に生まれ変わりました。


新町第1京急ビル



新町第2京急ビル

■黄金町・日ノ出町エリア高架下開発

黄金町・日ノ出町エリアでは、高架下に文化芸術スタジオの連続的な整備を行うなど、「アートによるまちの再生」を目指し、地域住民・行政・警察とも連携したまちづくりを推進してきました。アーティストの滞在制作やショップが注目を集めるとともに、地元NPOが毎年開催する、アートフェスティバル「黄金町バザール」が定着するなど、多くの人々が訪れるエリアに変わりました。
そのほかにも、駅周辺に「京急キッズランド黄金町」として保育園を開業するなど、地域の暮らしやすさに貢献する施設の整備も行っています。黄金町・日ノ出町エリアでは引き続き地域のニーズに合わせた高架下の有効活用を計画してまいります。


黄金町高架下新スタジオ


かいだん広場


黄金町バザール


京急キッズランド黄金町

※2013年第57回「神奈川県建築コンクール」の一般建築物部門にて、「黄金町高架下新スタジオ+かいだん広場」が優秀賞を受賞しました。

■京急開発関連

京急グループの京急開発では、物流事業会社のエヌ・ティ・ティ・ロジスコ(NTTロジスコ)と共同事業により、大田区平和島に新たな物流センタを建設しています。建設地の平和島は、羽田空港や大井埠頭が至近距離にあり、「陸・海・空」への好アクセスの立地特性を最大限活かすことのできる利便性の高い場所であり、両社の共同事業による賃貸建物および、物流施設です。
また、横浜駅きた東口から直結の「横浜イーストスクエア」は、機能性と快適性を重視した設備を配し、高稼働率を維持しています。


平和島物流センタ(仮称)

■賃貸ビル一覧

物件名	所在地	開業	交通
京急第1ビル	港区高輪4-10-18	1983年11月30日	品川駅前
京急第2ビル	港区高輪3-25-23	1974年6月1日	品川駅から徒歩3分
京急第3ビル	港区高輪2-21-28	1981年4月1日	泉岳寺駅から徒歩3分
京急第5ビル	港区高輪3-25-20	1981年2月4日	品川駅から徒歩2分
京急第6ビル	港区高輪3-24-19	1986年12月1日	品川駅から徒歩5分
京急第7ビル	港区高輪4-10-8	1989年4月1日	品川駅から徒歩2分
京急第8ビル	港区三田3-11-26	1992年1月6日	泉岳寺駅から徒歩1分
京急第10ビル	港区高輪3-26-33	2012年9月28日(取得日)	品川駅前
青物横丁京急ビル	品川区南品川3-1-20	2002年2月1日	青物横丁駅隣接
大鳥居第1京急ビル	大田区羽田1-1-3	2002年11月28日	大鳥居駅隣接
大鳥居第2京急ビル	大田区羽田1-1-7	2003年5月20日	大鳥居駅から徒歩1分
川崎第1京急ビル	川崎市川崎区駅前本町21-2他	1998年6月19日	京急川崎駅前
川崎第3京急ビル	川崎市川崎区駅前本町21-12	2000年3月15日	京急川崎駅前
八丁畷京急ビル	川崎市川崎区池田1-6-3	2009年5月11日	八丁畷駅前
京急鶴見高架下第1商業施設	横浜市鶴見区鶴見中央1-30-22	1982年6月17日	京急鶴見駅構内(高架下)
京急鶴見高架下第2商業施設	横浜市鶴見区鶴見中央1-32	1986年7月18日(一部2月4日)	京急鶴見駅から徒歩1分
新町第1京急ビル	横浜市神奈川区新町21-8	2014年4月2日(一部3月14日)	神奈川新町駅から徒歩1分
新町第2京急ビル	横浜市神奈川区新町12-1	2014年4月2日(一部3月14日)	神奈川新町駅から徒歩1分

物件名	所在地	開業	交通
横浜イーストスクエア	横浜市神奈川区金港町1-4	2008年5月7日	横浜駅から徒歩3分
元町京急ビル	横浜市中区元町4-166	2011年8月5日	JR石川町駅から徒歩5分 みなとみらい線元町中華街駅から徒歩5分
上永谷京急ビル	横浜市港南区丸山台1-12-40	1982年11月26日	横浜市営地下鉄上永谷駅から徒歩1分
上大岡京急ビル	横浜市港南区上大岡西1-6-1	商業棟、中央棟の一部／1996年10月1日 ※再開発事業竣工は1997年3月14日	上大岡駅直結
ルミネウィング	鎌倉市大船1-4-1	1992年9月18日	JR大船駅隣接
金沢文庫第1京急ビル	横浜市金沢区谷津町384	1980年11月25日	金沢文庫駅から徒歩1分
金沢文庫第2京急ビル	横浜市金沢区谷津町327外	2004年12月28日	金沢文庫駅から徒歩1分
金沢八景第1京急ビル	横浜市金沢区泥亀2-13-1	1972年7月1日	金沢八景駅から徒歩10分
金沢八景第2京急ビル	横浜市金沢区泥亀1-25	1968年10月1日	金沢文庫駅から徒歩10分
新逗子第1京急ビル	逗子市逗子5-1-6	1991年3月15日	新逗子駅隣接
新逗子第2京急ビル	逗子市逗子2-6-34	2004年6月21日	JR逗子駅から徒歩3分
能見台商業施設	横浜市金沢区能見台3-1-1外	1986年4月17日	能見台駅からバス約12分
鎌倉御成町京急ビル	鎌倉市御成町11-35	1982年5月13日	JR鎌倉駅から徒歩1分
鎌倉小町京急ビル	鎌倉市小町1-4-26	1981年4月1日	JR鎌倉駅から徒歩1分
久里浜京急ビル	横須賀市久里浜4-4-10	1987年4月25日	京急久里浜駅隣接

モーダルシフト推進策として展開

■パーク&ライドサービス

京急グループが進めるモーダルシフト推進策は、最寄り駅まで自家用車を使い、目的地へは電車でアクセスすることを支援・推進する取り組みです。京急サービスが管理する京急線沿線の約60駅の駐車場では、「駅まで車、駅から電車」という環境にやさしい通勤スタイルを提案。京急線の定期券をお持ちの方に、月額料金を優待するサービスを提供しています。また、時間貸駐車場「タイムズ」を運営するタイムズ24は、PASMOを使って京急線に乗車すると、「タイムズ」の駐車料金が割引になる「パーク&ライドサービス」を展開しています。



パーク&ライド対応精算機

■時間貸・月極駐車場一覧

※1 蒲田連立工事ヤードとして使用。　※2 川崎市が工事ヤードとして使用。

駐車場名（「駐車場」は省略）	所在地	区分	区画数
高輪時間貸	港区高輪2-21-28	時間貸	32
高輪パスカード	港区高輪2-21-28	月極	2
高輪第2	高輪3-301-3	月極[一括]	6
京急第10ビル時間貸	港区高輪3-26-33	時間貸	58
京急第10ビルパスカード	港区高輪3-26-33	月極	20
品川駅前時間貸	港区高輪4-11-21	時間貸	15
八ツ山時間貸	品川区北品川1-2	時間貸	5
北品川	品川区北品川2-1	月極	17
北品川時間貸	品川区北品川2-1	時間貸	12
北品川第2	品川区北品川1-27	月極	11
北品川第3	品川区北品川1−25	月極[一括]	15
南馬場	品川区南品川2-1	月極	12
城南	品川区南品川2-2	月極	66
青横	品川区南品川2-3	月極	26
タイムズ京急青物横丁	品川区南品川3-1538-4	月極[一括]	41
鮫洲	品川区東大井1-22	月極	5
鮫洲バイク	品川区東大井1-22	月極	26
浜川	品川区東大井2-2	月極	10
東大井	品川区東大井2-11	月極	17
鮫浜	品川区東大井2-13	月極	25
立会川	品川区東大井2-13	月極	10
立会川第2	品川区東大井2-21	月極	45
立会川駅時間貸	品川区東大井2-21	時間貸	20
南大井	品川区南大井1-13	月極	36
道路公園前	品川区南大井1-21	月極[一括]	15
道路公園前時間貸	品川区南大井1-21	時間貸	3
鈴ヶ森	品川区南大井3-32	月極	54
鈴ヶ森第2	品川区南大井3-3	月極	38
平和島第2A地区	大田区大森北2-17	月極	24
大森海岸時間貸	大田区大森北2-12	時間貸	19
平和島第2B地区	大田区大森北2-12	月極	56
平和島第2C地区	大田区大森北3-44	月極	44
大森北時間貸	大田区大森北3-44	時間貸	10
平和島第2D地区	大田区大森北3-36-15	月極	51
平和島第3	品川区南大井3-10	月極	44
羽田第1	大田区羽田5-7	月極[一括]	55
羽田第2	大田区羽田5-11	月極	58
羽田第3	大田区羽田5-6-15	月極[一括]	42
羽田・穴守稲荷駅時間貸	大田区羽田5-11	時間貸	22
羽田・穴守稲荷駅パスカード	大田区羽田5-11	月極	5
仲六郷第4	大田区仲六郷1-56	※1	30
六郷土手第1	大田区仲六郷4-31	※1	36
六郷土手駅前時間貸	大田区仲六郷4-31	時間貸	15
六郷土手第3	大田区仲六郷4-27	月極	55
川崎駅前	川崎市川崎区日進町28	月極	122
川崎駅前時間貸	川崎市川崎区日進町28	時間貸	79
川崎バイク	川崎市川崎区日進町28	月極[一括]	1
川崎第2バイク	川崎市川崎区日進町28	月極[一括]	26
日進町バイク	川崎市川崎区日進町28	月極	12
川崎本町	川崎市川崎区本町1-2	月極	13
川崎本町時間貸	川崎市川崎区本町1-2	時間貸	38
産業道路	川崎市川崎区大師河原2-2	※2	51
夜光	川崎市川崎区塩浜4-14-17	月極[一括]	10
鶴見市場第1	横浜市鶴見区市場西中町1	月極	19
鶴見市場第2	横浜市鶴見区市場下町1	月極[一括]	59
鶴見第1	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	月極	229
鶴見中央時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	時間貸	9
鶴見中央第2時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央2-21	時間貸	6
鶴見第2	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	月極	21
鶴見第2時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	時間貸	39
鶴見駅前時間貸	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	時間貸	19
鶴見バイク	横浜市鶴見区鶴見中央1-30	月極[一括]	1
平沼第2	横浜市西区平沼1-37	月極[一括]	5
平沼第3	横浜市西区平沼1-27	月極[一括]	5
南太田	横浜市南区南太田町1-25	月極	3
上大岡	横浜市南区中里1-108-2	月極[一括]	50
上大岡第2	横浜市南区別所1-5	月極	59
上大岡第3	横浜市港南区最戸1-5	月極	32
上大岡第4	横浜市港南区最戸1-7	月極[一括]	13
上大岡バイク	横浜市港南区上大岡西2-3	月極	8
京急上大岡西	横浜市港南区上大岡西3-10	月極	22
ゆめおおおか京急	横浜市港南区上大岡西1-6-1	時間貸	458
京急上大岡ウエスト	横浜市港南区上大岡西2-3	時間貸	35
京急上大岡ウエスト(バイク)	横浜市港南区上大岡西2-3	時間貸	8
下永谷第1	横浜市港南区日限山1-60	月極	23
下永谷第1B地区	横浜市港南区日限山1-60	月極	3
金沢文庫時間貸	横浜市金沢区谷津町379	時間貸	39
金沢文庫パスカード	横浜市金沢区谷津町379	月極	20
六浦	横浜市金沢区六浦町1855	月極	4
小坪	逗子市小坪6-5	月極	3
小川町	横須賀市小川町27-16	月極	16
浦賀第1	横須賀市浦賀町1-4	月極	69
浦賀第1バイク	横須賀市浦賀町1-4	月極	55
浦賀駅前時間貸	横須賀市浦賀町3-1	時間貸	39
浦賀駅前パスカード	横須賀市浦賀町3-1	月極	10
観音崎	横須賀市鴨居3-81	月極	28
久里浜北	横須賀市池田町5-8	月極	7
久里浜北第2	横須賀市池田町5-8	月極	13
池田町	横須賀市池田町6-1	月極	11
池田町第2	横須賀市池田町6-2	月極	7
舟倉	横須賀市舟倉町383-4	月極[一括]	16
久比里	横須賀市久比里1-7	月極	7
久里浜駅前	横須賀市久里浜4-1	月極	17
久里浜駅前時間貸	横須賀市久里浜4-4-10	時間貸	262
久里浜駅前パスカード	横須賀市久里浜4-4-10	月極	30
久里浜	横須賀市久里浜4-19	月極	8
久里浜海岸	横須賀市久里浜7-6	月極	43
長沢	横須賀市長沢1-35	月極	24
長沢駅前時間貸	横須賀市長沢1-35	時間貸	8
三浦海岸第1	三浦市南下浦町上宮田3129	月極	91
三浦海岸第2	三浦市南下浦町上宮田1487	月極	29
三浦海岸第3	三浦市南下浦町上宮田2960	月極	55
長者ヶ崎時間貸	三浦郡葉山町下山口2049	時間貸	158
長者ヶ崎パスカード	三浦郡葉山町下山口2049	月極	90

レジャー・サービス事業

●旅行業　●水族館・遊園地業
●ホテル・旅館・飲食業　●広告代理業
●レジャー施設・ゴルフ場業

ホテル・旅館・飲食業

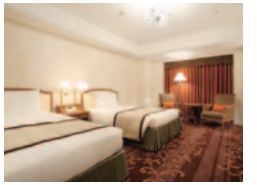
第一級の国際ホテル「ホテル グランパシフィック LE DAIBA」や、ビジネスホテル「京急EXイン」など、いずれも羽田空港や都心部、また、東京ディズニーリゾートなどの人気観光地へアクセスが良く、多くのお客さまにご好評をいただいています。

お客さまのニーズにあわせたホテル業を展開

■ホテル グランパシフィック LE DAIBA



日本有数のレジャースポット、台場に立地する絶好のシティリゾートホテル。都心からわずか15分という距離にありながら、間近には海、遠くには都会の街並みが広がり、非日常感覚をゆったり味わうことができます。コンセプトである「ヴァカンス&エレガンス」に表されるとおり、オンとオフの両面をあわせ持つホテルです。



デラックスツインルーム
客室は全884室

❶羽田空港からもバスで約20分の好アクセス

羽田空港から京急リムジンバスで約20分という好アクセスで、第一級の国際ホテルとして、世界各国から多彩なゲストをお迎えしています。横浜駅などのターミナル駅へ直通バスを運行し、さらに、東京ディズニーリゾートへもシャトルバスを運行しているほか、品川駅・田町駅へのバス路線も充実しているなど、ビジネス利用にも、観光利用にも、ますます便利に進化しています。

❷高層宴会場「光」

地上100mからの東京ベイを一望できる高層宴会場のひとつ「光」は、2方向に面した窓から、東京タワー、レインボーブリッジなど東京の観光名所を見渡す眺望を持つ会場で、100名規模の国際会議なども開催可能です。



Column

「鉄郎」と「メーテル」の世界を体感!!劇場版「銀河鉄道999」好評販売中!

謎の美女メーテルとともに、銀河鉄道999号に乗車し、機械の体を求める鉄郎の壮大な物語、言わずと知れた不朽の名作、劇場版「銀河鉄道999」コンセプトルームが2014年3月ついに登場!
この宇宙翔るコンセプトルームの室内は、松本零士氏の手による原画の大型額装展示やレアフィギュアのプロップス展示のほか、『999号』に乗車した気分を味わえるボックスシートの再現や、ベッドルームに施された、銀河に走る『999号』のブラックライトの演出などにより、往年のファンはもちろんご家族やお子さまにもお楽しみいただくことができます。



©松本零士・東映アニメーション

■京急EXイン



京急EXインは、全館最寄り駅から徒歩5分圏内と抜群のアクセスを誇り、羽田空港や成田空港へも乗り換えなしでアクセス可能と、国内外のお客さまに便利にご利用いただくことができるホテルです。Wi-Fi完備やスムーズチェックアウトなど利便性の高さもこだわりのひとつです。お客さまに第2の自宅に帰ってきたかのようなくつろぎをご提供できるよう、清潔で快適な客室、笑顔のおもてなしで、旅先の疲れを癒していただけるホテルを目指しています。

❶「京急EXイン」東銀座と京急川崎駅前に2015年度開業予定

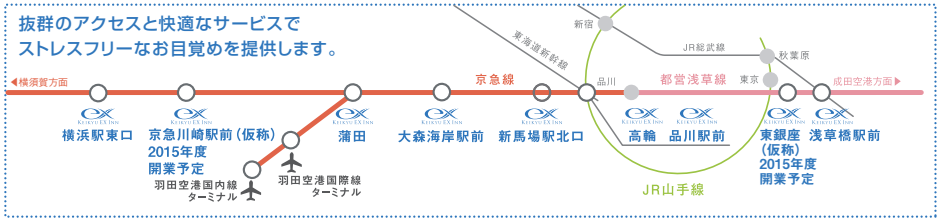
羽田空港利用客などの需要に対応し、ビジネスホテル事業の拡大を図るため「京急EXイン　東銀座（仮称）」、「京急EXイン　京急川崎駅前（仮称）」の2館を2015年度に開業する予定です。この2館の開業により、京急EXインは、現在の7館1,760室体制から9館2,000室を超える体制となります。今後も羽田空港へのアクセスが良い沿線や都心を中心に出店を進めていく予定です。



京急ＥＸイン
東銀座（仮称）



京急ＥＸイン
京急川崎駅前（仮称）



❷京急EXイン ポイントカード

全館共通



- ●入会金、年会費とも無料。
- ●京急EXインホームページまたは電話でのご予約のみ、1泊につき2ポイント。
- ●その他のご予約については1泊につき1ポイント付与します。
- ●20ポイントで全館共通無料宿泊券（シングル）。
  または1,000円分のクオカードと交換いただくことができます。

Column

私鉄系ホテル事業者でつくる「Rail Inn ネットワーク」連携ポイントサービスが開始

京急EXインをはじめとした、5社の私鉄系ホテル事業者間で連携し、共同仕入れや販促を行ってきた「Rail Inn ネットワーク」が2013年3月のIC乗車券全国相互利用スタートを機に、お客さまへのさらなる利便性向上を目的として、ポイント連携サービスを行っています。
Rail Inn ネットワーク加盟のホテルにおいて、各ホテルの支払い条件にて決済を行うと、お客さまの登録している各種ポイントカードにポイントが貯まります。

「Rail Inn ネットワーク」連携ポイントサービスの概要

例えば京急プレミアポイント会員の方が、京急EXイン以外のRail Inn ネットワーク加盟ホテルにご宿泊されてお申し出いただいても、京急プレミアポイントが貯まります。



京急プレミアポイント

レジャー施設・ゴルフ場業

京急グループは、海でのアクティビティを満喫できるマリーナ、「BIG FUN平和島」などの総合レジャー施設、「天然温泉みうら湯弘明寺店」などの温浴施設も運営しています。

アミューズメント施設や飲食店が集まるレジャーランド

■BOAT RACE 平和島



全国24場あるボートレース場のうち、数少ない都会の中に位置するレース場で、6艇によるエキサイティングなレースが年間約180日開催されています。
併設の外向発売所「BOAT　RACE　平和島劇場」では全国の開催場から1日最大8場96レースを昼夜発売。迫力の大画面で臨場感溢れるレース映像をお楽しみいただくことができます。

■BIG FUN平和島

ディスカウントストアでのショッピングや、ボウリング、ゲーム、カラオケ、シネマコンプレックスなどのレジャーまで、ファミリーやカップルで1日中お楽しみいただくことができます。バラエティー豊かなお食事処や、癒しの空間の天然温泉もあり、総合レジャーランドとして「遊ぶ·楽しむ·食べる」を提供しています。



天然温泉平和島

地下2,000mから湧出する都内屈指の天然温泉。
2013年12月にリニューアルオープン。スパエリアを増設し、温泉につかりながら大画面スクリーンにて、スポーツ観戦などが楽しめるほか、女性に人気の高濃度炭酸泉やストーンサウナを導入しました。また羽田空港の早朝便、深夜便利用のお客さまの増加を受け、送迎バスを大型化し、増便しています。



■天然温泉みうら湯弘明寺店

6つの天然温泉、6タイプのお風呂、2種類のサウナで体の芯からポカポカに、リラクゼーションでは日頃の疲れをほぐし、お風呂の後にはお食事も。おひとりさまからご家族まで存分にお楽しみいただくことができます。



快適なプレーが楽しめるゴルフ場

■2つのカントリークラブ

自然豊かな高原コースの長野京急カントリークラブと初心者から上級者まで戦略を楽しめる市原京急カントリークラブは、自然と調和し美しく戦略性が高いゴルフ場として高い評価を得ています。



長野京急カントリークラブ



市原京急カントリークラブ

海を望むロケーションが自慢の宿泊・レジャー施設

■観音崎京急ホテル

全室オーシャンビューの客室からは東京湾が一望できます。天気の良い日には、対岸の房総半島と東京スカイツリーを眺めることができます。東京湾を行き交う船は1日約1,000隻。波の音をBGMに、日常生活から解放される上質なひとときをお楽しみいただくことができます。地産地消にこだわった限定宿泊プランや、横須賀の海を臨む結婚式など、地域性を活かしたプランも大変好評です。



SPASSO（スパッソ）

リゾート気分が味わえるビューティ&リラクゼーションスパ。雄大な東京湾を望みながら、心と体をゆっくりと癒していただくことができます。2013年9月オープンのアロマトリートメントサロン「Grand Mimpi」ではオリエンタル系天然オイルを使用。独特な雰囲気に包まれながら、極上のリラクゼーションをご提供いたします。



■ホテル京急油壺観潮荘

小網代湾を一望できる露天風呂付きの部屋が人気のホテルです。都会の喧騒を忘れ、海洋泉「油壺の湯」や隣接する「京急油壺マリンパーク」、また、地元の海の幸をふんだんに使ったお料理を存分にお楽しみいただくことができます。ホテル内に併設するレストラン「潮彩」で、穏やかな小網代湾を望みながら、新鮮な活魚や、まぐろ料理をご堪能ください。



塩化ナトリウムやミネラルをたっぷり含んだ海洋泉「油壺の湯」

■城ヶ島京急ホテル

ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンに2つ星として認定された自然豊かな城ヶ島。富士山の眺望に加え、まぐろ料理をはじめ、新鮮な魚介類をご賞味ください。本館のお部屋からは、ゆっくり海を眺めながら、お食事をお楽しみいただくことができます。夕富士に癒されて、オーシャンビューの露天風呂につかり、充実のリラクゼーションをご堪能ください。



夕刻には相模湾に沈む夕日も望める「雲母（きらら）の湯」

■京急油壺マリンパーク

三浦半島の西南端にある海のレジャーランド・水族館。屋内の特性を活かし、照明と音響を演出効果にストーリー性のあるイルカ・アシカパフォーマンスを公演しています。「かわうその森」では、人気者のコツメカワウソをはじめ、上流から下流の水辺や洞くつを再現し、希少種の飼育繁殖に努めています。



コツメカワウソ



イルカのジャンプ

■葉山マリーナ

1964年、日本におけるヨット発祥の地である葉山に東京オリンピックのセーリング競技会場の1つとして開業以来、多くのヨットマン憧れのマリーナとしてブランド価値を培ってきました。ヨットやモーターボートの艇置のほか、ビジターでショートクルージングやレンタルボートの体験もでき、さらに複数のレストラン、マリンウェアブランドを取り揃えたブティックや宴会場を併設した複合商業施設として、地元をはじめ遠方からも多くのご利用をいただいています。



■油壺京急マリーナ

三浦半島のほぼ南端、諸磯湾の丘に囲まれた静かな入江に位置するマリーナ。クラブハウスは、ご契約のオーナーさま同士でコミュニケーションを楽しめるオーナーズルームのほか、パーティールーム、バーベキューができるガーデンやオープンデッキなどの施設も充実。潮風を感じながら、日常を忘れてゆっくりと休日をお過ごしいただくことができます。



緑に囲まれた癒しの湯宿

■伊豆長岡温泉京急ホテル

伊豆長岡温泉京急ホテルは、いで湯の里伊豆長岡温泉に佇む純和風リゾートホテル。心も体もリフレッシュできる自慢の温泉は、源泉100%掛け流しのアルカリ性単純泉。湯上り後の夕食は、豊富な伊豆半島の旬の味覚を心ゆくまでお愉しみいただき、夕食の後は、お部屋でゆるやかに流れるひとときをお過ごしください。パターゴルフ、テニスコート、夏はガーデンプールも併設し、スポーツも楽しめるホテルです。



流通事業

●百貨店業　●ショッピングセンターの経営
●ストア業　●物品販売業

百貨店業

「京急百貨店」は、駅から至近の利便性と、地域にあわせた店舗構成で、多くのお客さまにご愛顧いただいています。これからもトレンドやニーズを捉えながら、皆さまから親しまれ、信頼され、満足いただける空間へと変化し続けます。

2年後の開店20周年に向けて

■京急百貨店

2016年10月1日の開店20周年を目指し、さまざまな取り組みを行っています。さらに「お客さまと京急百貨店の幸せな関係づくり」を進め、上大岡地域の発展に貢献してまいります。



❶地下1階食品売場「デイリーフーズマーケット」リニューアルオープン

2014年4月にリニューアルオープンしたデイリーフーズマーケットは、清潔感あふれる明るい空間の売場に生まれ変わりました。「おいしいものがいっぱい」「便利で買いやすい」をキーワードに新たに惣菜コーナーや、全国の老舗や名店の美味を集めた諸国銘産【食膳の旅】がオープンしました。



❷バイヤーズセレクトショップ「Pieces（ピーシズ）」

4階の婦人服フロアのバイヤーズセレクトショップ「Pieces（ピーシズ）」は、京急百貨店バイヤーがフランスに渡って厳選した初の海外買付商品など、約15ブランド以上のインポートを含めた婦人服や自然派コスメなどを取り扱い、自主運営で販売を行う、注目ショップです。


4階婦人服フロア「ピーシズ」

❸オンラインショップ「吉日屋」

晴れやかな日、感動した日、大切にしたい日など、お客さまの一瞬一瞬の「吉日」を演出するモノ・コトを提案しています。京急百貨店各売場からセレクトした1,000アイテムを超える商品を揃えました。オンライン限定商品も展開しています。

❹百貨店で初めて店舗として「エコマーク認定」取得

2013年10月に取り組みスタートとなり、独自基準で選定した環境配慮商品の販売やレジ袋辞退促進など容器包装の削減など、環境に配慮した商品やサービスをお客さまに提供し、お客さまと一緒になった環境活動を推進しています。

エコマーク

ストア業

京急線沿線を中心に、都心から三浦半島までのネットワークを持つストア業。特に近年では、新宿・六本木への進出や新業態での出店など、より便利で、より楽しいショッピングをご提案できるよう、新たな取り組みを続けています。

安全・安心な商品を毎日お客さまへ

■京急ストア

地域のお客さまに安全・安心な商品をお届けする「京急ストア」。皆さまのデイリーライフに寄り添い、新鮮で良質な商品をお届けすることを第一に、地域社会と一体となって、お客さまの豊かな暮らしを応援します。

大規模商業施設へのテナント初出店

京急ストア グロッサリーマーケット みなとみらい店

2013年6月に開業した、みなとみらい21地区最大規模の商業施設「マークイズみなとみらい」の地下1階「まいにちマルシェ」内に出店。食品やお菓子、飲料、雑貨などを取り扱うグロッサリー専門店としては、京急ストアでは2店舗目の展開となります。



京急ストア グロッサリーマーケット みなとみらい店

■もとまちユニオン


もとまちユニオン元町店

高質食品スーパーとしてお客さまのニーズにお応えする「もとまちユニオン」。2011年には元町商店街の「もとまちユニオン元町店」を全面建て替え、グランドオープンしたことに続き、都心部の新宿・六本木に進出、2013年4月には神奈川県川崎市中原区の綱島街道沿いのマンション1階に「もとまちユニオン日吉店」をオープン。個性ある商品の品揃え、さらには商品知識の高いスタッフによる接客などを通じ、もとまちユニオンブランドの浸透に努めています。


もとまちユニオン新宿店


もとまちユニオン日吉店



※2014年8月1日現在

ショッピングセンターの経営

「ウィング」は、駅直結で利便性が高く、ファッショナブルなショップや多彩なグルメ店が並ぶショッピングセンターです。快適さと使いやすさで、お客さまから高い支持を受けています。

駅直結・駅近のショッピングセンター

■京急ショッピングプラザ Wing

❶ウィング新橋

新橋駅に隣接した地下街型ショッピングセンター。利便性商品を中心に多くのお客さまにご利用いただいています。


ウィング新橋

❷ウィング高輪

品川駅前にEAST·WESTの2館を有し、国際都市「品川」の玄関口として、ファッションからグルメまで洗練されたショップを集積。


ウィング高輪WEST

❸ウィング上大岡

上大岡駅と京急百貨店に直結し、地下1階、地上3階の広々としたフロアに、ファッション·雑貨·飲食などの人気店が出店。


ウィング上大岡

❹ウィング久里浜

京急久里浜駅直結。京急ストアを核とし、幅広い品揃えで親子3世代が楽しめる施設。


ウィング久里浜

物品販売業

京急線の駅をお客さまに便利にご利用いただけるよう、「駅ナカ」ショップを中心に展開しています。

利便性を重視した店舗展開

■セブン-イレブン京急ST、京急グッズショップ「おとどけいきゅう」鮫洲店

お客さまの利便性を重視した「駅ナカ」を演出。身近な商品はもちろん、当社オリジナルグッズや季節のトレンドにあわせた商品など、バラエティに富んだラインナップの充実に努めています。セブン-イレブン京急ST、銀行ATM、各種飲食店などを展開し、今後もお客さまのニーズに応えていきます。

❶「駅ナカ」の利便性向上を目指した「セブン-イレブン京急ST」

セブン-イレブン·ジャパンと提携し、お客さまご自身が店内をまわり、品物を選ぶことができるステップイン方式の「セブン-イレブン京急ST」を展開しています。この店舗は、2014年4月現在で、31店舗を展開。公共料金の支払いや銀行ATMもご利用でき、好評をいただいています。


セブン-イレブン京急ST 金沢文庫中央店

❷「駅ナカ」店舗の活性化

お客さまの多様なニーズに応えるため、鉄道ファンをはじめ多くのお客さまにご利用いただいている京急グッズショップ「おとどけいきゅう」鮫洲店や、話題のスイーツをお客さまに発信するため、さまざまなスイーツショップが入れ替わりに販売を行う「スイーツカレンダー」など、魅力ある店舗を展開しています。


スイーツカレンダー京急横浜店

その他

- 建設・土木・造園業
- ビル管理業
- 輸送用機器修理業
- 情報処理業
- 電気設備工事業
- 自動車教習所業

長年にわたって築かれた技術と経験を礎にした、建築・土木・造園業、電気設備工事業の拡大はもとより、障がい者の雇用創出を推進する鉄道業界初の特例子会社「京急ウィズ」など、グループ全体で京急線沿線の地域社会の発展に貢献しています。

未来に向け、信頼をかたちにのこす建設業

■京急建設



豊かな都市環境や自然との共生など、さまざまな快適環境を追求し、多様化する社会とお客さまのニーズに応えるため、新時代の総合建設業として、これまで培ってきた経験と技術力をもとに綿密なマーケティング調査をすすめ、基本構想から設計・施工・維持管理までを一貫して行っています。
「未来に向け、信頼をかたちにのこす　京急建設」をスローガンに、お客さまに安心と信頼を提供し、社会から求められ、社会に貢献できる企業を目指しています。

京急建設の手がける広い事業分野

鉄道の信頼性をより高めるための技術開発とともに、電車の正常運行を確保する無理・無駄のない計画・工事を実施する軌道事業。暮らしに潤いと安らぎを生み出す、高品位な建造物の提案・施工を手がける建築事業。豊かな環境を創出するため、文化、快適、安全性に十分考慮した土木事業。総合建設業ではこうした幅広い事業展開を通して、お客さまへの安心と信頼の提供はもとより、さらに社会に貢献できる企業を目指しています。



港町駅駅舎改修工事



中原街道路面補修工事

業界に先駆けた技術革新とシステム開発

■京急ファインテック

卓越した技術で信頼の品質を創造する輸送用機器修理業では、鉄道・自動車等の車両更新・保守、販売業務を柱とした事業を推進。加えて、時代の変化と市場変革に迅速に対応した産業用機器の製品開発にも積極的に取り組んでいます。今後もお客さま第一主義を掲げ、さまざまな側面から地域社会に貢献していきます。



鉄道車両全般にわたる事業を幅広く展開

“未来ある子どもたちへ”保育事業展開

■京急キッズランド









子どもたちの成長にあわせた日々の活動。栄養バランスを考えたあたたかい給食やおやつ。季節や伝統に親しむ手づくり行事。園の様子を発信する園だより・給食だより。地域の皆さまとの交流保育。地域社会への貢献を目指す京急グループは、お父さま、お母さまがお子さまを安心してお預けできる「京急キッズランド」(認可保育園)6施設を沿線地域に展開し、子育てを支援しています。
2013年4月には、港町と黄金町の駅近くに認可保育園を開園しました。

暮らしを応援する「沿線生活サービス」

■京急ライフサポート

お掃除やお食事作り・お洗濯などの家事全般の代行業務はもとより、長期出張やご転勤中の留守宅管理など暮らしのあれこれをお手伝いする「家事代行・おそうじ」サービス。網戸の張替え、水廻りのトラブルやマンション専有部の全面リフォーム、戸建て住宅の増改築工事など、安心施工で快適なお住まいのカタチを提供する「住まいのリフォーム」サービス。訓練された警備員が、最新技術を駆使し、お住まいの安全や快適な生活のため、皆さまの日常生活を24時間サポートする「ホームセキュリティ」サービス。
「京急ライフサポート」を提供する京急サービスは、建物総合管理、ホームヘルプサービスのノウハウを活かし、住み慣れた街で、いつもこれからも快適にお過ごしいただけるよう沿線の皆さまの暮らしを心を込めてお手伝いしています。



暮らしを応援する「沿線生活サービス」を提供

障がい者の雇用の場を創出

■京急ウィズ

地域社会の皆さまとのより良い関係を育んでいくために、障がいのある方や高齢の方が対応できる業務を集約し、より働きやすい環境を提供する一方で、雇用の一元管理などの業務の効率化を進めていきます。「あらゆる人がともに住み、ともに生活できるような社会を築く」というノーマライゼーションの理念を掲げ、「生産性を発揮できる仕組みづくり」「職域拡大の推進と個人の能力向上」「人材育成とサポート体制の強化・促進」を運営方針とし、これまでに駅清掃業務、クリーニング業務、布団乾燥業務や京急電鉄本社ビル内で宅配受付・立会業務などの事業を行うなど、京急グループ一丸となって職域の拡大に努め、「障がい者雇用の促進」と「ノーマライゼーション意識の徹底」に努力しています。2014年6月現在、障がい者の雇用の促進などに関する法律に基づいた京急グループの関係会社特例認定会社は、京急電鉄と京急ウィズを含め16社で、障がい者雇用率は2.55%となりました。



クリーニング工場での作業風景



ホテル グランパシフィック LE DAIBAでの作業

Column

特例子会社とは?

設立時に障がい者の雇用に特別に配慮し、一定の条件を満たしていると公共職業安定所長の認定を受けた場合「特例子会社」として認められます。特例子会社に雇用されている従業員は親会社に雇用されているとみなして、親会社の障がい者雇用率を計算することができ、これにより企業は障がい者雇用を推進しやすくなります。

京急グループのCSR・その他

●社会的責任に対する取り組み …… 61
●危機管理 …… 63
●安全・安心なサービス・商品の提供 …… 64
●環境 …… 68
●住民や自治体との取り組み …… 70
●株主・投資家への取り組み　IR活動 …… 73
●京急プレミアポイント …… 75

京急グループのCSR・その他

- 社会的責任に対する取り組み
- 危機管理
- 安全・安心なサービス・商品の提供
- 環境
- 住民や自治体との取り組み
- 株主・投資家への取り組み　IR活動
- 京急プレミアポイント

社会的責任に対する取り組み

京急グループは、グループ全体が協力して社会的責任を果たし、豊かな都市生活の基盤づくりを通じて社会に貢献できるよう、CSR推進体制の充実に注力しています。

コーポレート・ガバナンス

■コーポレート・ガバナンスの基本的な考え方

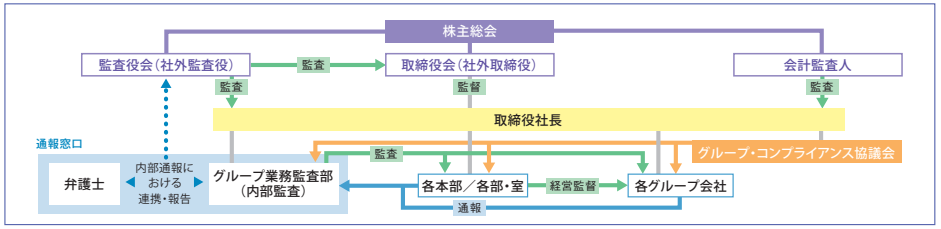
京急グループは、法令を順守し、経営の透明性・健全性を確保したうえで、経営環境の変化に対応し、適時かつ適切に意思決定と業務執行を行うことにより、企業価値の向上を目指しています。

京急電鉄は、現状において、適時かつ適切に取締役会などの運営を行い、迅速かつ適切な意思決定ができていると考え、従前どおり監査役制度を採用しています。取締役会は、社外取締役2名を含む16名で構成され、原則毎月1回開催し、法令・定款で定められた事項や経営上の重要事項の決議および報告ならびに業務執行の監督を行っています。また、常勤取締役および常勤監査役で構成する常務会は、原則毎月3回開催し、取締役会に付議する事項はもとより、詳細な業務に関する事項の決議および報告を行っています。さらに、監査役会は、社外監査役3名を含む4名で構成され、年6回開催し、各監査役の監査状況の報告および監査意見の形成を行っています。各監査役は、経営状況の監査や取締役の職務遂行の適法性などの監査を行うほか、取締役会などの重要な会議に出席し、必要に応じて意見陳述を行っています。このほか、代表取締役と監査役との間で職務遂行や監査に関して定期的に会合を行い、京急電鉄の現状における課題や今後の監査方針などについて意見交換を行っています。なお、取締役の事業年度の経営責任を明確にするとともに、経営環境の変化に迅速に対応した経営体制を構築することができるようにするため、取締役の任期は1年としています。

京急電鉄では、公共交通機関を中心に事業を行う京急電鉄の社会的責任を踏まえ、短期的な業績に限らず、事業継続の大前提となるサービス・商品の安全確保など中長期にわたる企業価値向上を実現するため、取締役会においては、京急グループの事業や戦略に精通する取締役を中心とした体制をとっています。また、社外役員が独立した立場から経営に参画することで、さらに透明性、客観性の高いコーポレート・ガバナンス体制を推進できることから、上記に記載した体制を採用しています。

グループ全体においては、グループとしての経営方針の徹底と経営情報の共有化を図るため、常勤の取締役および監査役、部(室)長ならびにグループ会社社長で構成する、グループ社長会を定期的に開催し、グループ統治機能の強化に努めています。

京急グループ　コーポレート・ガバナンス体制



危機管理体制

■リスクマネジメントの基本的な考え方

公共交通機関を中心に事業を行う京急グループの社会的責任を踏まえ、サービス・商品の安全・安心を確保するため、京急グループ危機管理規程に基づき、平時から安全対策に積極的に取り組むとともに、万一の事故や災害などの発生に備え、各種対応方法を整備しています。また、危機発生時に、グループ全体の情報を集約・共有することにより、危機のすみやかな収拾と再発防止を図っています。

さらに、グループ全体のリスク情報を管理するため、各部門は当社事業に係るリスク情報を把握するとともに、職制および業務分掌規程に基づき、所管する各グループ会社のリスク情報を把握し、損失の最小化を図るための対策を講じています。

このほかグループ業務監査部は、各部門および各グループ会社のリスク管理体制についての監査を行っています。

各部門が把握するリスク情報については、グループ全体のリスク情報として集約し、グループ・コンプライアンス協議会において情報の共有化を図っています。

コンプライアンス

■コンプライアンスの基本的な考え方

京急グループは、法令や社会規範に則り、京急グループを取り巻くすべての皆さまからの信頼に応え、企業市民として期待される社会的責任を果たすために、「京急グループ・コンプライアンス指針」、「京急グループ・役員および従業員行動基準」を定めています。

京急グループ・コンプライアンス指針

❶お客さまに対して
お客さまの豊かな生活のために、安全で、満足を得られるサービス・商品の提供に努めます。

❷株主・投資家に対して
投資に対する期待に応えるために、長期的・安定的な企業価値の増大を目指した事業活動と、適時・適切な会社情報の開示に努めます。

❸地域・社会・環境に対して
よりよい社会の形成に貢献するために、地域社会との協調・連携に努めるとともに、地球環境を守るために、環境への負荷軽減に努めます。

❹取引先に対して
相互の繁栄のために、合理的な商慣習に則った、公正・透明な取引に努めます。

❺従業員に対して
従業員が安心して意欲的に働くことができるために、個人の尊重と、良好な職場環境の維持・向上に努めます。

京急グループ・役員および従業員行動基準

❶お客さまに対して
(1)私たちは、常にお客さまの安全を最優先に考え、サービスや商品を提供します。
(2)私たちは、お客さまのニーズを把握するとともに、お客さまの声を活かし、満足度の高いサービスや商品の提供に努めます。

❷株主・投資家に対して
(1)私たちは、株主・投資家などから正しい評価を得られるよう、適時・適切な企業情報の開示に努めます。
(2)私たちは、業務上知りえた内部情報を利用して疑惑や不信を招く株式の売買などを行いません。

❸地域に対して
(1)私たちは、地域に密着した企業グループの一員であることを自覚し、地域の発展のために活動します。
(2)私たちは、明るく住みやすい社会となることを目指して、地域社会への貢献に努めます。

❹社会に対して
(1)私たちは、市民社会の秩序や安全を脅かす反社会的勢力との関係を断ち、毅然とした態度で対応します。
(2)私たちは、社会的に許されない政治献金や寄付、社会から誤解や不信を抱かれるような接待や贈答を行わず、また、受けません。

❺環境に対して
(1)私たちは、地球環境を守る担い手として、環境への負荷軽減、資源の有効活用に努めます。
(2)私たちは、環境の保全に配慮し、自然環境と調和した事業活動に努めます。

❻取引先に対して
(1)私たちは、不当な取引制限や、不公正な方法による取引は行いません。
(2)私たちは、取引先との間で公正な取引関係を築き、会社と取引先の双方にとって最適な取引を行うよう努めます。

❼会社に対して
(1)私たちは、会社の財産(知的財産、企業ブランドを含む)を大切に扱い、その価値の維持・増大に努めます。
(2)私たちは、会社の重要情報およびお客さまや他社の機密情報を厳重に取り扱い、漏洩の防止に努めます。

❽役員・従業員相互の関係
(1)私たちは、職場における事故の防止に全力を尽くし、安全で衛生的な職場環境の整備に努めます。
(2)私たちは、個人の人格と人権を尊重し、国籍・性別・宗教などによる差別やセクシュアルハラスメントなどの嫌がらせのない、明るく活気のある職場づくりに努めます。

■コンプライアンスに関する教育・研修

京急グループの全従業員が、コンプライアンスに対する理解を深め、一人ひとりが正しく行動できるよう、新入社員から管理・監督職まで階層別に研修を実施し、2013年度は600人以上の社員が受講しています。また、日々の業務を遂行するうえで、どのようなことに注意して行動すべきかを「京急グループコンプライアンスブック」としてまとめたほか、「京急グループ・コンプライアンス指針」や「京急グループ・役員および従業員行動基準」をカードサイズに印刷した「コンプライアンスカード」を、グループのすべての役員および従業員に携行させ、常にその趣旨を意識し、行動できるようにしています。

■個人情報保護方針

京急グループは、個人情報保護に対する社会的要請に応えるべく、法令などを順守するとともに、個人情報保護に関する取り組み姿勢を明確にするため、プライバシーポリシーを定め、忠実に実行します。

※個人情報保護方針の全文は、京急電鉄のホームページをご覧ください。

■京急電鉄
トップページ→京急の個人情報取り扱いについて

■内部通報制度(コンプライアンス窓口)

京急グループでは、所属会社や雇用形態を問わず、すべての従業員が利用できるコンプライアンス窓口を社内と社外に設置し、コンプライアンス違反に関する通報を受け付けています。

また、「内部通報規程」を整備し、通報者の保護など公正かつ適正な窓口の運営を徹底しています。さらに、コンプライアンスカードに窓口の連絡先を記載するなど、グループの全従業員に周知し、窓口の実効性を確保することで、コンプライアンス違反情報を早期に察知し、違反を防ぐ体制を構築しています。

危機管理

京急グループでは、自然災害、テロ攻撃などの緊急事態に際し、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、事業の継続および、早期復旧を可能とするため、危機管理体制の強化に取り組んでいます。

緊急事態を想定した体制の強化

■危機管理委員会の設置

公共交通機関を中心に事業を行う京急グループの社会的な責任を踏まえ、サービス・商品の安全・安心を確保するため、グループ全体の危機に対応する事項を検討・立案する「危機管理委員会」を設置し、平時から安全対策などに積極的に取り組んでいます。また、京急電鉄の各本部長、部長およびグループ会社社長は「危機管理統括責任者」または「危機管理責任者」として、危機管理委員会の方針および指示に従い、自部署・自社における対応策の立案・実行・見直しを行っています。

■危機対策総本部の設置

重大な事件、事故、不祥事、自然災害、疫病、テロの発生など、グループ全体での対応が必要な場合には、京急電鉄の社長もしくは危機管理委員会委員長を本部長とした「危機対策総本部」を設置し、迅速かつ正確な事実確認と情報公開を行うとともに、ステークホルダーの損害を最小限にとどめるための具体案を立案し、実行します。

■京急グループ全体での情報の集約・共有

危機のすみやかな収拾と未然防止のため、京急グループの緊急連絡網を整備し、一斉配信メールを活用するなど、京急グループ全体の情報の集約・共有を図っています。また、地震など大規模災害が発生した際に、グループ会社間が連携して対応していけるように、さまざまな訓練を行っています。

■地震発生を想定した防災訓練を実施

2013年8月30日に、京急電鉄および京急グループでは、災害発生時におけるグループ全体の連携体制の強化を目的に、東海地震発生を想定した防災訓練を実施しました。震度6弱の地震発生を想定し、電鉄本社内に社長を総本部長とする危機対策総本部の設置訓練を行い、グループ各社から総本部への情報伝達訓練を行いました。また鉄道部門では、全線で列車の一旦停止訓練、運転区間報告訓練などを行いました。



■自衛消防隊を組織

ホテル グランパシフィック LE DAIBAでは、万一の有事の際には防災スタッフとして活躍する「自衛消防隊」を組織し、24時間365日のセキュリティ体制で防火、防災に努めています。防災スタッフは、消防法令で定める資格を有し、また心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）などの応急救護知識・技術を習得しています。この自衛消防隊は、毎年恒例となっている芝消防署主催の「自衛消防訓練審査会」にも参加しています。



安全・安心なサービス・商品の提供

京急グループの公共交通機関を利用されるお客さまにいつでも安心してご利用いただけるよう、沿線ぐるみ・街ぐるみで積極的に「安全・安心」に取り組んでいます。

安全・安心への取り組み

■2014年度　鉄道本部　安全重点施策

『安全・安定輸送を継続し、お客さまからの確かな信頼を獲得する』

一人一人が鉄道の使命、責任を自覚し、一致協力して京急の安全に取り組もう

具体的な目標

- ●鉄道運転事故
  有責事故0件の継続
- ●輸送障害
  内部要因0件の継続
- ●インシデント
  0件

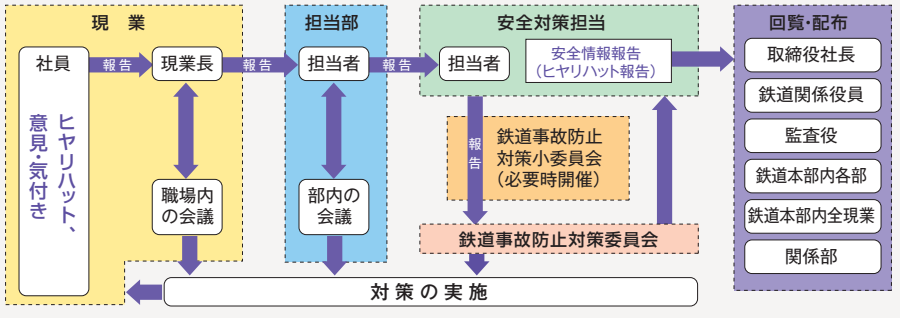
取組計画

1. ❶安全に対する意識・知識・技術を向上させる教育訓練の強化
2. ❷ヒューマンエラーの防止につなげる取り組みの強化
3. ❸リスクアセスメント等を活用した事故・ヒヤリハットの原因分析の深度化
4. ❹安全性向上のための、設備・施設を充実させる継続的な取り組み
5. ❺コミュニケーションの充実を図るための継続的な取り組み

■ヒヤリハット報告

「ヒヤリハット」や安全に関する「意見・気付き」など、輸送の安全に係る情報については、体系的に集約・活用する体制を整備しています。

ヒヤリハット報告の流れ



■2013年度のヒヤリハット情報による改善例

❶配水管の部分に柵の設置

京急田浦駅構内の通路側面に設置された配水管にぶつかりそうになったという事象を受けて、配水管の部分に柵を設置しました。

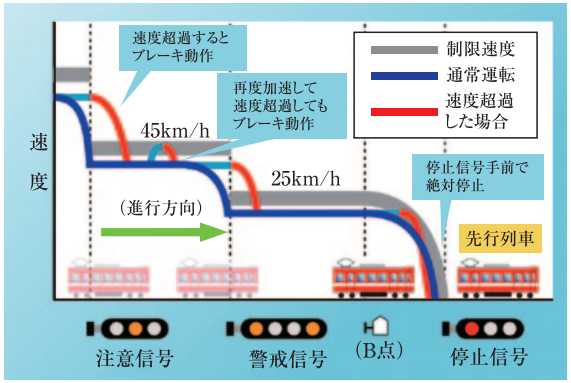
❷職員用通路の段差解消

職員用通路に段差が生じており転倒しそうになったという事象を受けて、縞鋼板を溶接付けし、段差を解消しました。

■高機能ATSの導入

❶ C-ATSの導入

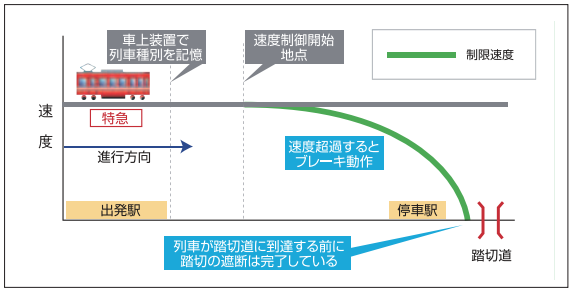
ATS（自動列車停止装置）は、運転士が誤って停止信号を現示する区間に進入しないように、停止信号の手前に自動的に列車などを停止させるバックアップ装置です。
当社では1968年から1号型ATSを導入し運転士の安全運転をバックアップしてきましたが、さらなる安全性の向上を目指し、新型の高機能ATSに更新する工事を進め、2009年2月、京急全線で運用を開始しました。この高機能ATS（C-ATS）は、高い信頼性と安全性が実証されているデジタル符号伝送方式を採用、それぞれの信号区間の制限速度に合わせた、より細かい速度照査（スピードチェック）が可能になったほか、信号区間内を連続的に制御することができます。また、急曲線区間や分岐区間（ポイント）、線路終端部などでの速度制限にも対応し、保安度がさらに向上しました。



C-ATSの動作概要

❷ 踏切道防護システムの導入

C-ATSの機能向上による「踏切道防護システム」を2011年度導入の本線・久里浜線に引き続き、2012年6月に空港線・大師線・逗子線へ導入し、全線の整備が完了しました。このシステムは、駅に停車すべき列車が誤って駅を通過した場合に、踏切道手前までに列車を停止させるか、踏切遮断機の遮断が完了した後に列車が踏切道を通過するように列車を制御し、踏切道におけるさらなる安全性を向上したものです。



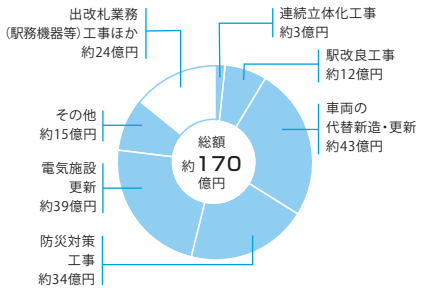
「踏切道防護システム」動作概要

■安全への設備投資（2014年度計画）

鉄道事業設備投資計画……総額 約206億円

❶安全関係設備投資額	約182億円
（1）連続立体化工事	約15億円
（2）車両の代替新造・更新	約50億円
（3）駅改良工事	約24億円
（4）防災対策工事	約41億円
（5）電気施設更新	約32億円
（6）工場、検車庫の改良・改修ほか	約20億円
❷その他	約24億円

2013年度 鉄道事業設備投資総額（実績）



安全関係設備投資額146億円（85.9%）

■駅ホームの改良工事でより安全快適に

ホームと車両床面との隙間および段差を少なくし、乗降時の安全性と利便性をより高める工事を推進しています。2013年度には追浜駅下りホームで工事が完了し、現在は日ノ出町駅構内の上下ホームの工事を実施しています。さらに、ホーム先端に赤いラインを明示し、乗降時のお客さまの足元を注意喚起しています。また、ホーム内方線の整備について、2013年度には青物横丁駅、立会川駅、横須賀中央駅、新逗子駅、京急久里浜駅を推進し、目の不自由なお客さまへの安全性の向上を図りました。



ホームに内方線付JIS規格点状ブロックを整備


泉岳寺～北品川駅間

■高架橋・橋梁の耐震補強工事を実施

耐震補強工事について首都直下地震に備え、2013年度は泉岳寺～北品川駅間、青物横丁～鮫洲駅間、立会川～平和島駅間、鶴見市場～花月園前駅間および横浜～南太田駅間の一部が完成し、引き続き工事を行ってまいります。2014年度は、新たに新馬場～青物横丁駅間、平和島～大森町駅間および京急川崎駅の工事を推進しています。

■トンネル補修工事

トンネルなど構造物は以前より抜本的な対策工事を実施し、2013年度にはほぼ完了しました。引き続き2014年度以降も、経年劣化に対し継続的に補修工事を進めてまいります。


トンネルの補修工事の様子


防護柵と落石検知装置を整備

■法面防護工事

法面の安定性を調査する定期検査を実施しており、必要箇所には法面防護工事を行っています。2013年度では、南太田～井土ヶ谷駅間上り線側、京急田浦～安針塚駅間下り線側、津久井浜～三浦海岸駅間上り線側にて工事を完了しています。

■定期的な検査と整備

新町・金沢検車区と車両管理区においては、電車を安全に運行するための定期的な車両の検査、および快適な車両を提供するための整備を行っています。また、営業線の安定運行を円滑に行うため、総合司令所の運輸司令と連携し、突発的な事態にも素早く対応できるよう、体制を整えています。


車両管理区での点検

■線路の点検と保守作業

電車の安全輸送はもちろんのこと、快適な乗り心地を追及することも重要な課題となっています。線路の保守作業は、軌道検測などの保守点検を定期的に実施し、軌道の整備をしているほか、深夜の作業の進捗を図るため、大型保線機械を導入し保守作業の効率化を推進しています。



■駅の安全対策の実施

❶足下灯の設置

電車とホームの間が空いている駅においては、従来から足元を照らす照明を取り付けていますが、より気づきやすくする自動点滅式の足下灯（そっかとう）を設置し、注意喚起を行っています。現在17駅に設置しています。



❷非常停止ボタンの設置

ホーム上の「非常停止ボタン」を押すことで、運転士に危険を知らせることができる装置を、京急線全駅に設置し、事故の防止を図っています。



■鉄道テロ対策

鉄道テロ対策の一環として、駅係員や警乗警備員などによる列車内、駅構内、鉄道施設などの巡回、点検を行っています。また、ホームから駅事務室へのお問い合わせや、不審物を発見した際の通報に使用できるインターホンを全駅に設置しているほか、駅構内への防犯カメラの増設も進め、2014年3月末時点で629台を設置。さらに、警察・消防に協力をいただき、テロを想定した訓練を行っています。





■鉄道事故復旧訓練を実施

毎年秋に、京急ファインテック久里浜事業所で鉄道事故復旧訓練を実施しています。2013年は、「動作中の踏切道内に侵入した自動車と衝突して列車が脱線、乗客に負傷者が発生し、線路・電気・通信設備が破損する」という設定で、警察・消防の協力のもと、見学者を含め約730名が参加しました。そのうち、抽選で選ばれた一般の見学希望者、約100名の方にもご見学いただきました。



■京急ファミリー鉄道フェスタの開催

毎年5月に、車両工場である京急ファインテック久里浜事業所において、「京急ファミリー鉄道フェスタ」を開催しています。普段は公開していない車両工場を会場とすることで、一般のお客さまに京急電鉄の鉄道事業や、安全・安心への取り組みをご理解いただく機会になっています。2014年は天候にも恵まれ、過去最多の方にご来場いただきました。



京急の安全に関する取り組み詳細は www.keikyu.co.jp/csr/safety

環境

京急グループは、自ら定める「京急グループ環境基本方針」に則り、全社員が日ごろの事業活動や社会貢献活動を通して、環境保全と環境負荷の低減や、省エネルギーに努めています。

環境への取り組み

京急グループ　環境基本方針

私たちは、あらゆる事業活動や社会貢献活動を通じて、地球環境の保全と環境負荷の低減に努め、持続的発展が可能な社会の形成に貢献します。

行動指針

- 私たちは、環境にやさしい公共交通機関を中心に、さらなる利便性の向上と魅力ある沿線価値の創造に努めます。
- 私たちは、資源やエネルギーの有効活用と、廃棄物の削減・再利用・再資源化への取り組みを通じ、環境負荷の低減に努めます。
- 私たちは、次世代を担う子ども達に、より良い沿線環境を引き継ぐため、沿線の豊かな自然との共生・保全に努めます。
- 私たちは、あらゆるステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを大切にし、地域社会との協調・連携に努めます。
- 私たちは、環境に関する法令等を正しく理解・順守するとともに、啓発・教育活動を通じて、社員一人ひとりの環境意識の向上に努めます。

■モーダルシフトへの取り組み

鉄道は、地球温暖化の原因となる二酸化炭素（CO_2）の排出量が少ない環境にやさしい乗り物です。環境負荷の大きい自家用車から鉄道に乗り換えていただくモーダルシフトを推進するため、パーク&ライドへの取り組みを進めるとともに「ノルエコ」（電車に乗るだけでエコ）というキャッチコピーを掲げ、鉄道をご利用いただくことが環境貢献につながると提唱し、環境に関するポスターを電車内および各駅に掲出しています。



環境に関するポスター

■客室内にLED照明を採用した車両を導入

京急電鉄では、車両の客室照明すべてにLEDを採用した新造車両「新1000形」の運行を、2012年3月から開始しました。このLED照明の採用により、従来の蛍光灯に比べ、消費電力を約3割削減し、1編成（6両の場合）あたり、年間約2.7tのCO_2削減が図られます。なお、各車両の室内両端およびドアの上に、LED照明であることをお知らせする案内を掲示しています。







京急グループ全体の環境への取り組み

■ペットボトルキャップの回収・寄付活動



グループ各社において、2008年からペットボトルキャップの回収・寄付活動を実施しています。回収したキャップを「エコキャップ推進協会」に寄付すると、860個で1人分のポリオワクチンを発展途上国の子どもに寄付でき、さらにキャップをゴミとして焼却した場合に発生するCO_2を6,300g削減できます。2014年3月までの累計で約389万個（4,765人分のポリオワクチン、30,023kgのCO_2削減相当）を回収しました。

■百貨店初!「エコマーク認定」を取得

京急百貨店では、2013年7月、百貨店としては初めて、お客さまと一緒になって環境に配慮した活動を推進する店舗として、公益財団法人日本環境協会から「エコマーク認定」を取得しました。環境に配慮した商品の販売や、資源回収ボックスの設置、地域との環境活動の実施など、お客さまが環境への貢献を実感できる活動を推進しています。

エコマーク

■お客さまと一緒に「“楽”eco活動」

京急百貨店および京急ストアの一部店舗では、お客さまが自ら環境保全に取り組める「楽eco活動」を実施しています。京急百貨店では、お中元・お歳暮ギフトセンターにて、ギフト1個あたりの販売からお届けまでに排出されるCO_2に、横浜市水道局の水源エコプロジェクト「W-eco・p（ウィコップ）」への支援によって得られた、森林によるCO_2吸収量を充当するカーボンオフセット型のギフト「楽ecoギフト」を販売しています。また京急ストアでは、お客さまがレジ袋を辞退されるごとに京急プレミアポイントを付与し、レジ袋辞退数に応じて、特定非営利活動法人環境リレーションズ研究所の「プレゼントツリー」を通じて植林活動の支援を行っています。

■EV（電気自動車）用充電器の設置



京急グループでは、自治体としてEVの普及促進を図っている横須賀市の施策に賛同。同市内にある観音崎京急ホテル、同ホテル内の温浴施設SPASSO、京急ストアFHaB湘南池上店、ハイランド店の各駐車場に、EV用の充電器を設置しました。営業時間内に無料でご利用いただくことができます。

■「京急あきたフェア」の開催



2009年から、京急グループは秋田県およびJA全農あきたと共同で「京急あきたフェア」を開催。その一環として、「あきたecoらいす」の田植えと稲刈りを京急グループ社員自ら実施しています。「あきたecoらいす」は、農薬使用成分を半分以下に削減した、環境にやさしい秋田米の総称です。

京急グループの環境活動詳細は www.keikyu.co.jp/csr/environment

住民や自治体との取り組み

人々の生活に密着したさまざまな事業を行っている京急グループだからこそ、地域に根ざした企業集団として、住民の皆さまや自治体と連携した地域貢献に努めています。

地域とのコミュニケーション

■美化活動



京急グループは、沿線の美化活動に積極的に参加しています。2014年3月には、大田区の穴守稲荷神社を中心に、限られたエリアと時間内で拾ったゴミの質と量を競う「第5回 大田スポーツGOMI拾い大会」に京急電鉄が参加し、地域の美化および住民の皆さまとのコミュニケーションを図りました。

■新入社員による清掃活動とたばこマナー啓発活動



沿線地域との信頼関係を強化し、新入社員のCSR活動に対する意識の向上を図ることを目的とした取り組みにも力を入れています。2014年4月には、2014年度に入社した京急グループ新入社員195名が、地元自治体や町内会・商店街の方々と一緒に、品川駅と京急蒲田駅周辺にて、清掃活動とたばこマナー啓発活動を実施しました。

■京急百貨店で「打ち水」イベントなどを開催



京急百貨店では、2013年7月に横浜市水道局・港南区と協同で、お客さま参加型の「打ち水」イベントを実施し、夏の節電について啓発活動を行いました。今回の打ち水は横浜市消防局の協力により、賞味期限切れの災害備蓄用水缶の水を使用し、地球にやさしい「打ち水」を実施しました。その他、若手社員が中心となり「子ども縁日・京急盆踊り大会」を開催し、地域住民やお客さまとのコミュニケーションを図りました。

■駅長が小児病棟を訪問



2014年2月には、平和島駅長、京急蒲田駅長および羽田空港国内線ターミナル駅長の3駅長が、京急線沿線の東邦大学医療センター大森病院の小児病棟を訪問し、入院中の子どもたちとの交流会を行いました。3駅長は、京急○×クイズや握手会、記念撮影、プレゼント贈呈などを行い、病気と闘う子どもたちと和やかで楽しいひとときを過ごしました。

沿線自治体との協力

■横須賀市への旅客誘致

横須賀への旅客誘致のためのPR活動やイベントなどを横須賀市などと共同で展開しています。

横須賀集客実行委員会への参画

京急電鉄、横須賀市、横須賀商工会議所は、官民連携による戦略的な集客促進活動を推進し、交流･定住人口の増加、地域経済の活性化などを目的に、横須賀集客実行委員会を運営しています。よこすか京急沿線ウォークの実施、エリアマップの発行、旅客誘致イベントでのPRプロモーションなど、横須賀市の魅力が詰まった企画を3者共同で実施し、横須賀市内への旅客誘致に努めています。


よこすか京急沿線ウォーク

Column

京急線沿線をウォーキングで楽しむ

健康志向の高まりを受け、京急線沿線でさまざまなウォーキングイベントを実施し、沿線の集客･旅客誘致に努めています。趣向を凝らしたウォーキングイベントの数々は、観光スポットや施設などを散策しながら巡ることで、心身ともにリフレッシュし、楽しんで地域の魅力を再発見できるとあり、毎回ご好評をいただいています。2013年度は、9回の開催で延べ約11,451名（1回あたり平均約1,272名）にご参加いただきました。

京急沿線ウォーク（2013年度実績）

- よこすか京急沿線ウォーク①「荒崎･潮騒のみちウォーク」（4月27日）
- 東急×京急 合同ウォーク①「市場･商店街コース」（5月18日）
- 東急×京急 合同ウォーク②「多摩川沿いコース」（6月8日）
- よこすか京急沿線ウォーク②「浦賀みなと祭と旧陸海軍の道ウォーク」（8月17日）
- よこすか京急沿線ウォーク③「金沢産業団地お買いものウォークII」（9月21日）
- よこすか京急沿線ウォーク④「くりはま花の国コスモスウォーク」（10月19日）
- よこすか京急沿線ウォーク⑤「三浦半島横断流鏑馬ウォーク」（11月17日）
- 京急×沖縄フェア「鶴見･おきなわ食べ歩きウォーク」（3月2日）
- 大田区×京急「大森海苔のりウォーク」（3月15日）

■三浦市への旅客誘致

京急電鉄、三浦市、（一社）三浦市観光協会は「三浦観光情報発信協議会」を組織し、三浦海岸桜まつり、三浦海岸納涼まつり、エリアマップの制作など、数々の魅力溢れる観光催事を開催しています。

「三浦海岸の河津桜とマグロを楽しもう」キャンペーン

2014年2月15日～3月16日に開催された「三浦海岸桜まつり」にあわせ、「三浦海岸の河津桜とマグロを楽しもう」キャンペーンを実施。さまざまな企画を通じて、京急線で行く早春の三浦半島の魅力を広くPRし、多くのお客さまを誘致しました。

❶夜間ライトアップと桜色の駅名看板

2013年度初の取り組みとして、三浦海岸駅前の桜6本のライトアップを行いました。また、普段は水色の駅名看板のデザインを、桜の花びらを散らした桜色の河津桜バージョンに変更、お客さまを駅前から春色でお迎えしました。


桜のライトアップ



桜色の駅名看板

❷プレゼントキャンペーン

期間中、三浦半島へのお得なきっぷ（みさきまぐろきっぷ、三浦半島1DAYきっぷ、三浦半島2DAYきっぷ）を購入されたお客さまを対象に、きっぷに記された番号で桜色の駅名看板ストラップが当たるキャンペーン「お得なきっぷナンバーズ」を実施しました。また、京急電鉄、三浦市、三浦海岸まちなみ事業協議会、キリンビールマーケティング（株）とが共同で、駅で配布するリーフレットの応募用紙でご応募したお客さまに抽選で三浦の物産などをプレゼントしました。



お得なきっぷナンバーズ

❸京急三浦海岸駅前から河津桜ライブ中継

（株）ぐるなびが提供する人気サイト「レッツエンジョイ東京」とのタイアップによる特設サイト「京急『みさきまぐろきっぷ』で行く! 三浦海岸桜まつり2014」を開設、京急三浦海岸駅前に設置したライブカメラによる河津桜開花状況の中継をはじめ、「三浦海岸桜まつり」を楽しむさまざまな情報の提供を行いました。


河津桜ライブ中継

■秋田名物をバラエティ豊かに紹介

京急電鉄、秋田県およびJA全農あきたは共同で、新米が出荷される時期にあわせて秋田の物産をPRするイベントや高校生の就業体験プログラムを実施しています。



京急オリジナル米袋

「京急沿線あきたフェア」

5年目となる2013年は、京急グループの各店に加え、京急沿線のさいか屋（川崎店･横須賀店）まで拡大してフェアを実施。秋田県産あきたこまち「あきたecoらいす」の試食販売をはじめ秋田の名物をバラエティ豊かに紹介するほか、秋田旅行や物産が当たるプレゼントキャンペーンや、"なまはげ"が登場するPRイベントなどを行いました。

●秋田北鷹高校生の就業体験をサポート

京急電鉄では、フェアの一環として「あきたecoらいす応援プロジェクト」を推進しています。京急グループ社員と秋田県立秋田北鷹高校の生徒が共同で田植え･稲刈りを行った「京急オリジナル米袋入り秋田県産あきたこまち　あきたecoらいす」は例年の5kgパックに加え、2kgのスタンドパックも登場。京急線駅構内セブン-イレブンでも販売しました。また、プロジェクトに参加した高校生によって、フェアをPRする「あきたecoらいす」の店頭販売も行われました。


秋田県北鷹高校生が京急百貨店で「あきたこまち」のPRを行いました

■沖縄をテーマにした物産展や各種イベント

沖縄県の観光や物産のPRを行うイベントなどを沖縄県などと共同で展開しています。

「京急×沖縄フェア」

2013年11月～2014年3月まで、京急電鉄、沖縄県、（一財）沖縄観光コンベンションビューローは共同で、「京急×沖縄フェア2013」を実施しました。沖縄旅行が当たるプレゼントキャンペーンや、京急グループ各社にて「沖縄」をテーマにした物産販売、写真展、各種イベントを行い、沖縄の魅力をアピールしました。

●沿線で沖縄を楽しむイベントを開催

フェアの一環として、沖縄出身者が多く集まる横浜市鶴見区内で沖縄の味覚を楽しむウォークイベント「鶴見･おきなわ食べ歩きウォーク」や、京急油壺マリンパークに美ら海の魚たちを迎え「沖縄美ら海水族館からやってきたサメたち」を実施、沖縄の魅力を発信するとともに、沿線への集客･旅客誘致を促進するイベントとなりました。


イベント列車「京急×沖縄フェア号」が運行、羽田空港へのアクセスと沖縄の魅力をPR

■神奈川県産食材の良さを地産地消弁当を通じてPR

京急ストアは神奈川県と共同で、2014年5月3日から16日まで県内産の食材を使った「かながわ彩りべんとう」の限定販売を行いました。"健康寿命日本一"を目指す神奈川県の「地産地消」推奨に賛同したもので、県内産のブランド豚肉「かながわ夢ポーク」、三浦のキャベツ、湘南の小松菜をはじめとした野菜やお米、三崎に水揚げされたまぐろなどの水産物を使用したお弁当の販売を通じて、県産食材の良さをPRしました。


人気料理研究家コウケンテツさんがレシピを考案。包み紙にあしらわれた「神奈川県知事　黒岩祐治」の文字は知事自らが筆をとったもの

■横浜市金沢区と津波避難協定を締結

2014年2月19日、京急電鉄と横浜市金沢区は「津波発生時における施設等の提供協力に関する協定」を締結しました。これにより、津波の発生、また発生のおそれにより緊急に避難する必要が生じたときには、金沢文庫駅に併設されている金沢文庫現業事務所を津波避難の一時避難場所として開放し、24時間365日対応で津波避難者を受け入れます。


金沢文庫現業事務所 外観

株主·投資家への取り組み　IR活動

京急グループでは、適時·適切な情報開示に努めるとともに、IR活動の強化を通じて、透明性の高い経営を実現するために走り続けます。

株主·投資家とのコミュニケーション

■情報開示

京急グループでは、法令などに基づき、重要情報を適時·適切に開示しています。また、ホームページのIRページにおいて、鉄道月次営業成績のほか、決算短信や有価証券報告書、ファクトブック、株主総会や投資家向け会社説明会で用いた資料や動画を公開するなど、株主·投資家への情報開示に努めています。



当社オフィシャルサイト「IR情報内IRライブラリー」

■株主総会

毎年約1,000名の株主の皆さまにご出席いただき、1年間の事業内容を、映像やナレーションを用いてわかりやすく報告しています。また、質疑応答を通し、開かれた株主総会を実践しています。


定時株主総会

■投資家向け会社説明会

京急グループの経営方針や将来展望、株式や株主優待制度などを、より多くの皆さまにご理解いただき、投資の参考としていただくため、機関投資家·個人投資家向け会社説明会を定期的に開催しています。


機関投資家向け会社説明会


個人投資家向け会社説明会

■IRイベントへの参加

個人投資家の皆さまに京急グループの事業や株式の魅力などをご理解いただき、投資の参考にしていただくため、首都圏だけでなく、北海道や沖縄など全国各地でもIRイベントに参加し、積極的な情報の提供に努めています。


東証IRフェスタ


沖縄での説明会

株主·投資家の皆さまへの取り組み詳細は www.keikyu.co.jp/ir

■株主向け施設見学会


京浜急行バス　営業所および整備工場見学ツアー


京急百貨店　店舗の裏側見学ツアー

株主の皆さまに京急グループの事業について理解を深めていただくため、定期的に株主向けの施設見学会を開催しています。2013年度は「三浦半島の生物観察と水族館の見学ツアー」「京浜急行バス　営業所および整備工場見学ツアー」「平和島の施設見学と競艇の裏側見学ツアー」「京急百貨店 店舗の裏側見学ツアー」の4回を開催しました。

さまざまなCS活動

■京急ご案内センター

京急電鉄では、京急グループをより身近に感じていただけるよう、京急線の時刻や運賃、お忘れ物のご案内はもちろん、京急グループのサービスや施設に関するお問い合わせ、ご意見·ご要望にお応えするため、「京急ご案内センター」を開設しています。

■お客さまの声に基づく改善事例

お客さまの声	取り組み
①「品川駅のような大きな駅に和式トイレしかないのは、いかがなものか。自分は足が悪いので、洋式トイレでないと使うことができない」	以下のとおりに改善しました。 ●男女ともにすべて和式だった便器を男性用は、洋式2器と和式1器に、女性用は、洋式4器と和式1器に、それぞれ変更しました。 ●床、タイルを張り替えました。 ●換気扇を交換しました。
②「品川駅のトイレは、いつも汚く、とても臭う」	●トイレ入口のピクトサインを大きく表示しました。 ●男女ともに姿見を1台ずつ、女性用にはパウダーコーナーを1台設置しました。

京急ご案内センター

TEL 03-5789-8686（ハローハロー）

または　TEL 045-441-0999

受付時間／平日7:30～21:00　土·日·祝日9:00～17:00

※営業時間は変更になる場合がございます。

川崎鶴見臨港バスのご案内専用番号

TEL 044-245-8686（ハローハロー）

受付時間／平日9:00～19:00　土·日·祝日9:00～17:00

※営業時間は変更になる場合がございます。

主なご案内内容

○臨港バスの時刻、運賃のお問い合わせ
○バス乗り場、路線に関するお問い合わせ
○臨港バスグループの各施設についてのお問い合わせ

■お忘れ物検索システムの導入

電車内や駅でのお忘れ物·落とし物を駅係員がパソコンで検索する「お忘れ物検索システム」を、泉岳寺駅を除く京急線全駅で導入しています。これにより、お忘れ物が今どこに保管されているかを瞬時に検索し、スピーディな対応が可能になりました。お忘れ物·落とし物は最寄りの駅、または「京急ご案内センター」へお問い合わせください。

■遅延証明書を発行

2007年7月から、ホームページでの遅延証明書発行を開始しました。これは、「京急ご案内センター」に寄せられたお客さまのご要望にお応えするものです。従来の駅配布に加え、ホームページ上でも遅延証明書を発行し、お客さまの利便性向上を図っています。ホームページでは、過去1週間分の遅延証明書を発行していますので、当日に入手できなかったお客さまでも取得可能です。



京急ご案内センター詳細は www.keikyu.co.jp/guide

京急プレミアポイント

京急プレミアポイントで沿線の暮らしをますます便利に!

京急グループの施設および店舗をはじめとし、羽田空港や横浜ポルタなどの京急線沿線の「京急プレミアポイント」加盟店で、ご利用金額・ご利用頻度に応じてポイントが貯まります。貯めたポイントはポイント券にお引き換えでき、「京急プレミアポイント」加盟店でご利用いただけます。2011年10月には、京急グループポイントサービスから京急プレミアポイントにリニューアルするなど、会員の皆さまに、沿線での毎日の生活をより便利でよりお得にお過ごしいただけるよう、各種サービスの向上に取り組んでいます。



このマークが目印

■カードの種類と機能

京急線沿線でポイントが貯まる、お得な3種のカード。お客さまのライフスタイルにあわせてお選びいただけます。

京急プレミアポイント ゴールド HANEDA AIRPORT PLUS ならではの特典

1. クレジットポイントがいつでもどこでも1%
   ※一部対象外がございます
2. たくさんご利用いただくと…京急タクシーご利用券1万円分プレゼント
3. ファミリーでポイントがまとまる!
4. 羽田空港優待特典多数!
5. カード付帯保険など、安心の特典

	クレジット機能付ポイントカード		ポイント専用カード
	京急プレミアポイント ゴールド HANEDA AIRPORT PLUS	京急プレミアポイント シルバー	京急プレミアポイント クリスタル
	 (MUFG)	 (UC・DC)	
	オススメ! すべてにおトクな最上位カード	ポイントを上手に貯めるなら	ポイントをとりあえず貯めるなら
	基本ポイントのほか、クレジットポイントがシルバーよりもおトクに貯まる。ほかにもゴールドならではの特典も!	基本ポイントのほか、クレジットポイントも貯まる。	京急プレミアポイント加盟店で基本ポイントのみ貯まる。京急プレミアポイント加盟店で即日発行でき、入会後すぐのご利用でもポイントが貯まる。
年会費	1,905円(税別、初年度無料)	無料	無料
基本ポイント	○	○	○
ボーナスポイント	○	○	○
クレジットポイント	○	○	
クレジット決済 [加盟店]	100円 >> 1P	100円 >> 1P	
クレジット決済 [羽田空港]※	100円 >> 2P	100円 >> 2P	
クレジット決済 [非加盟店]	100円 >> 1P	200円 >> 1P	
京急線鉄道定期券購入	200円 >> 1P	200円 >> 1P	
PASMOオートチャージサービス	200円 >> 1P	200円 >> 1P	
京急ケータイdeウィング	200円 >> 1P	200円 >> 1P	
京急オンライン書店booox	100円 >> 5P	100円 >> 5P	
掲示割引・優待サービス	○	○	
ETCカード	○	○	
カード付帯保険	○		

クレジット機能はございません

※羽田空港第1・2旅客ターミナル

■京急ならではのサービス!(クレジット会員に限る)

- クレジット払いで京急線の鉄道・バスの定期券がご購入いただけ、ポイントも貯まります
- PASMOオートチャージサービスをご利用の際もポイントが貯まります
- 京急ケータイdeウィングをご利用の際もポイントが貯まります

※1「京急ケータイdeウィング」会員のご登録には、京急のクレジット機能付ポイントカードが必要です。※2 スマートフォンからもご利用いただけます。

京急プレミアポイントの詳細は　www.keikyu-point.jp

京急グループ 会社概要・決算概要

京急電鉄 会社概要
- 会社概要・社紋・ロゴ・グループ理念 77
- 役員・社歌 78
- 業務組織図 79
- 人員構成 80
- 沿革図 81

京急グループ 決算概要
- 連結決算ハイライト 82
- 連結財務諸表(要旨) 83

京急グループ 会社概要
- 交通事業 85
- 不動産事業 87
- レジャー・サービス事業 87
- 流通事業 94
- その他 96

京急電鉄 会社概要

会社概要

社　名／京浜急行電鉄株式会社 [Keikyu Corporation]
創　立／明治31(1898)年2月25日（前身:大師電気鉄道株式会社）
設　立／昭和23(1948)年6月1日
本　社／〒108-8625
　　東京都港区高輪2丁目20番20号
資本金／437億円
代表者／取締役社長
　　原田 一之(はらだ かずゆき)
従業員／1,533人
主な事業内容／交通事業
　　不動産事業
　　レジャー・サービス事業
　　流通事業
　　その他

社紋



円形が企業の主体である電車・バスの車輪と、会社の団結とを象徴し、京急のイニシャルKと、片仮名のケの文字を、スピード感、安定感のある型にデフォルメし、この円と組み合わせたもので、Kの先端が円形の外側までシャープにつきでているのは、将来如何なる困難にあっても、その壁を突破して伸展していく力強さをあらわしています。

ロゴ

KEIKYU
京　急　電　鉄

グループ理念

経営理念

●京急グループは、都市生活を支える事業を通して、新しい価値を創造し、社会の発展に貢献する
●京急グループは、伝統のもとに、創意あふれる清新な気風をもって、総合力を発揮し、社業の躍進をめざす
●京急グループは、グループの繁栄と全員の幸福との一致を追求する

行動指針

●安全・安心を最優先し、感謝と誠意をもって、顧客の信頼を獲得しよう
●たえず研鑽し、進取の精神をもって、可能性に挑戦しよう
●誇りと責任を持ち、相互の信頼を深め、仕事に取り組もう

役員

取締役会長（代表取締役）	石渡 恒夫	取　締　役	今井 守	常勤監査役	小山 勝男
取締役社長（代表取締役）	原田 一之	取　締　役	廣川 雄一郎	常勤監査役	猿田 明里
専務取締役	田中 伸介	取　締　役	道平 隆	監　査　役	濱田 邦夫
専務取締役	小倉 俊幸	取　締　役	柴崎 昭嘉	監　査　役	友永 道子
常務取締役	國生 伸	取　締　役	本多 利明		
取締役相談役	小谷 昌	取　締　役	平位 武		
取　締　役	河村 幹夫	取　締　役	上野 賢了		
取　締　役	武田 嘉和	取　締　役	大賀 祥介		

社歌

人間が好きだから-京急の仲間達-

作詞 田中京子　補作詞 荒木とよひさ　作曲 服部克久

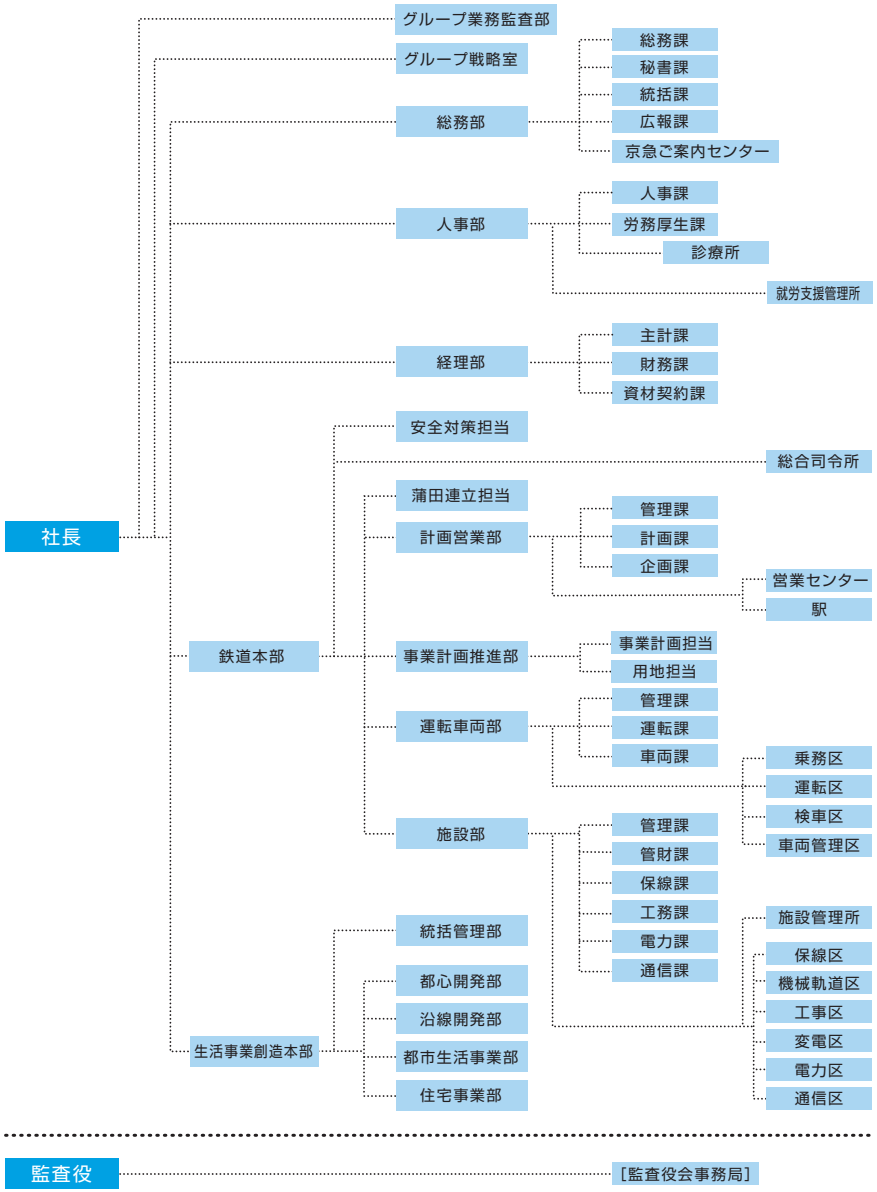
1　この空が好きだから　微笑が好きだから
　心の夢をふくらます　風色の未来をありがとう
　いま　みんな光ってる　いま　京急の仲間達
　この世界で暮してる　人間が好きだから
　この世界で暮してる　人間が好きだから

2　この海が好きだから　優しさが好きだから
　瞳の中に映してる　風色の季節をありがとう
　いま　みんな光ってる　いま　京急の仲間達
　この地球で暮してる　人間が好きだから
　この地球で暮してる　人間が好きだから

3　この街が好きだから　ふれ合いが好きだから
　笑顔の花をゆらしてる　風色の希望をありがとう
　いま　みんな光ってる　いま　京急の仲間達
　この宇宙で暮してる　人間が好きだから
　この宇宙で暮してる　人間が好きだから

業務組織図

※2014年7月16日現在



人員構成

部門別人員

区分	性別	人員(人)	平均年齢(歳)	平均勤続(年)
本社	男	346	42.09	20.06
	女	50	34.00	11.03
	計	396	41.07	19.04
現業	男	1101	37.06	16.06
	女	36	31.06	6.09
	計	1137	37.03	16.02
全社	男	1447	38.09	17.05
	女	86	33.00	9.04
	計	1533	38.05	17.00

所属別人員

部・室 ＼ 性別		男(人)	女(人)	計(人)
グループ業務監査部		8	4	12
グループ戦略室		27	7	34
総務部		32	9	41
人事部		49	9	58
経理部		21	2	23
鉄道本部	安全対策担当	6	0	6
	蒲田連立担当	15	0	15
	計画営業部	34	7	41
	事業計画推進部	11	4	15
	運転車両部	1058	33	1091
	施設部	86	3	89
	総合司令所	35	1	36
生活事業創造本部		63	7	70
監査役会事務局		2	0	2
合計		1447	86	1533

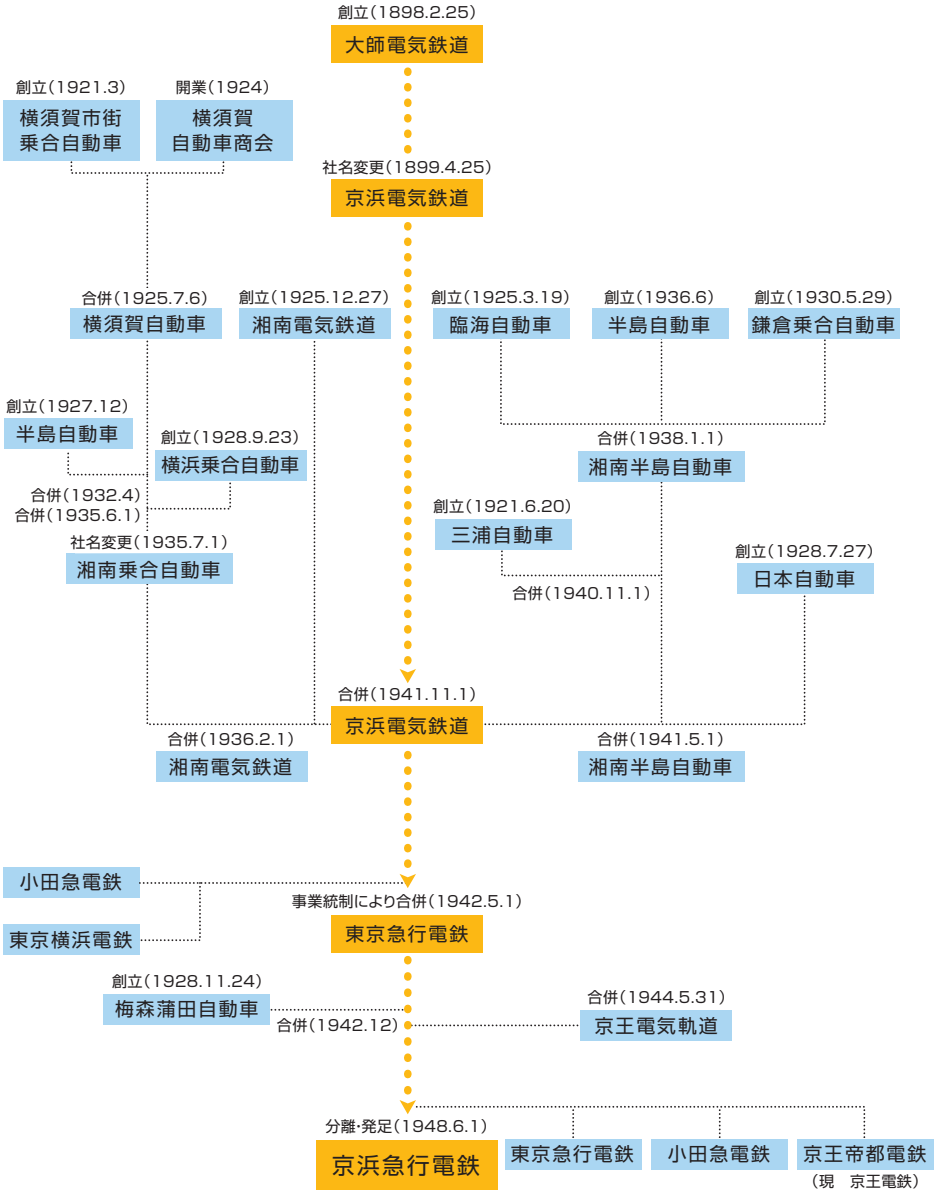
年齢別人員

年齢	人員(人)
16~20歳	19
21~25歳	156
26~30歳	243
31~35歳	206
36~40歳	240
41~45歳	344
46~50歳	156
51~55歳	105
56~60歳	64
61歳以上	0

勤続別人員

年数	人員(人)
0~5年	385
6~10年	247
11~15年	27
16~20年	139
21~25年	367
26~30年	173
31~35年	118
36~40年	58
41年以上	19

沿革図



京急グループ 決算概要

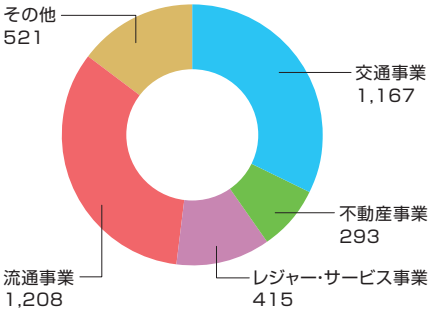
第93期（2013年4月1日～2014年3月31日）

連結決算ハイライト

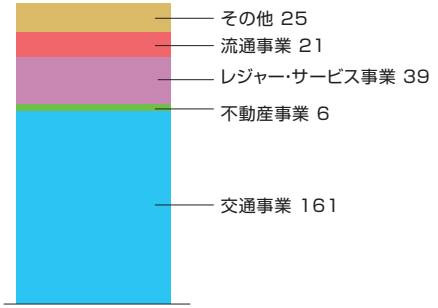
■連結損益計算書の概要

営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
3,140億円	255億円	203億円	92億円
（前期比 2.3%増）	（前期比 34.1%増）	（前期比 49.6%増）	（前期比 9.0%増）

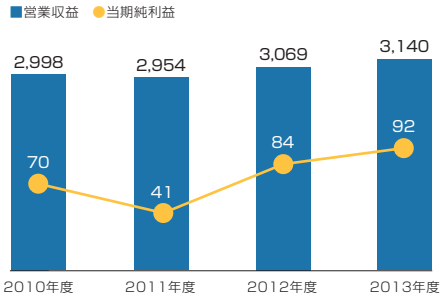
■セグメント別（事業別）
営業収益〔億円〕



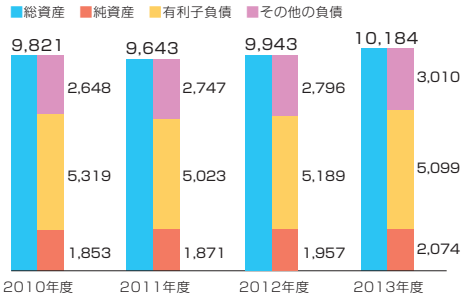
■セグメント別（事業別）
営業利益〔億円〕



■連結営業収益・連結当期純利益の推移〔億円〕



■総資産・有利子負債等の推移〔億円〕



◆有利子負債については、社債＋借入金＋コマーシャル・ペーパーにより算出しております。

連結財務諸表（要旨）

第93期（2013年4月1日～2014年3月31日）

■連結貸借対照表

（単位:百万円）

科　目	当期末	前期末
資産の部		
流動資産	162,777	160,960
現金及び預金	43,349	49,057
受取手形及び売掛金	15,558	13,103
商品及び製品	2,496	2,504
分譲土地建物	92,040	86,612
仕掛品	1,558	2,201
原材料及び貯蔵品	589	498
繰延税金資産	3,235	3,354
その他	3,973	3,658
貸倒引当金	△23	△30
固定資産	855,629	833,414
有形固定資産	754,140	744,472
建物及び構築物	302,532	305,846
機械装置及び運搬具	37,534	38,025
土地	156,724	158,012
建設仮勘定	250,851	235,991
その他	6,498	6,595
無形固定資産	9,666	10,232
のれん	3,427	3,664
その他	6,238	6,568
投資その他の資産	91,822	78,708
投資有価証券	45,583	42,603
長期貸付金	1,960	2,145
繰延税金資産	6,345	6,178
前払年金費用	—	4,716
退職給付に係る資産	14,771	—
その他	23,300	23,216
貸倒引当金	△138	△150
資産合計	1,018,406	994,374

科　目	当期末	前期末
負債の部		
流動負債	238,979	227,650
支払手形及び買掛金	40,503	35,406
短期借入金	139,969	146,876
コマーシャル・ペーパー	—	10,000
1年内償還予定の社債	20,032	309
未払法人税等	3,583	3,244
繰延税金負債	279	—
前受金	4,670	4,561
賞与引当金	1,455	1,286
役員賞与引当金	161	146
その他	28,324	25,819
固定負債	571,972	570,957
社債	120,006	110,085
長期借入金	229,897	251,724
繰延税金負債	6,169	786
退職給付引当金	—	7,509
役員退職慰労引当金	851	807
退職給付に係る負債	8,135	—
長期前受工事負担金	179,096	171,630
その他	27,815	28,413
負債合計	810,952	798,607
純資産の部		
株主資本	197,410	191,485
資本金	43,738	43,738
資本剰余金	44,158	44,157
利益剰余金	109,778	103,828
自己株式	△265	△239
その他の包括利益累計額	9,597	3,838
その他有価証券評価差額金	4,378	3,838
退職給付に係る調整累計額	5,218	—
少数株主持分	447	442
純資産合計	207,454	195,767
負債純資産合計	1,018,406	994,374

■連結損益計算書

（単位:百万円）

科　目	当期	前期
営業収益	314,045	306,977
営業費	288,455	287,899
営業利益	25,589	19,077
営業外収益	2,821	2,583
営業外費用	8,091	8,082
経常利益	20,319	13,578
特別利益	851	5,192
特別損失	4,190	4,156
税金等調整前当期純利益	16,981	14,615
法人税、住民税及び事業税	5,476	4,715
法人税等調整額	2,221	1,378
法人税等合計	7,697	6,094
少数株主損益調整前当期純利益	9,283	8,520
少数株主利益	26	28
当期純利益	9,257	8,492

■連結キャッシュ・フロー計算書

（単位:百万円）

科　目	当期	前期
営業活動によるキャッシュ・フロー	41,159	38,250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,238	△36,416
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,628	13,098
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,707	14,931
現金及び現金同等物の期首残高	46,984	32,052
現金及び現金同等物の期末残高	43,277	46,984

■連結株主資本等変動計算書

（単位:百万円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	43,738	44,157	103,828	△239	191,485	3,838	–	3,838	442	195,767
当期変動額										
剰余金の配当			△3,307		△3,307					△3,307
当期純利益			9,257		9,257					9,257
自己株式の取得				△27	△27					△27
自己株式の処分		0		0	0					0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）						539	5,218	5,758	4	5,762
当期変動額合計	–	0	5,950	△26	5,924	539	5,218	5,758	4	11,687
当期末残高	43,738	44,158	109,778	△265	197,410	4,378	5,218	9,597	447	207,454

京急グループ 会社概要

※社員数はいずれも正社員数で2014年3月31日現在

交通事業

株式会社京急ステーションサービス

〈本社事務所〉〒108-8625
東京都港区高輪2-20-20
TEL 03-3280-5400
〈主な事業内容〉鉄道旅客サービス業

〈代表者〉浦辺 和夫
〈設　立〉2005年7月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉376人

京急鉄道施設株式会社

〈本社事務所〉〒108-8625
東京都港区高輪2-20-20
TEL 03-3280-9381
〈主な事業内容〉鉄道施設の保守管理

〈代表者〉三原 弘之
〈設　立〉2007年1月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉276人

京浜急行バス株式会社



〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-20-20
TEL 03-3280-9170
www.keikyu-bus.co.jp
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉平位 武
〈設　立〉2003年4月
〈資本金〉50億円
〈社員数〉1,003人

羽田京急バス株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-20-20
TEL 03-3280-9170
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉岩田 信夫
〈設　立〉1999年4月
〈資本金〉2億円
〈社員数〉213人

横浜京急バス株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-20-20
TEL 03-3280-9170
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉松本 行彦
〈設　立〉2000年12月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉291人

湘南京急バス株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-20-20
TEL 03-3280-9170
〈主な事業内容〉乗合バス事業

〈代表者〉松本 行彦
〈設　立〉2000年12月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉190人

東洋観光株式会社

〈本社事務所〉〒239-0831
神奈川県横須賀市久里浜7-6-1
TEL 046-837-3800
www.toyokankou.co.jp
〈主な事業内容〉貸切バス事業

〈代表者〉金子 登志彦
〈設　立〉1953年2月
〈資本金〉2,000万円
〈社員数〉38人

川崎鶴見臨港バス株式会社



〈本社事務所〉〒210-0818
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6
TEL 044-280-3421
www.rinkobus.co.jp
〈主な事業内容〉乗合バス事業、
貸切バス事業

〈代表者〉宮沢 和徳
〈設　立〉1937年11月
〈資本金〉1億8,000万円
〈社員数〉735人

京急交通株式会社



ジャンボタクシー

〈本部事務所〉〒233-0002
神奈川県横浜市港南区上大岡西
3-11-15
TEL 045-841-0015
www.keikyu-taxi.com

〈品川営業所〉〒140-0011
東京都品川区東大井1-21-13
TEL 03-3474-2262
〈大船営業所〉〒247-0055
神奈川県鎌倉市小袋谷1-173-3
TEL 0467-45-8132
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹
〈設　立〉1948年10月
〈資本金〉9,000万円
〈社員数〉215人

京急横浜自動車株式会社



〒233-0002
神奈川県横浜市港南区上大岡西
3-11-15
TEL 045-847-5537
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹
〈設　立〉1954年8月
〈資本金〉6,000万円
〈社員数〉82人

京急文庫タクシー株式会社

〒236-0004
神奈川県横浜市金沢区福浦2-15-2
TEL 045-784-0055
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹
〈設　立〉1954年1月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉89人

京急葉山交通株式会社

〒240-0113
神奈川県三浦郡葉山町長柄1番地
TEL 046-877-1284
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹
〈設　立〉1950年10月
〈資本金〉1,400万円
〈社員数〉59人

京急中央交通株式会社



ユニバーサルデザインタクシー

〒239-0831
神奈川県横須賀市久里浜2-12-5
TEL 046-835-1564
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹
〈設　立〉1952年1月
〈資本金〉2,000万円
〈社員数〉116人

京急三崎タクシー株式会社

〒238-0223
神奈川県三浦市原町15-13
TEL 046-882-4195
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹
〈設　立〉1963年4月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉31人

臨港交通株式会社

〒212-0057
神奈川県川崎市幸区北加瀬3-16-8
TEL 044-422-5147
〈主な事業内容〉タクシー事業

〈代表者〉久保 由樹
〈設　立〉1959年9月
〈資本金〉4,000万円
〈社員数〉54人

不動産事業

京急不動産株式会社

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28
TEL 03-3449-6911
www.keikyu-fu.co.jp
〈主な事業内容〉土地・建物の売買、仲介、賃貸、リフォームの各事業

〈代表者〉樫野 敏弘
〈設　立〉1958年9月
〈資本金〉10億円
〈社員数〉136人

臨港エステート株式会社

〈本社事務所〉〒210-0818
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6
TEL 044-280-3451
〈主な事業内容〉不動産賃貸事業

〈代表者〉遠藤 治男
〈設　立〉2005年10月
〈資本金〉8,000万円
〈社員数〉0人

レジャー・サービス事業

株式会社 ホテルグランパシフィック

〈本社事務所〉〒135-8701
東京都港区台場2-6-1
TEL 03-5500-6711
〈主な事業内容〉
ホテルの経営および運営

〈代表者〉大賀 祥介
〈設　立〉2005年5月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉450人

ホテル グランパシフィック LE DAIBA　www.grandpacific.jp



所在地	東京都港区台場2-6-1　TEL 03-5500-6711
開業	1998年6月
交通	新交通ゆりかもめ 台場駅直結 りんかい線東京テレポート駅から徒歩約10分 羽田空港から京急リムジンバスにて約20分
規模	敷地面積 20,870㎡(6,313坪) 延床面積 123,775㎡(37,441坪)
構造	鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造 地下3階、地上30階(高さ113m)建
内容	客室884室、大宴会場1室、中小宴会場16室、レストラン・バー10か所 婚礼施設3か所(神殿1か所、チャペル2か所)、アトリウム、エステティックサロン、 フィットネスクラブ、屋外プール(夏季のみ営業)、ギャラリー、ショップ、PCコーナー、駐車場438台、商業施設(ヴェルエクール)

銀座「楼蘭」



所在地	東京都中央区銀座5-8-20 銀座コア10階　TEL 03-3575-0787
交通	東京メトロ銀座線銀座駅A3出口から徒歩1分
営業時間	ランチ11:00～16:30　ディナー17:00～22:00
内容	広東料理レストラン　座席150席

株式会社京急スタッフ

〈本社事務所〉〒135-8701
東京都港区台場2-6-1　地下2階事務所
TEL 03-3529-0755
www.keikyu-staff.co.jp
〈主な事業内容〉有料職業紹介事業

〈代表者〉高橋 久敏
〈設　立〉1988年4月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉1人

株式会社観音崎京急ホテル

〈本社事務所〉〒239-0811
神奈川県横須賀市走水2-1157-2
TEL 046-841-2200
〈主な事業内容〉ホテルの経営

〈代表者〉安藤 浩史
〈設　立〉1984年9月
〈資本金〉2億円
〈社員数〉17人

観音崎京急ホテル　www.kannon-kqh.co.jp



所在地	神奈川県横須賀市走水2-1157-2　TEL 046-841-2200
開業	1985年7月
交通	馬堀海岸駅からバス10分　※無料送迎バスあり
規模	延床面積 6,734㎡(2,037坪)
構造	鉄筋コンクリート造　地下1階地上2階　一部3階建
内容	客室60室　収容人員145名、チャペル、レストラン170席、 駐車場72台、プール、バー・ラウンジ

SPASSO　go-spasso.jp



所在地	神奈川県横須賀市走水2-1157-2 TEL 046-844-4848
開業	2005年6月
交通	馬堀海岸駅からバス10分　※無料送迎バスあり
規模	延床面積 1,863㎡(563坪)
構造	鉄筋コンクリート造　地上2階建
内容	露天風呂他各種浴槽、ミストサウナ他各種サウナ、ヒーリングルーム、 ボディケアルーム、エステルーム(女性限定)、駐車場70台

株式会社 京急イーエックスイン

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪 3-13-3
(SHINAGAWA GOOS内)
TEL 03-5798-3970
www.keikyu-exinn.co.jp
〈主な事業内容〉ホテルの経営、運営受託および経営指導

〈代表者〉草川 晴夫
〈設　立〉2007年7月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉54人

京急EXイン 品川駅前



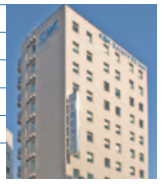
所在地	東京都港区高輪3-13-3(SHINAGAWA GOOS内)　TEL 03-6743-3910
開業	2011年4月
交通	京急線・JR線・新幹線 品川駅高輪口から徒歩3分
規模	延床面積 84,014㎡(25,414坪)
構造	鉄筋コンクリート造　地上29階建
内容	客室935室(シングル279室、ツイン・ダブル573室 ほか)

京急EXイン 高輪



所在地	東京都港区高輪4-10-8　TEL 03-5423-3910
開業	2011年11月
交通	京急線・JR線・新幹線 品川駅高輪口から徒歩3分
規模	延床面積 4,384㎡(1,326坪)
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造　地下2階～地上2階、地上6階～地上12階建
内容	客室163室(シングル131室、ツイン32室)

京急EXイン 大森海岸駅前



所在地	東京都品川区南大井3-32-1　TEL 03-5764-3910
開業	2007年11月
交通	大森海岸駅から徒歩0分
規模	延床面積 1,962㎡(598坪)
構造	鉄筋コンクリート造　地上12階建
内容	客室105室(シングル104室、ユニバーサル1室)

レジャー・サービス事業

株式会社京急イーエックスイン

京急EXイン 新馬場駅北口



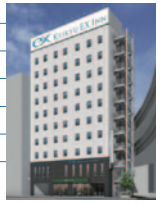
所在地	東京都品川区北品川2-18-1　TEL 03-5769-3910
開業	2008年8月
交通	新馬場駅北口から徒歩0分
規模	延床面積 2,499㎡(756坪)
構造	鉄筋コンクリート造　地上6階建
内容	客室127室(シングル126室、ユニバーサル1室)

京急EXイン 浅草橋駅前



所在地	東京都台東区浅草橋1-27-9　TEL 03-5820-3910
開業	2010年4月
交通	JR総武線・都営地下鉄浅草線 浅草橋駅から徒歩2分
規模	延床面積 約3,731㎡(約1,128坪)
構造	鉄骨造　地上13階建
内容	客室179室(シングル178室、ユニバーサル1室)

京急EXイン 横浜駅東口



所在地	神奈川県横浜市神奈川区金港町5-7　TEL 045-441-3910
開業	2010年9月
交通	京急線横浜駅きた東口から徒歩2分
規模	延床面積 2,016㎡(610坪)
構造	鉄筋コンクリート造　地上10階建
内容	客室96室(シングル95室、ユニバーサル1室)

京急EXイン 蒲田



所在地	東京都大田区蒲田5-28-18　TEL 03-3736-3910
開業	2010年10月
交通	京急蒲田駅西口・JR蒲田駅東口から徒歩5分
規模	延床面積 3,778㎡(1,142坪)
構造	鉄筋コンクリート造　地上16階／地下1階建
内容	客室155室(シングル154室、ユニバーサル1室)

三崎観光株式会社

〈本社事務所〉〒238-0225
神奈川県三浦市三崎町小網代1152
TEL 046-881-5216
www.misakikanko.co.jp
〈主な事業内容〉
宿泊施設の経営、ヨット・ボート保管

〈代表者〉安藤 浩史
〈設　立〉1950年4月
〈資本金〉4億4,000万円
〈社員数〉29人

城ヶ島京急ホテル



所在地	神奈川県三浦市三崎町城ヶ島693　TEL 046-881-5151
開業	1965年3月
交通	三崎口駅からバス30分
規模	敷地面積 4,201㎡(1,271坪)　建築延面積 4,161㎡(1,259坪)
構造	鉄筋コンクリート造　地上4階一部2階
内容	客室30室、収容人員152名、宴会場3室、会議室1室、レストラン48席、大浴場、露天風呂、カラオケルーム、売店、喫茶、駐車場50台

ホテル京急油壺観潮荘



所在地	神奈川県三浦市三崎町小網代1152　TEL 046-881-5211
開業	1959年1月
交通	三崎口駅からバス15分
規模	延床面積 3,799㎡(1,149坪)
構造	鉄筋コンクリート造　地下1階地上2階建
内容	客室31室、収容人員175名、宴会場2室、会議室、レストラン106席、大浴場、露天風呂、駐車場70台

油壺京急マリーナ



所在地	神奈川県三浦市三崎町諸磯1574　TEL 046-882-2720
開業	1962年7月
規模	敷地面積 14,782㎡(4,471坪)　建物延床 378㎡(114坪)
内容	ヨット・モーターボート100隻

株式会社京急油壺マリンパーク

〈本社事務所〉〒238-0225
神奈川県三浦市三崎町小網代1082
TEL 046-881-6281
www.aburatsubo.co.jp
〈主な事業内容〉水族館の経営

〈代表者〉安藤 浩史
〈設　立〉1967年11月
〈資本金〉2,000万円
〈社員数〉32人

京急油壺マリンパーク



所在地	神奈川県三浦市三崎町小網代1082　TEL 046-881-6281
開業	1968年4月
交通	三崎口駅からバス15分
規模	敷地面積 53,782㎡(16,269坪)　建築延面積 9,578㎡(2,897坪)
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造　一部鉄筋コンクリート造
内容	水族館、屋内海洋劇場(ファンタジアム)、レストラン、駐車場

株式会社葉山マリーナー

〈本社事務所〉〒240-0112
神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2
TEL 046-875-2670
www.hayamamarina.com
〈主な事業内容〉
ヨットハーバーの経営、
飲食店・物販店の経営

〈代表者〉長岡 紀雄
〈設　立〉1963年9月
〈資本金〉4億3,750万円
〈社員数〉12人

葉山マリーナ



所在地	神奈川県三浦郡葉山町堀内50-2　TEL 046-875-2670
開業	1964年7月
交通	新逗子駅南口からバス5分
規模	敷地面積 25,162㎡(7,611坪)
内容	ヨット・モーターボートの保管、整備工場、観光クルージング、ボートチャーター、レンタルボート、レストラン(5店舗)、物販・サービス(5店舗)、駐車場

レジャー・サービス事業

京急開発株式会社

〈本社事務所〉〒143-8532
東京都大田区平和島1-1-1
TEL 03-3768-9013
www.keikyu-kaihatsu.co.jp
〈主な事業内容〉
ボートレース事業、不動産賃貸事業、レジャー事業

〈代表者〉佐藤 昌弘
〈設　立〉1934年12月
〈資本金〉10億円
〈社員数〉53人

BIG FUN平和島　www.big-fun.jp

所在地	東京都大田区平和島1-1-1　TEL 03-3768-9090
開業	2002年7月
交通	平和島駅から徒歩10分 ※送迎バスあり
規模	敷地面積 17,860㎡(5,402坪)　延床面積 48,610㎡(14,704坪)
構造	鉄筋造地上8階建(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)
内容	ディスカウントストア、スーパー、フードコート、アミューズメント、飲食店、ゲームセンター、シネマコンプレックス、ボウリング、天然温泉



天然温泉 平和島　www.heiwajima-onsen.jp

所在地	東京都大田区平和島1-1-1 BIG FUN平和島 2階　TEL 03-3768-9121
開業	1988年11月
交通	平和島駅から徒歩10分 ※送迎バスあり
規模	延床面積 4,400㎡(1,331坪)
構造	鉄筋コンクリート造地上4階(一部鉄骨造)
内容	天然温泉大浴場(気泡浴、寝湯、全身・部分浴、トゴール浴、サウナなど)、ビューイングスパ(高濃度炭酸泉、ストーンサウナ)、レストラン(126席)、癒し処(整体、エステなど8店舗)、リラックスルーム(女性コーナー)、ごろ寝コーナー、団体コーナー、和室 他



天然温泉みうら湯弘明寺店　www.miurayu.com

所在地	神奈川県横浜市南区中里1-25-1　TEL 045-710-1126
開業	2003年6月
交通	弘明寺駅から徒歩7分
規模	敷地面積 2,975㎡(901坪) 建築延面積 1,906㎡(577坪)
構造	鉄骨造
内容	露天風呂、ミストサウナなど14種類のお風呂、お食事処、手もみ処、アカスリ処、カットクラブ、エステ・ネイル、無料駐車場90台



京急伊豆開発株式会社

〈本社事務所〉〒410-2201
静岡県伊豆の国市古奈168
TEL 055-948-1612
〈主な事業内容〉ホテル・旅館の経営

〈代表者〉小林 昭浩
〈設　立〉1968年11月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉11人

伊豆長岡温泉京急ホテル　www.izu-keikyuhotel.com

所在地	静岡県伊豆の国市古奈168　TEL 055-948-1612
開業	1968年11月
交通	伊豆長岡駅から車5分 ※送迎あり
規模	敷地面積19,591㎡(5,926坪)　建築延面積 4,292㎡(1,298坪)
構造	鉄筋コンクリート造　地上2階建
内容	客室 和室15室、露天風呂付き特別室2室、和洋室(禁煙)5室、洋室(ツイン)5室、収容人員130名、大宴会場1室、中宴会場2室、大浴場、露天風呂、足湯、娯楽室、会議室、カラオケラウンジ、お食事処、パターゴルフ、ガーデンプール、テニスコート4面、卓球1台、駐車場50台



京急ロイヤルフーズ株式会社

〈本社事務所〉〒143-0006
東京都大田区平和島1-1-1
TEL 03-3768-9074
〈主な事業内容〉飲食店等の経営

〈代表者〉中島 啓之
〈設　立〉1954年12月
〈資本金〉3,000万円
〈社員数〉12人

平和島整備株式会社

〈本社事務所〉〒143-0006
東京都大田区平和島1-1-1
TEL 03-3768-9186
〈主な事業内容〉
ボートレース用ボート・モーターの賃貸および管理、施設管理

〈代表者〉大原 富明
〈設　立〉1965年6月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉18人

株式会社京急ビルテック

〈本社事務所〉〒143-0006
東京都大田区平和島1-1-1
TEL 03-3768-9161
www.k-bt.co.jp
〈主な事業内容〉
保安警備事業、清掃事業、
ボートレース場内売店・レストラン事業

〈代表者〉笠井 裕一
〈設　立〉2002年11月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉13人

株式会社市原京急カントリークラブ

〈本社事務所〉〒290-0221
千葉県市原市馬立3022-13
TEL 0436-36-6361
www.ichiharakeikyu.co.jp
〈主な事業内容〉ゴルフ場の経営

〈代表者〉箕輪 義夫
〈設　立〉1972年12月
〈資本金〉2億円
〈社員数〉9人

市原京急カントリークラブ

所在地	千葉県市原市馬立3022-13　TEL 0436-36-6361
開業	1980年8月
交通	JR内房線五井駅から車で約20分
規模	敷地面積 約30万坪
構造	鉄筋コンクリート造　平屋建 1,806㎡(546坪)
内容	18ホール、パー72、距離6,715ヤード レストラン60席、練習場7打席40ヤード、駐車場150台



株式会社長野京急カントリークラブ

〈本社事務所〉〒381-0075
長野県長野市北郷2016-327
TEL 026-239-1025
www.naganokeikyu.com
〈主な事業内容〉ゴルフ場の経営

〈代表者〉原 直樹
〈設　立〉2002年11月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉19人

長野京急カントリークラブ

所在地	長野県長野市北郷2016　TEL 026-239-1025
開業	1998年7月
交通	JR長野駅から車で約30分
規模	敷地面積 約44万坪
構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造　地上2階建2,906㎡(879坪)
内容	18ホール、パー72、距離7,045ヤード、レストラン100席、 練習場12打席200ヤード、駐車場180台



レジャー・サービス事業

京急フードサービス株式会社
〈本社事務所〉〒233-0008
神奈川県横浜市港南区最戸1-7-38
TEL 045-716-1401
〈主な事業内容〉飲食店・カフェの経営、店舗の賃貸
〈代表者〉鈴木 隆一
〈設　立〉1948年12月
〈資本金〉3,200万円
〈社員数〉28人

株式会社京急アドエンタープライズ
〈本社事務所〉〒233-0002
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-13-8
三井生命上大岡ビル2F
TEL 045-848-2711
www.keikyu-ad.co.jp
〈主な事業内容〉広告代理店業、
各種イベントの企画・立案および実施
〈代表者〉岩田 圭祐
〈設　立〉1992年12月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉85人

株式会社京急アド交通メディアワーク
〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪3-25-23
TEL 03-3447-4822
〈主な事業内容〉鉄道車両および
駅構内における広告作業
〈代表者〉塩谷 正樹
〈設　立〉2007年3月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉9人

京急観光株式会社
〈本社事務所〉〒143-0016
東京都大田区大森北6-12-17
TEL 03-5767-9715
www.keikyu-travel.com
〈主な事業内容〉旅行業
〈代表者〉四宮 浩
〈設　立〉1974年7月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉67人

株式会社京急エルベフーズ
〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28　京急第3ビル
TEL 03-5449-4345
〈主な事業内容〉飲食店、ファーストフード、
ベーカリー等の経営・受託運営
〈代表者〉牧 貴志
〈設　立〉1952年6月
〈資本金〉3,000万円
〈社員数〉10人

臨港コミュニティ株式会社
〈本社事務所〉〒210-0818
神奈川県川崎市川崎区中瀬3-21-6
TEL 044-280-3311
〈主な事業内容〉不動産仲介斡旋および
管理業、飲食店、旅行業、商事業
〈代表者〉坂野 正典
〈設　立〉1972年10月
〈資本金〉3,200万円
〈社員数〉10人

流通事業

株式会社京急百貨店
〈本社事務所〉〒233-8556
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1
TEL 045-848-1111（代表）
〈主な事業内容〉百貨店業、ショッピングセンター業
〈代表者〉上野 賢了
〈設　立〉1989年12月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉198人

京急百貨店　www.keikyu-depart.com

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1　TEL 045-848-1111
開業	1996年10月
交通	上大岡駅前
規模	売場面積 42,000㎡（12,727坪）
構造	地下1階地上12階建
内容	営業時間　10:00～20:00（一部の店舗除く）　10階レストラン 11:00～22:00 駐車場約1,000台



ウィング上大岡　www.keikyu-depart.com/wing

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1　TEL 045-848-7800
開業	1996年10月
交通	上大岡駅前
規模	店舗面積5,936㎡（1,795坪）
構造	地下1階地上3階建
内容	営業時間　物販10:00～20:00（飲食11:00～22:00 ※一部営業時間が異なります）　駐車場約1,000台



株式会社京急友の会
〈本社事務所〉〒233-8556
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1
TEL 045-848-7100
〈主な事業内容〉百貨店友の会業、各種文化教室の運営
〈代表者〉小泉 雅彦
〈設　立〉1996年3月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉0人

株式会社京急ストア
〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28　京急第3ビル
TEL 03-5449-4322
www.keikyu-store.co.jp
〈主な事業内容〉ストア業
〈代表者〉今井 守
〈設　立〉1933年6月
〈資本金〉5億714万2千円
〈社員数〉426人

京急ストア
東京都／平和島店
川崎市／川崎店・新川崎店
横浜市／鶴見店・鶴見本町通店・鶴見西店・グロッサリーマーケットみなとみらい店
日ノ出町店・グロッサリーマーケット伊勢佐木町店・磯子丸山店・磯子岡村店
屏風浦店・富岡店・けいきゅう能見台店・サニーマート店
横須賀市／追浜店・スパーク浦郷店・船越店・安針塚店・FHaB湘南池上店・上町店・浦賀店・
北久里浜店・スパーク北久里浜店・久里浜店・新久里浜店・ハイランド店・野比店・津久井浜店・
芦名店・湘南佐島店・武山店
三浦市／三浦海岸店・三浦海岸駅前店・三崎東岡店
三浦郡／葉山店
※ウィング高輪EASTは2015年春、装いも新たにリニューアルオープン予定。


もとまちユニオン鎌倉店

もとまちユニオン／新宿店・六本木店・新橋店・日吉店・元町店・鵠沼店・鎌倉店・葉山店・ウィング久里浜店
専門店他／鶴見東店・金沢文庫店・横須賀店・上大岡青果店・大船青果店
※2014年8月1日現在

株式会社京急マリーンフーズ
〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28　京急第3ビル
TEL 03-5449-4349
〈主な事業内容〉水産物の加工および販売、
惣菜の製造および販売
〈代表者〉高橋 通弘
〈設　立〉2003年3月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉8人

流通事業

株式会社 京急ショッピングセンター

〈本社事務所〉〒105-0004
東京都港区新橋2丁目東口地下街1号
TEL 03-6252-5005
www.wing-net.ne.jp
〈主な事業内容〉
ショッピングセンターの経営、駐車場業

〈代表者〉宮木 恒夫
〈設　立〉1995年4月
〈資本金〉4億円
〈社員数〉30人

ウィング高輪 WEST

所在地	東京都港区高輪4-10-18　TEL 03-3449-1436
開業	1983年11月
交通	品川駅高輪口から徒歩1分
規模	店舗面積 5,428㎡(1,642坪)
構造	地上14階 地下2階建(京急第1ビル)の地上3階 地下1階部分 地上12階 地下2階建(京急第7ビル)の地上1階部分
内容	営業時間　11:00～21:00(平日) 10:00～20:00(土日祝) 飲食は11:00～23:00(月～土) 11:00～22:00(日祝)(※WEST-Ⅱ2階、WEST-Ⅲ、一部飲食店は営業時間が異なります)



ウィング新橋

所在地	東京都港区新橋2丁目東口地下街1号　TEL 03-3573-7304
開業	駐車場:1972年4月　店舗:1972年6月
交通	新橋駅から徒歩1分
規模	店舗面積1,760㎡(532坪)〈新橋駅東口駐車場〉6,349㎡(1,920坪),駐車台数:四輪196台,二輪63台
構造	地下1階　〈新橋駅東口駐車場〉地下2～4階
内容	営業時間10:00～21:00　飲食店舗は11:00～22:00 (※一部店舗は営業時間が異なります)〈新橋駅東口駐車場〉24時間営業



ウィング久里浜

所在地	神奈川県横須賀市久里浜4-4-10　TEL 046-834-8958
開業	1987年4月
交通	京急久里浜駅前
規模	店舗面積 9,706㎡(2,936坪)
構造	地上6階建
内容	営業時間 10:00～21:00(※一部店舗は営業時間が異なります) 飲食は11:00～22:00　京急ストアは10:00～22:30



株式会社 京急ハウツ

〈本社事務所〉〒236-0021
神奈川県横浜市金沢区泥亀1-25-2
TEL 045-785-3011
www.keikyu-hautsu.com
〈主な事業内容〉ホームセンター、マツモトキヨシFC(ドラックストア)

〈代表者〉佐藤 憲治
〈設　立〉2002年4月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉28人

京急ハウツ

所在地	神奈川県横浜市金沢区泥亀1-25-2　TEL 045-785-3011
開業	1994年7月(京急サニーマートA館　文庫サニーマート店)
交通	金沢文庫駅から徒歩10分
規模	敷地面積 3,576㎡(1,082坪)　延床面積 4,363㎡(1,320坪) 売場面積 3,018㎡(913坪)1階 1,512㎡(458坪)2階 1,505㎡(456坪)
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造　7階建　地下1階塔屋2階の1～2階部分
内容	店舗 1F/DIY(日曜大工用品)、園芸、エクステリア、レジャー用品、サービスコーナー、 電器、家庭内小口修理出張サービス「お助けハウツマン」、マツモトキヨシ 2F/インテリア、ペット(生体・用品)、ペット病院、文具、カー用品、自転車、家庭用品



マツモトキヨシFC店舗／京急ハウツ店・京急鶴見駅店・京急久里浜駅店・金沢文庫駅店・日吉店

株式会社 京急ステーションコマース

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル5F
TEL 03-6408-5481
www.keikyu-sc.com
〈主な事業内容〉売店事業、賃貸事業

〈代表者〉佐藤 憲治
〈設　立〉2001年6月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉67人

株式会社 京急フレッシュワン

〈本社事務所〉〒143-0006
東京都大田区平和島1-1-1
TEL 03-3768-9481
〈主な事業内容〉
業務用食品スーパーの運営

〈代表者〉船引 孝良
〈設　立〉2003年3月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉4人

その他

京急建設株式会社

〈本社事務所〉〒221-0056
神奈川県横浜市神奈川区金港町1-4
TEL 045-450-7311
www.keikyu-kensetsu.co.jp
〈主な事業内容〉土木・建築工事の請負等

〈代表者〉三富 利夫
〈設　立〉1961年7月
〈資本金〉3億円
〈社員数〉241人

京急電機株式会社

〈本社事務所〉〒210-0022
神奈川県川崎市川崎区池田2-2-3
TEL 044-322-5311
www.kqee.co.jp
〈主な事業内容〉電気工事業、
電気通信工事業、管工事業

〈代表者〉山本 峰夫
〈設　立〉1946年9月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉146人

京急電気工事株式会社

〈本社事務所〉〒210-0022
神奈川県川崎市川崎区池田2-2-3
TEL 044-328-7672
〈主な事業内容〉電気通信・信号装置
工事、電気工事業

〈代表者〉京田 透
〈設　立〉2006年1月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉11人

株式会社 京急ファインテック

〈本社事務所〉〒236-0037
神奈川県横浜市金沢区六浦東2-1-1
TEL 045-781-1663
www.keikyu-ftec.co.jp
〈主な事業内容〉電車・自動車等輸送用
機器の製作、改造、修理ならびに売買

〈代表者〉松田 義明
〈設　立〉1948年10月
〈資本金〉4,300万円
〈社員数〉314人

株式会社 京急ファインサービス

〈本社事務所〉〒239-0805
神奈川県横須賀市舟倉2-4-1
TEL 046-833-9915
〈主な事業内容〉電車・自動車等輸送用
機器の清掃業務、塗装工事業務

〈代表者〉轡田 吉夫
〈設　立〉2002年2月
〈資本金〉300万円
〈社員数〉52人

その他

京急緑地開発株式会社



〈本社事務所〉〒236-0057
神奈川県横浜市金沢区能見台2-1-1
TEL 045-772-5821
www.keikyu-ryokuchi.co.jp

〈代表者〉樫野 敏弘
〈設　立〉1977年12月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉27人

〈横須賀事務所〉〒239-0847
神奈川県横須賀市光の丘8-3YRPベンチャー棟102号室
TEL 046-847-1818
〈主な事業内容〉外構・造園工事の設計・施工・監理および庭木の剪定
冠婚葬祭用生花の製作・納品・取次手配、フラワーショップの経営

京急サービス株式会社

※2013年10月1日に
（株）京急環境ソリューションを吸収合併

〈本社事務所〉〒233-0002
神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1
ゆめおおおかオフィスタワー21階
TEL 045-840-2600
www.keikyu-service.co.jp

〈代表者〉佐々木 久雄
〈設　立〉1971年2月
〈資本金〉2億円
〈社員数〉405人
〈主な事業内容〉ビルメンテナンス・清掃・警備事業、生活支援事業、保育園運営事業

京急キッズランド金沢文庫保育園

所在地	神奈川県横浜市金沢区谷津町384　TEL 045-783-9979
開業	2005年1月
交通	金沢文庫駅から徒歩2分
規模	延床面積 299㎡（90坪）
構造	鉄骨造　地上4階建の1階部分
内容	保育対象年齢　0歳～未就学児童　定員60名　平成17年4月1日認可保育園



京急キッズランド井土ヶ谷駅保育園

所在地	神奈川県横浜市南区井土ヶ谷中町161　TEL 045-730-6206	規模	敷地面積 629㎡（190坪）　建築延面積 299㎡（90坪）
開業	2000年11月	構造	鉄骨造　2階建
交通	井土ヶ谷駅隣接	内容	保育対象年齢　0歳～未就学児童
			定員60名　平成18年4月1日認可保育園

京急キッズランド上大岡保育園

所在地	神奈川県横浜市港南区上大岡西3-10-17　TEL 045-849-1212
開業	2002年3月
交通	上大岡駅から徒歩5分
規模	敷地面積 652㎡（197坪）　建築延面積 291㎡（88坪）
構造	鉄骨造　平屋建
内容	保育対象年齢　0歳～未就学児童　定員60名　平成16年4月1日認可保育園



京急キッズランド上永谷保育園

所在地	神奈川県横浜市港南区丸山台1-2-1　TEL 045-882-1281	規模	延床面積 299㎡（90坪）
開業	2007年4月	構造	鉄筋コンクリート造　一部鉄骨造　中央棟
交通	横浜市営地下鉄上永谷駅から徒歩1分	内容	保育対象年齢　0歳～未就学児童
			定員60名　平成19年4月1日認可保育園

京急キッズランド港町駅前保育園

所在地	川崎市川崎区港町5-4　TEL 044-245-0231
開業	2013年4月
交通	港町駅から徒歩0分
規模	敷地面積957㎡（289坪）　建築延面積334㎡（101坪）
構造	鉄骨造　1階建
内容	保育対象年齢　0歳～未就学児童　定員60名　平成25年4月1日認可保育園



京急キッズランド黄金町保育園

所在地	横浜市南区白金町1-23-2番地先　TEL 045-260-6147
開業	2013年4月
交通	黄金町駅から徒歩4分
規模	敷地面積675㎡（204坪）　建築延面積385㎡（116坪）
構造	軽量鉄骨造　1階建
内容	保育対象年齢　0歳～未就学児童　定員60名
	平成25年4月1日認可保育園



株式会社京急メモリアル

〈本社事務所〉〒236-0016
神奈川県横浜市金沢区谷津町384
TEL 045-784-9945
www.keikyu-memorial.com
〈主な事業内容〉葬祭場の経営

〈代表者〉池谷 文彦
〈設　立〉1998年7月
〈資本金〉3,300万円
〈社員数〉32人

京急メモリアル金沢文庫斎場

所在地	神奈川県横浜市金沢区谷津町384　TEL 045-784-9833
開業	1998年8月
交通	金沢文庫駅東口から徒歩1分
規模	延床面積 1,522㎡（460坪）
構造	鉄骨造　4階建
内容	セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ



京急メモリアル上永谷斎場

所在地	神奈川県横浜市港南区上永谷5-1　TEL 045-847-1194
開業	2001年11月
交通	横浜市営地下鉄上永谷駅前
規模	延床面積 1,090㎡（330坪）
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造　陸屋根地下1階付2階建
内容	セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ



京急メモリアル久里浜斎場

所在地	神奈川県横須賀市久里浜4-5-1　TEL 046-830-5590
開業	2003年3月
交通	京急久里浜駅前
規模	延床面積 945㎡（286坪）
構造	鉄骨造　2階建
内容	セレモニーホール、お清めホール、遺族控室、霊安室、車寄せ



株式会社京急システム

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28
TEL 03-5449-1811
www.keikyu-system.co.jp
〈主な事業内容〉コンピューターソフトウェアの設計・開発・販売・賃貸および保守

〈代表者〉長野 眞一
〈設　立〉1999年4月
〈資本金〉1億円
〈社員数〉77人

その他

株式会社 京急自動車学校



〈本社事務所〉〒233-0003
神奈川県横浜市港南区港南2-13-12
TEL 045-842-8244
www.keikyu-driving.co.jp
〈主な事業内容〉自動車教習所の経営

〈代表者〉山本 修史
〈設　立〉1962年6月
〈資本金〉6,000万円
〈社員数〉67人

茅ヶ崎校

所在地	神奈川県茅ヶ崎市本村3-8-54　TEL 0467-52-7106
教習車種	普通車／普通二種／普通二輪／大型二輪／中型車／けん引車／大特車

上大岡校（横浜市指定・身体障がい者校）

所在地	神奈川県横浜市港南区港南2-12-1　TEL 045-842-8241
教習車種	普通車／普通二種／普通二輪／大型二輪／大特車

株式会社 鴨居自動車学校



〈本社事務所〉〒226-0003
神奈川県横浜市緑区鴨居1-5-1
TEL　045-931-5388
www.kamoi-ds.co.jp
〈主な事業内容〉自動車教習所の経営

〈代表者〉宮沢 和徳
〈設　立〉1964年5月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉36人

株式会社 京急保険サービス

〈本社事務所〉〒140-0001
東京都品川区北品川1-26-10
TEL 03-5463-2151
www.keikyu-hoken.co.jp
〈主な事業内容〉生命保険募集人業務、
損害保険代理店業務、保険事務代行業務

〈代表者〉中村 嘉秀
〈設　立〉2004年10月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉21人

株式会社 京急ビルマネジメント

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-21-28 京急第3ビル
TEL 03-5449-2335
www.keikyu-bm.com
〈主な事業内容〉土地・建物の所有・管理・
賃貸借、土木・建築工事の企画・設計

〈代表者〉柴崎 昭嘉
〈設　立〉2000年8月
〈資本金〉3,000万円
〈社員数〉40人

株式会社 京急ビジネス

〈本社事務所〉〒108-0074
東京都港区高輪2-20-20
TEL 03-3280-9197
www.keikyu-business.co.jp
〈主な事業内容〉経理・人事業務の代行、人材派遣紹介事業

〈代表者〉加藤 美智雄
〈設　立〉2001年9月
〈資本金〉5,000万円
〈社員数〉90人

株式会社 京急ウィズ

〈本社事務所〉〒249-0006
神奈川県逗子市逗子5-10-25
TEL 046-874-0350
〈主な事業内容〉駅清掃、駐輪場管理、名刺作成、
布団乾燥、クリーニング業務、
電鉄本社ビル内 宅配受付と立会業務、施設管理（寮、ファミリー
倶楽部など）業務、データ入力業務、団体旅客受付業務

〈代表者〉吉田 保
〈設　立〉2003年9月
〈資本金〉1,000万円
〈社員数〉50人

資料

●京急グループ年譜 …… 101
●羽田空港と京急の沿革 …… 111
●民鉄16社比較 …… 115
●路線図／駅施設 …… 117

年譜

京急グループ年譜 ●1898(明治31)年～2014(平成26)年

1898(明治31)年
2.25 大師電気鉄道(株)創立
立川勇次郎が専務取締役(代表)に就任
本社を東京市京橋区南鍋町1丁目5番地に置く
7.25 第1回定時株主総会を開催

1899(明治32)年
1.21 六郷橋～大師間(約2km)が開通
(日本初の1,435mmの軌間を採用)


六郷橋～大師間を行く電車

2.8 本社を川崎町久根崎19番地に移転
4.25 大師電気鉄道(株)を京浜電気鉄道(株)に変更
11.29 六郷橋～大師間で複線運転開始

1901(明治34)年
2.1 品川延長線、六郷橋～大森停車場前間の営業開始
8.24 電灯電力供給事業開始

1902(明治35)年
9.1 六郷橋～川崎停留所間が開通
10.17 『京浜電気鉄道沿革』を発行

1903(明治36)年
12.5 岩田作兵衛が専務取締役(代表)に就任

1904(明治37)年
5.8 品川(八ツ山)～八幡(大森海岸)間の開通により品川～川崎間全通、八幡～学校裏間の複線専用軌道開通
9.21 日本最初のボギー電車(76人乗りセミクロスシート型)10両を新造
10.23 雨宮敬次郎が専務取締役(代表)に就任
12.22 社長制を設け雨宮敬次郎が取締役社長に就任

1905(明治38)年
12.24 川崎～神奈川間の開通により、品川～神奈川間全通

1906(明治39)年
10.1 学校裏～梅屋敷間、雑色～川崎間の複線専用軌道開通
(六郷川架橋を建設)

1907(明治40)年
4.17 本社を川崎町堀之内831番地へ移転
10.24 栗生武右衛門が取締役社長に就任

1908(明治41)年
12.– 京浜広告社と広告請負契約締結、鉄道広告営業開始

1909(明治42)年
5.15 三浦泰輔が取締役社長に就任
10.1 横浜電気鉄道(のち横浜市電)と連絡運輸開始
10.16 横浜鉄道(現JR横浜線)との汽車電車連絡切符発売契約を締結

1910(明治43)年
1.1 『京浜遊覧案内』を発行
7.15 仲木戸付近、横浜鉄道との立体交差化工事竣工
8.5 青木正太郎が取締役社長に就任

1911(明治44)年
4.1 六郷川鉄橋開通
8.– 初の3扉車(90人乗り)25号形3両を新造

1912(明治45・大正元)年
6.24 福利共済事業として「一心会」発足

1913(大正2)年
7.1 大森変電所、鶴見変電所の運転開始

1914(大正3)年
4.17 鶴見花月園開園
5.1 生麦住宅地の販売開始

1915(大正4)年
10.12 手動式の閉そく信号機完成(2灯式)

1918(大正7)年
6.28 安田善三郎が取締役社長に就任

1919(大正8)年
10.4 創業20周年祝賀会を花月園で開催

1920(大正9)年
10.1 線路上に特別高圧送電線架設
11.25 海岸電気軌道(株)設立

1921(大正10)年
6.1 貨物運輸の営業開始
12.24 安田善五郎が取締役社長に就任

1922(大正11)年
6.1 川崎運河の完成で、工場用地、住宅用地の販売開始

1923(大正12)年
5.1 電灯・電力事業から撤退。群馬電力に売却
9.1 関東大震災による全線の営業停止
9.11 震災による営業停止の一部運転再開
10.18 青木正太郎が取締役社長に再就任

1924(大正13)年
3.29 市電が品川停留場へ乗り入れ運転開始

1925(大正14)年
1.– 日本初の本格的半鋼製軽量ボギー車(旧51号形)20両の使用開始
3.11 品川鉄橋(八ツ山橋)～高輪間が開通し、路線が東京市内へ入る(高輪停留場開業)
12.27 湘南電気鉄道(株)設立、野村龍太郎が取締役会長(代表)に就任

1926(大正15・昭和元)年
12.– 六郷橋～京浜川崎間の新設複線専用軌道開通

1927(昭和2)年
8.27 八丁畷～川崎住宅地内(循環)の乗合自動車運輸開始(初のバス事業)
11.– 客車に暖房設備(電熱)設置

1928(昭和3)年
6.– 電車2両連結(総括制御)の運転開始
12.28 六郷橋～川崎大師間の新設複線専用軌道開通

1929(昭和4)年
6.22 神奈川～横浜(仮)駅(月見橋)間が開通(横浜駅で省線と連絡)

1930(昭和5)年
2.5 横浜(仮)駅～横浜(新)駅間が開通
4.1 湘南電気鉄道(株)の黄金町～浦賀間、金沢八景(六浦荘)～湘南逗子間開通
4.– 電車回数乗車券を発売
6.24 生野団六が取締役社長に就任
7.6 湘南電気鉄道(株)が馬堀海岸海水浴場開設
7.13 湘南電気鉄道(株)が富岡駅を開業、富岡海水浴場を開設

1931(昭和6)年
1.1 急行の運転開始(高輪～蒲田間)
1.15 臨海自動車(株)がグループ会社となる
4.1 湘南電気鉄道(株)湘南逗子駅葉山口乗降場の営業開始により、逗子線延長
12.26 黄金町～横浜間の開通により、湘南電気鉄道(株)と連絡線完成。横浜～浦賀間の直通運転開始(バス連絡廃止)

1932(昭和7)年
4.12 品川駅前～六郷橋詰間を生麦ガード下まで路線を延長し、運行開始
10. 1 横浜市との契約により、生麦～横浜駅前間を延長し、品川～横浜運行開始
11.29 本社を川崎市京町1丁目2番地1に新築し、移転

1933(昭和8)年
1.15 蒲田乗合自動車(株)がグループ会社となる
4.1 省線品川駅へ乗り入れ開始



○ 品川～浦賀間の直通運転開始
○ 品川～横浜間の軌間再変更工事竣工
(1,372mmを1,435mmに)

1935(昭和10)年
2.14 望月軍四郎が湘南電気鉄道取締役会長(代表)に就任
5.3 大型貸切自動車事業開始
6.28 本社を川崎市堀川町29番地に移転
高輪事務所を高輪南町17番地高輪ビルに開設
8.1 鎌倉乗合自動車(株)がグループ会社となる
9.1 梅森自動車(株)がグループ会社となる

1936(昭和11)年
2.1 湘南電気鉄道(株)が湘南乗合自動車(株)を合併
6.– 半島自動車(株)設立
12.25 品川～上大岡間の急行運転開始

1937(昭和12)年
8.8 湘南電気鉄道(株)が浦賀～竹岡間の汽船営業開始、湘南丸就航

1938(昭和13)年
1.1 半島自動車(株)、臨海自動車(株)、鎌倉乗合自動車(株)の3社が合併し、湘南半島自動車(株)を設立
6.– 電車42両のトロリーポールをパンタグラフに改造(通称、改パン)
7.1 日本自動車道(株)を買収

1939(昭和14)年
4.21 脇道譽が湘南電気鉄道(株)取締役会長(代表)に就任
9.23 電車3両の連結運転が許可
11.10 京浜タクシー(株)設立
11.11 湘南電気鉄道(株)が浦賀～竹岡間の汽船営業を廃止

1940(昭和15)年
3.29 京浜興業(株)設立
12.19 京浜運輸(株)設立

1941(昭和16)年
5.1 湘南半島自動車(株)が日本自動車道(株)を合併
11.1 京浜電気鉄道(株)、湘南電気鉄道(株)、湘南半島自動車(株)3社合併、社名を京浜電気鉄道(株)とする
11.25 五島慶太が取締役社長に就任

1942(昭和17)年
5.1 京浜電気鉄道(株)、東京横浜電鉄(株)、小田急電鉄(株)3社合併、社名を東京急行電鉄(株)とする(局制を敷き、品川・渋谷・新宿の3営業局を設置)
○ 五島慶太が東京急行電鉄の取締役社長に、品川営業局長に田中百畝が就任
○ 公郷変電所新設使用開始
12.1 横須賀堀ノ内～久里浜(仮駅)間開通

1943(昭和18)年
7.5 湘南自動車工業(株)設立
9.21 久里浜駅を約500m延長移設

1944(昭和19)年

2.24 篠原三千郎が取締役社長に就任
5.31 東京急行電鉄(株)が京王電気軌道(株)を合併
6.1 川崎大師～産業道路間開通
10.1 産業道路～入江崎間開通

1945(昭和20)年

1.7 入江崎～桜本間開通
3.12 平山孝が取締役社長に就任
8.20 小宮次郎が取締役社長に就任
12.6 大師線と川崎市電が桜本で接続

1946(昭和21)年

3.1 小林中が取締役社長に就任
6.14 横浜～浦賀間で連合国軍専用車(白帯車)の運転開始



1947(昭和22)年

6.25 東京都との協定により、乗合バスの都内相互乗り入れ開始
11.28 (株)京急共栄会設立(2010年7月解散)
10.16 井田正一が取締役社長に就任

1948(昭和23)年

6.1 京浜急行電鉄(株)発足
本社を東京都港区芝高輪南町17番地に置き、上田甲午郎が専務取締役(代表)に就任
6.4 デハ5400形就役
7.3 逗子線、湘南逗子～逗子海岸間開通
7.15 品川～浦賀間の直通運転再開
8.10 大師線、3線式乗り入れ契約を川崎市、味の素、運輸省鉄道総局と締結
8.– 逗子線、金沢八景～神武寺間の複線復旧工事竣工
9.6 横浜～逗子海岸間の直通運転開始
10.2 京浜自動車工業(株)〈のち京急車輌工業(株)、現(株)京急ファインテック〉設立
10.28 京浜観光開発(株)〈現京急交通(株)〉設立
10.– 東京電機(株)〈現京急電機(株)〉がグループ会社となる
12.21 川崎鶴見臨港バス(株)がグループ会社となる
12.23 井田正一が取締役社長に就任

1949(昭和24)年

2.1 急行バス、横浜～三崎間の運行開始
東京都営バスと相互乗り入れ開始(東京駅八重洲口～川崎駅間)
2.23 デハ420形を新造
5.16 東京証券取引所一部に上場
6.1 創業50周年記念式典挙行
6.25 京浜百貨店(株)〈現(株)京急ストア〉がグループ会社となる
7.10 品川～逗子海岸間の直通運転(夏季)開始
○ 3両編成運転再開
11.1 遊覧バス、鎌倉駅～建長寺～江の島循環の運行開始

1950(昭和25)年

2.20 葉山観光自動車(株)がグループ会社となる
6.– ニュージャパンモーター(株)がグループ会社となる
12.25 田中百畝が取締役社長に就任

1951(昭和26)年

3.16 大師線の塩浜～桜本間に川崎市電が乗り入れ開始
5.8 逗子線の金沢八景第2踏切道に初の自動踏切遮断機設置
9.15 高周波式搬送指令電話装置を駅長所在駅に設置
10.1 日本航空との特定旅客の自動車運送事業を開始

1952(昭和27)年

1.1 大師線、塩浜～桜本間を川崎市へ譲渡
3.21 急行の終日運転開始
6.1 社歌制定
6.23 湘南逗子駅に初の自動継電連動装置設置
6.24 神武寺～湘南逗子間の複線復旧工事が竣工
7.6 品川～逗子海岸間で特急の直通運転開始
10.14 電車内の案内放送開始

1953(昭和28)年

2.25 社是制定
3.25 観音崎観光(株)がグループ会社となる
8.– 三崎観光(株)がグループ会社となる
9.30 600形を新造(3扉通勤車)
10.– 信号機に警戒·減速の現示方式を初めて採用

1954(昭和29)年

1.19 大森水上レクリエーション(株)〈現京急開発(株)〉がグループ会社となる
6.15 久里浜線の横須賀堀ノ内～湘南井田間の複線工事竣工
6.25 久里浜線に初の列車集中制御装置(CTC)新設
7.7 品川～湘南久里浜間の直通運転開始
7.25 三浦半島一周定期遊覧バス「さざなみ」号運行開始
12.– 横浜交通(株)〈現京急横浜自動車(株)〉がグループ会社となる

1955(昭和30)年

5.20 急行バス、東京駅八重洲口～羽田空港間の運行開始
6.– 初の乗車券自動販売機を品川·京浜川崎駅に設置
7.30 東洋観光(株)がグループ会社となる

1956(昭和31)年

3.24 品川～横浜間の全踏切道で急緩行列車選別装置の使用開始
10.25 700形4両を新造(初のカルダン駆動採用)

11.1 広報誌「なぎさ」を創刊
12.10 国際シップサービス(株)がグループ会社となる
(2001年3月清算)

1957(昭和32)年

9.16 文庫タクシー(株)〈現京急文庫タクシー(株)〉がグループ会社となる
10.4 電車運転士の養成教習開始
12.27 金田湾観光開発(株)がグループ会社となる

1958(昭和33)年

2.9 神奈川新町駅構内に電車運転士養成の教習所竣工
2.12 (株)京急油壺レストハウス〈のち油壺観光(株)、現三崎観光(株)〉設立
3.16 はとバスと提携し、都内～羽田空港～鎌倉～江の島～都内の周遊コースの連絡運輸開始
6.11 800形4両を新造
6.– 湘南逗子～逗子海岸間の複線化工事竣工
9.30 京急興業(株)〈現京急不動産(株)〉設立

1959(昭和34)年

1.23 京急油壺レストハウス(のち観潮荘)竣工
3.15 久里浜線の湘南井田～湘南久里浜間の複線運転開始
5.4 羽田営業所の新築工事竣工
7.9 京浜汽船が横須賀～富津間の航路開設
7.31 中央交通(株)〈現京急中央交通(株)〉がグループ会社となる
11.1 葉山自動車(株)〈現京急葉山交通(株)〉がグループ会社となる

1960(昭和35)年

4.20 城ヶ島大橋開通により路線バス乗り入れ運行開始
7.11 (有)青堀タクシーがグループ会社となる
9.1 京光タクシー(株)〈現京急交通(株)〉設立
9.15 湘南井田分譲地の販売開始
9.– (株)大和屋〈現京急フードサービス(株)〉がグループ会社となる
10.15 南太田変電所新設使用開始
11.28 わが国最初の電気式1号形ATS完成

1961(昭和36)年

4.25 京浜定期貨物運送(株)がグループ会社となる
7.4 京浜不動産(株)〈現京急建設(株)〉設立
11.11 ワンマンバス、羽田空港駅～空港ターミナル間の運行開始
12.13 光電式自動踏切防護装置を生麦第2踏切道で使用開始

1962(昭和37)年

3.15 観音崎ホテル竣工
7.30 追浜に自動車教習所を開校
10.1 (株)川崎自動車教習所設立

1963(昭和38)年

1.25 都心乗入線品川～泉岳寺間の第1期建設工事着手
4.5 三崎観光ハイヤー(株)〈現京急三崎タクシー(株)〉設立
4.12 上大岡駅ビル竣工
5.2 金沢八景～堀ノ内間に列車選別装置を設置
10.1 ホーム監視テレビの本格的使用開始(横浜駅下りホーム)
11.1 京浜久里浜～野比間開通
○ 井田車両工場(現久里浜工場)の操業開始
○ 駅名変更により「湘南」を「京浜」に改称
11.3 葉山上山口分譲地の販売開始
11.28 (株)京浜共栄会〈現(株)京急共栄会〉がグループ会社となる(2011年7月清算)

1964(昭和39)年

2.25 鈴木三郎助が取締役社長に就任
3.25 大師線の小島新田～塩浜間営業休止
5.20 京急更埴陸送(株)がグループ会社となる
(現京急物流、2005年6月売却)
5.23 佐藤晴雄が取締役社長に就任
7.17 (株)京急自動車学校 上大岡校開校
8.1 (株)東京観光ホテル〈のち(株)ホテル京急(2013年3月清算)〉がグループ会社となる
10.1 新社紋制定、社名略称の冠称「京浜」を「京急」に変更
11.1 飯綱高原温泉開発(株)がグループ会社となる
12.2 葉山マリーナ全館開業
12.– 横須賀根岸台分譲地の販売開始

1965(昭和40)年

1.1 社旗制定
3.15 城ヶ島温泉ホテル(現城ヶ島京急ホテル)竣工
6.6 野比第1期分譲地の販売開始
8.19 羽田に観光バスセンター新設

1966(昭和41)年

1.1 特殊代用信号機を全線27踏切道(第1種乙踏切)で正式使用開始
○ 第1種甲踏切4か所を自動化
3.23 浦賀駅に、日本初のプログラム式列車運行制御装置(PTC)設置使用開始
3.27 野比～津久井浜間開通
5.21 京浜川崎駅付近下り線高架工事竣工、使用開始(上り線は5月11日)
7.7 津久井浜～三浦海岸間開通·特急を終日10分間隔で運転開始
7.19 観音崎ビーチモテル(のち観音崎ビーチホテル)竣工
12.10 京浜川崎駅前付近で踏切道の除却工事と京浜川崎駅改良工事竣工
○ 京浜川崎駅に新型連動装置新設
○ 朝のラッシュ時に金沢文庫～品川間特急8両編成の運転開始
12.12 京急新橋地下駐車場(株)設立

1967(昭和42)年

5.27 電車の戸開閉操作を運転士から車掌に切り替え

6. – 700形を新造(初の4扉車)
7.9 京急川崎レジャーセンター営業開始
11.19 生麦駅の改良工事竣工(初の橋上駅)
11.– 合成電車線の使用を開始(川崎大師～東門前間)

1968(昭和43)年
1.29 武山球場竣工
4.1 ATS(自動列車停止装置)を品川～堀ノ内間で部分使用開始
4.27 京急油壺マリンパーク営業開始
6.1 運転司令所、電力司令所を新設
6.21 快速特急列車の運転開始
○ 都心乗り入れ、品川～泉岳寺間開通
○ 誘導式列車無線装置の使用開始(泉岳寺～京浜川崎間)
9.22 横須賀池田建売住宅の販売開始
10.1 京急サニーマート営業開始
○ 京急三浦海岸グラウンド完成
10.27 横須賀池田分譲地の販売開始
12.21 大師電気鉄道「発祥之地」記念碑を川崎大師駅構内に建立

1969(昭和44)年
6.25 運輸省指定区間(品川～堀ノ内間)のATS設置完了
6.30 京急三浦ビーチセンター営業開始
11.17 神武寺駅に第1種継電連動装置設置、これにより全線24か所の継電化完了
11.22 中川幸一が取締役社長に就任
12.9 本線と本線直通運転全区間のATS地上装置完成使用開始

1970(昭和45)年
2.16 (株)ホテルパシフィック東京設立
4.6 京急幼稚園開園
11.12 空港線、大師線でATS地上装置の使用開始(全線、全列車で使用開始)
11.20 休止中の大師線、小島新田～塩浜間廃止
12.1 鈴ヶ森～平和島間の全線高架化線開通(上り線1月20日開通)

1971(昭和46)年
1.24 休止中の空港線、羽田空港～穴守間廃止
2.15 京急レジャーサービス(株)〈現京急サービス(株)〉設立
2.23 鶴見川新橋梁の上り線使用開始
4.– マルチプルタイタンパー導入
7.1 新造1000形と600形屋上に冷房装置取付け初の冷房車就役
7.27 ホテルパシフィック東京営業開始



10.1 平和島と京浜久里浜両駅に初の乗車券センター営業開始、駅業務のオンライン化始動
12.23 電車に盲導犬の乗車を認める

1972(昭和47)年
3.31 六郷川新橋梁の切り替え完成、使用開始
4.1 京急新橋地下駐車場営業開始
5.26 大森電力司令所完成、変電所の集中制御開始
6.1 新橋地下街「しんちか」営業開始
7.1 金沢八景に八景京急ボウルをオープン

1973(昭和48)年
3.19 大森営業所で低床式バスの使用を開始
10.1 神奈川地区で盲導犬のバス乗車を認める
12.8 (株)平和嶋が長野県青木湖畔にホテルブルーレイクをオープン(2001年3月売却)
12.15 駅の集中放送装置全線完成、車掌によるワイヤレスマイク使用開始

1974(昭和49)年
1.17 金沢文庫電車基地完成(収容能力272両)、車上進路設定装置使用開始
5.11 京急第2ビル完成
5.26 横浜駅相対式ホームを島式ホームに改良
7.11 (株)京急ツーリスト〈現京急観光(株)〉設立
10.1 社員持株制度発足
12.2 朝のラッシュ時に金沢文庫～横浜間で私鉄初の特急12両編成運転開始

1975(昭和50)年
4.26 三浦海岸～三崎口間開通
5.27 片桐典徳が取締役社長に就任
7.23 南総興業(株)〈現(株)市原京急カントリークラブ〉がグループ会社となる

1976(昭和51)年
3.31 京急レストラン(株)がグループ会社となる
8.1 空港線車輌を大型化
10.15 北品川～青物横丁間の高架化工事完成。北馬場・南馬場を統合、新馬場駅開業

1977(昭和52)年
11.1 大師線の車輌を大型化
12.13 京急緑地開発(株)設立

1978(昭和53)年
6.1 京浜電鉄デ51形・湘南電鉄デ1形を復元し、久里浜工場内に永久保存

6.16 初のバス運賃自動清算装置導入
6.21 都営地下鉄線に8両編成の乗り入れ開始
7.20 京急富津観光ホテル営業開始(2001年8月休止)
12.27 新型車両800形を新造

1979(昭和54)年
5.1 川崎京急スイミングスクールオープン
7.8 800形が1979年度ローレル賞受賞



10.26 長沢隧道貫通
12. 4 バス、横浜シティ・エア・ターミナル(YCAT)～新東京国際空港間(旅客限定)運行開始
12.16 港南丸山台ニュータウン第1回建売住宅の販売開始
12.19 鶴見市場～花月園前間下り高架線の使用開始(上り線は3月1日)

1980(昭和55)年
5.23 京浜久里浜駅に初のエスカレーター(昇り)設置
6.27 殿前隧道(京浜長沢駅付近)～津久井浜間の複線化工事竣工により運転開始
8.24 市原京急カントリークラブ営業開始
11.11 金沢文庫第1京急ビル(賃貸)完成

1981(昭和56)年
2.1 京急第5ビル(賃貸)完成
3.18 京急第3ビル(賃貸ビル)完成
3.27 港南丸山地区区画整理事業完成
3.30 本社を泉岳寺ビルへ移転統合
3.31 鎌倉小町京急ビル(賃貸)完成
6.22 平日ダイヤを全面改正、朝のラッシュ時に通勤快特を新設、金沢文庫～品川間を12両編成で運転
6.25 飯田道雄が取締役社長に就任

1982(昭和57)年
4.1 京急商事(株)設立(2010年7月解散)
5.10 鎌倉御成町京急ビル(賃貸)完成
6.7 品川駅の改良工事が竣工、12両編成列車の発着が可能となる
12.1 谷津坂を能見台と駅名改称
12.27 新型車両2000形を新造

1983(昭和58)年
5.20 京急ニュータウン金沢能見台の建売住宅販売開始
8.28 2000形が1983年度ブルーリボン賞受賞
11.28 京急第1ビル完成、30日にウィング高輪営業開始

1984(昭和59)年
6.13 新社是制定
9.20 ホテル京急(株)設立〈現(株)観音崎京急ホテル〉

1985(昭和60)年
1.9 京急猪苗代リゾート(株)設立
3.2 京浜逗子と逗子海岸を統合、新逗子と駅名改称
3.25 新型車両1500形を新造
7.20 観音崎京急ホテル営業開始

1986(昭和61)年
3.16 京急ニュータウン三浦海岸の建売住宅販売開始
7.15 京急猪苗代リゾートホテル営業開始

1987(昭和62)年
4.1 初のフリー乗車券「三浦半島ぐるりっぷ」を発売
4.25 ウィング久里浜営業開始
6.1 駅名を改称、冠称「京浜」から「京急」へ
6.26 芹沢守利が取締役社長に就任
12.13 南太田駅の待避設備完成
12.15 京急商事(株)がグループ会社となる(2011年3月清算)

1988(昭和63)年
1.4 創立「90周年シンボルマーク」、「コーポレートスローガン」発表
1.11 1500形16両を新造(初のアルミ合金製車体導入)
3.29 京急幼稚園が富岡地区から能見台地区へ移転
5.10 片桐典徳取締役名誉会長が、勲一等瑞宝章を受章
6.2 創立90周年記念式典挙行
7.26 電車の冷房化率100%達成
8.1 逗子にフライホイール式電車線電力蓄勢装置新設
10.14 京浜観音開眼50周年法要挙行
11.11 京急クアリゾート平和島営業開始
11.13 弘明寺～上大岡間の立体交差工事完成
11.20 高速バスの座席予約システム運用開始
11.30 新社歌制定

1989(昭和64・平成元)年
1.15 品川バスターミナルが完成、使用開始
3.31 高輪京急ホテル(京急第7ビル)完成
4.1 大船～江の島有料道路を廃止
12.20 (株)京急百貨店設立

1990(平成2)年
3.29 久里浜検車区竣工
7.21 横浜～清里間の高速バスの運行開始(夏季路線)
10.5 1500形初のVVVF車両を新造
12.2 新馬場～大森海岸間の立体交差化工事下り線が完成(上り1989年6月25日完成)、これにより新馬場第1踏切道から立会川第3踏切道までの13か所の踏切道廃止
12.14 深夜急行バス、横浜駅～関内駅～京急久里浜駅間の運行開始

1991(平成3)年

3.31 京急線、都営浅草線、京成線、北総・公団線による4線連絡運転開始
4.1 新日本自動車(株)がグループ会社となる(2002年9月清算)
6.24 (株)ホテルパシフィック千葉設立(1995年2月清算)
6.27 平松一朗が取締役社長に就任
11.22 (株)京急流通企画、京急都市開発(株)設立

1992(平成4)年

1.18 品川駅高輪口を皮切りに自動改札機の導入開始
4.16 「京急ウィング」号の運行開始
9.18 大船駅東口「ルミネウィング」営業開始
11.28 鎌倉駅～大塔宮間、鎌倉～大仏前間でレトロ調バス「京急りんどう号」運行開始
12.3 (株)京急アドエンタープライズ設立

1993(平成5)年

3.25 横須賀テレコムリサーチパーク設立
3.31 羽田駅周辺利用者のため人道橋「天空橋」を開通
4.1 空港線延伸第1期工事が完成、羽田駅開業(初代羽田空港駅を廃止)
○ 都営浅草線方面からの直通急行列車(6両編成)の空港線への乗り入れ開始
4.24 品川～萩間「萩エクスプレス」号の運行開始
12.8 自動精算機を品川など8駅に順次導入

1994(平成6)年

1.19 (株)京急ステーションアシスト設立(2010年7月解散)
3.29 新型車両600形を新造
4.1 ストアードフェアシステムを導入、「ルトランカード」を発売
○ 京急グループクレジットカード「NAGISA」を発行
7.29 京急ハウツ営業開始(サニーマート内)
10.1 バス共通カードの使用開始(大森・横浜営業所)
10.15 鉄道総合司令所完成、運輸司令システム業務開始

1995(平成7)年

2.1 (株)ホテルパシフィック東京が(株)高輪京急ホテルを合併し、商号が(株)ホテル京急となる
3.6 羽田営業所と横浜営業所能見台車庫でハイブリッドバスを各1両使用開始
3.20 大森営業所でリフト付バス1両を使用開始
4.1 特殊乗車券「京急ぐるりっぷ」、三浦半島宿泊パック「ぐるりプラン」の発売開始
4.3 (株)京急ショッピングセンター設立
11.1 鉄道総合司令所で、運輸・工務・電気の総合的管理を開始

1996(平成8)年

2.16 「お客様案内係」を品川など8駅に配置
3.22 京急金沢文庫キッズワールド営業開始
5.7 芹沢守利前会長が、勲一等瑞宝章を受章
7.30 電車車掌に女性社員を登用
9.20 YCATが横浜駅東口(スカイビル)に移転、同所に成田空港・羽田空港行きバス乗り場を移転
10.1 京急百貨店・ウィング上大岡グランドオープン

1997(平成9)年

3.31 大師線3線式乗り入れ契約を解除(当社・味の素・神奈川臨海鉄道)
4.27 横須賀中央駅改良工事完成(中央Yデッキと直結)
6.22 上大岡第1・第2踏切道立体交差化事業下り高架橋の使用開始(上り線5月12日)
6.27 小谷昌が取締役社長に就任
10.1 横須賀リサーチパーク(YRPセンター1番館・2番館)竣工
○ 創立100周年「記念シンボルマーク」、「コーポレートスローガン」発表
12.19 バス路線、横浜駅～木更津駅間、川崎駅～木更津駅間、羽田空港～木更津駅間の運行開始(東京湾アクアライン経由)

1998(平成10)年

2.25 京浜急行電鉄(株)創立100周年
3.28 新型車両2100形を新造
4.1 貸切バス事業を京急観光バス(株)へ事業統合(京浜急行電鉄・川崎鶴見臨港バス、日本観光興業貸切バス事業統合)
4.17 (株)京急トラフィックサービス設立
5.26 創立100周年記念式典挙行
6.1 お台場に、ホテル グランパシフィック メリディアン〈現ホテル グランパシフィック LE DAIBA〉オープン



7.29 長野県飯綱高原に、長野京急カントリークラブオープン
7.31 (有)ピーアンドエス〈現(株)京急メモリアル〉設立
10.10 京急ファミリー倶楽部(ほっとプラザ)営業開始
11.18 空港線延伸第2期工事完了に伴い羽田空港駅開業、羽田駅を天空橋駅に改称
○ 鉄道ダイヤ改正(日本初の空港間直通電車「エアポート快特」運転開始)

1999(平成11)年

2.1 三崎観光開発(株)が油壺観光(株)を合併
4.1 全改札口の自動化が完了し、乗降確認システムを導入
○ 三崎観光(株)が油壺観光(株)を合併
○ (株)京急システム設立
○ 京急バス(株)設立
4.30 (有)環境ソリューション設立〈現(株)京急環境ソリューション〉

2000(平成12)年

3.24 京急川崎第3ビル竣工
5.11 京急電鉄制服および作業服、鉄道会社初の「エコマーク」認定を取得
6.1 臨港グリーンバス(株)設立(2011年3月清算)
6.27 ホテルパシフィック東京がISO9001を認証取得
8.15 (株)京急ファシリティ設立
9.16 駅係員による構内売店販売業務を開始(新大津・北久里浜・津久井浜)
10.2 高速バス ノクターン号「女性専用車両」運行開始
11.24 駅直結型の京急キッズランド井土ヶ谷保育園オープン
12.15 (株)京急自動車学校が京急湘南開発(株)を合併
12.20 共通乗車カードシステム「パスネット」導入開始
12.26 横浜京急バス(株)、横須賀京急バス(株)〈現湘南京急バス(株)〉設立

2001(平成13)年

3.1 三浦ディーエスダブリュ(株)設立(2010年2月清算)
3.28 久里浜工場がISO14001を認証取得
4.1 臨港交通(株)が川崎臨港ハイヤー(株)を合併
5.16 京急フレッシャーズ(株)設立
6.13 (株)京急流通サービス売却
6.16 (株)京急ステーションサービス〈現(株)京急ステーションコマース〉設立
7.3 弘明寺へ身代地蔵菩薩奉納
9.12 (株)京急百貨店がISO14001を認証取得
9.28 (株)京急ビジネス設立
10.1 京急ロイヤルフーズ(株)が京急房総観光(株)を合併
10.22 私鉄初 品川・羽田空港駅ほかでISO9001:2000を認証取得

2002(平成14)年

2.1 青物横丁京急ビル竣工
3.1 (株)ホテル京急が京急都市開発(株)を合併
3.18 「京急キッズランド上大岡保育園」営業開始
4.1 (株)京急ハウツ設立
○ 京急管財(株)設立
6.1 運輸司令所、電力司令所、車両センター、工務保安センターを総合司令所に統合
7.11 YRPが政府関係機関初のPFI事業者に選定される
7.24 「BIG FUN平和島」営業開始
9.10 青物横丁駅改良工事が完成
9.17 京浜急行電鉄(株)が(株)葉山マリーナーの株式を取得
10.28 平和島温泉クアハウスがISO9001を認証取得
11.1 (株)京急ビルテック平和島、平和島サービス(株)設立
11.28 大鳥居京急第1ビル、大鳥居東口改札口開業
12.21 無線LAN倶楽部サービス提供開始
12.25 (株)京急百貨店がニュージャパンモーター(株)を合併

2003(平成15)年

3.1 「ウィング新橋」オープン
3.3 (株)フレッシュワン平和島設立
3.10 「京急メモリアルサービス久里浜」営業開始
3.31 (株)京急マリーンフーズ設立
4.10 京浜急行バス(株)設立
5.1 京急線全駅で全面禁煙を実施
5.23 大鳥居京急第2ビル開業
6.24 海洋深層水風呂「みうら湯」弘明寺店営業開始
9.11 障がいのある方の雇用のための特例子会社(株)京急ウィズ設立
10.1 会社分割により自動車事業を京浜急行バス(株)に承継

2004(平成16)年

1.29 京急安浦を県立大学に駅名改称
3.1 京急建設(株)がISO14001を認証取得
4.1 「京急キッズランド上大岡保育園」が認可保育園として新たに開園
4.15 (株)ホテル京急が障がい者雇用特例認定される
7.1 (株)楼蘭設立
10.1 (株)京急ライフクリエイト設立
11.1 「京急グループポイントサービス」開始
11.8 新潟県中越地震による上越新幹線の復旧作業に軌道検測車(EM30)をJR東日本へ貸与
12.1 羽田空港第2旅客ターミナル開業
○ 羽田空港駅に「京急ステーションコンシェルジュ」を配置
○ 品川駅高架下にフードテーマパーク「品達ラーメン麺達七人衆」オープン
12.17 京急サービス(株)がISO9001:2000を認証取得
12.21 金沢文庫京急第2ビル竣工
12.24 (株)ホテル京急がISO14001を認証取得
(株)楼蘭がISO14001を認証取得

2005(平成17)年

1.7 (株)京急システムがISO9001を認証取得
1.26 ホテルパシフィック東京が宿泊のお客さまから善意として寄せられた155万6893円を(財)日本ユニセフ協会に寄贈
3.14 600形「KEIKYU BLUE SKY TRAIN」運行開始



4.1 「京急カード」発行
5.9 「女性専用車両」試験運転開始
5.12 (株)ホテルグランパシフィック設立
5.16 鉄道本部内に「安全対策担当」を新設

6.19 観音崎京急ホテルにビューティー&リラクゼーションスパ「SPASSO」オープン
6.29 石渡恒夫が取締役社長に就任
10.3 臨港エステート(株)設立
10.7 久里浜線延伸区間「三崎口～油壺(仮称)間」の免許一旦取り下げ
11.1 京急線全駅および京急グループ各店舗、合計150か所に「こども110番」設置
11.21 京急ウィズがクリーニング工場営業開始

2006(平成18)年

1.17 京急電気工事(株)設立
2.28 京急百貨店100か月連続前年同月実積超えを達成
6.16 主要駅に「AED(自動体外式除細動機)」を設置
7.28 総合司令所に気象庁が配信する緊急地震速報を活用した「緊急地震速報システム」を設置
○ 京浜急行電鉄(株)が(株)京急ストアを完全子会社化
9.12 お客さまご案内窓口「京急ご案内センター」開設
10.1 京浜急行電鉄(株)が川崎鶴見臨港バス(株)を完全子会社化
○ 鉄道安全管理規程制定

2007(平成19)年

1.20 「湘南佐島なぎさの丘」販売開始
3.1 (株)京急アド交通メディアワーク設立
3.16 施設部の現業部門を分社化して京急鉄道施設(株)が営業開始
3.18 ICカード乗車券「PASMO」導入
3.31 新1000形6次車両運行開始(京急初のステンレス車両導入)
○ 京急管財(株)と(株)京急ファシリティが合併し、(株)京急ビルマネジメントに商号変更
4.1 京急サービス(株)による認可保育園「京急キッズランド上永谷保育園」が開園
5.1 (株)ホテル京急と(株)楼蘭が合併
5.8 平松一朗取締役相談役が、旭日大綬章を受章
7.2 (株)京急イーエックスイン設立
7.28 品川駅に外貨自動両替機設置
9.15 台場に「Verre et Cour(ヴェルエクール)」オープン
11.11 「京急EXイン 大森海岸駅前」開業

2008(平成20)年

2.25 創立110周年
○ 駅係員、乗務員の制服を更新
4.2 ホテルパシフィック東京に「シンガポール・シーフード・リパブリック」オープン
4.19 「横浜イーストスクエア」竣工
5.30 ウィング高輪WESTに秋田県アンテナショップ「あきた美彩館」オープン
6.1 「ホテルパシフィック東京」、「ホテル グランパシフィック メリディアン」が新たに「パシフィックホテルズ」としてブランド展開開始
8.8 「京急EXイン 新馬場駅北口」開業
10.1 ユニオネックス(株)の全株式を取得し、連結対象子会社に
○ 神武寺駅にて米軍専用改札を運用開始
11.18 17駅の駅メロディを順次導入開始

2009(平成21)年

2.14 高機能ATSを全線で運用開始
4.1 (株)京急ショッピングセンターが京急新橋地下駐車場(株)と合併
8.1 「みさきまぐろきっぷ」発売
9.30 駅全売店をセブン-イレブン展開することで業務提携

2010(平成22)年

3.18 「よこすかグルメきっぷ」発売
4.14 「京急EXイン 浅草橋駅前」開業
5.16 鉄道ダイヤ改正(エアポート快特、エアポート急行の新設など)
6.30 1000形車両引退
9.14 「京急EXイン 横浜駅東口」開業
9.26 環状8号線付近の下り高架線使用開始(上り線は5月18日)
9.30 ホテルパシフィック東京営業休止
10.14 「京急EXイン 蒲田」開業
10.21 「羽田空港国際線ターミナル駅」開業、「羽田空港駅」を「羽田空港国内線ターミナル駅」に改称
○ 羽田空港国際線ターミナルへ京浜急行バス乗り入れ開始
○ 京急線全駅にて駅ナンバリングを導入
○ 京浜急行電鉄(株)の英文会社名を「Keikyu Corporation」に変更
11.1 京急開発(株)が(株)京急ジョイフルと合併

2011(平成23)年

4.29 「SHINAGAWA GOOS(シナガワ グース)」、「京急EXイン 品川駅前」開業



7.9 トリプルタワーマンション「リヴァリエA棟」販売開始
7.14 「天然温泉みうら湯 弘明寺店」リニューアルオープン
10.1 「京急グループポイントサービス」が「京急プレミアポイント」にリニューアル
11.6 京急グッズショップ「おとどけいきゅう」鮫洲店開業
11.11 「京急EXイン 高輪」開業

2012(平成24)年

3.31 京急タクシーグループが、全車両にPASMO電子マネーの導入を完了
5.23 京急線全駅にて定期乗車券の払い戻し取扱開始
10.1 京急百貨店オンラインショップ「吉日屋」オープン
10.21 京急蒲田駅付近連続立体交差事業全乗車区間上下線高架化完了
鉄道ダイヤ改正(品川～羽田、横浜～羽田直通電車を10分間隔で運行)

2013(平成25)年

3.2 港町駅改良工事完成
3.23 交通系ICカード全国相互利用サービス開始
4.1 (株)京急ストアとユニオネックス(株)が合併
○ 「京急キッズランド港町駅前保育園」、「京急キッズランド黄金町保育園」開園
5.26 「久里浜工場操業50周年記念乗車券」発売
6.10 「平和島物流センタ(仮称)」着工
6.27 原田一之が取締役社長に就任
7.18 梅屋敷駅にて京急線初の副駅名称「東邦大学前」を導入



副駅名称の入った駅看板

7.20 「リヴァリエB棟」販売開始
7.26 京急百貨店、百貨店初のエコマーク認定「小売店舗」を取得
9.20 空港線穴守稲荷駅にて副駅名称「ヤマトグループ 羽田クロノゲート前」を導入
10.1 「京浜急行バス営業開始10周年記念乗車券」発売
11.3 小谷 昌取締役相談役が旭日大綬章を受賞
11.19 「高架下新スタジオ(Site-A～Dおよびかいだん広場)」が「第57回神奈川県築コンクール一般建築部門」にて優秀賞を受賞
12.7 「オーベルグランディオ横浜鶴見 アリーナテラス」販売開始
12.13 天然温泉 平和島「ビューイングスパ」開業
12.19 京急鶴見駅にて副駅名称「ナイス本社前」を導入

2014(平成26)年

1.10 新馬場駅にて副駅名称「寺田倉庫前」を導入
2.19 横浜市金沢区と「津波発生時における施設等の提供協力に関する協定」を締結
2末 車両内にて公衆無線LANサービス提供開始
3.1 訪日外国人向け無料公衆無線LANサービス開始
○ 「ザ・タワー横須賀中央」販売開始
3.19 大師線港町駅が「第20回川崎市景観形成協力者表彰」を受賞
4.2 神奈川新町駅前に商業施設「新町第1京急ビル」「新町第2京急ビル」開業
4.24 京急百貨店食品売り場「デイリーフーズマーケット」リニューアル」、地産地消コーナー設置
5.1 新1000形「KEIKYU YELLOW HAPPY TRAIN」運行開始



羽田空港と京急の沿革

1902(明治35)年	6.28	穴守線の営業開始 ※蒲田駅(現京急蒲田駅)～穴守駅〈初代〉(廃止駅)間開通
1909(明治42)年	4.4	京浜電気鉄道(株)が羽田運動場を開設 ※運動場内には、陸上トラック・野球場・テニスコート・弓道場・土俵のほか、花壇や遊園地も作られ、明治44年にはオリンピック(ストックホルム大会)の陸上競技代表者の選考会が開催された
1910(明治43)年	3.31	蒲田駅～穴守駅〈初代〉間の複線化工事竣工
1911(明治44)年	7.5	京浜電気鉄道(株)が羽田遊泳場を開設 ※開場式には大隈(重信)伯爵の演説や、白瀬中尉の北極探検談が行われた
1913(大正2)年	12.31	穴守駅〈初代〉(廃止駅)から約1km羽田方向へ延伸、終点に穴守駅〈2代〉を移設(2代穴守駅の位置は旧空港ターミナル前に立っていた穴守稲荷神社の鳥居付近)穴守駅〈初代〉は廃止
1914(大正3)年		廃止された穴守駅〈初代〉(廃止駅)を地元の要望で、羽田駅(廃止駅)と改称して開業
1915(大正4)年	1月	羽田駅(廃止駅)を穴守駅〈2代〉寄りに約0.04km移転し、稲荷橋駅〈初代〉(現天空橋駅付近、廃止駅)として開業
1925(大正14)年	11月	蒲田駅(現京急蒲田駅)を京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)に改称
1931(昭和6)年	8.25	逓信省が「羽田飛行場」を開業 蒲田新宿～稲荷橋間を羽田飛行場までバス路線を延長
1938(昭和13)年	2.7	京浜電気鉄道(株)が羽田運動場用地(53,309坪)を飛行場用地として逓信省に売却
1940(昭和15)年	10月	稲荷橋駅〈初代〉(現天空橋駅付近、廃止駅)を京浜蒲田駅寄りに約0.2km移転し稲荷橋駅〈2代〉(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)を開業
1945(昭和20)年	9.27	連合国軍の接収により稲荷橋駅〈2代〉(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)～穴守駅〈2代〉(現天空橋駅付近、廃止駅)間は営業休止となり、京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)～稲荷橋駅〈2代〉(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)間は単線営業となる(これは1線を飛行場拡張の資材輸送に使うための処置)
1952(昭和27)年	7.1	「羽田飛行場」が一部の接収解除を受け日本へ返還、「東京国際空港」へ改称
	10.31	穴守線(現空港線)接収解除を受け、休止区間の稲荷橋駅〈2代〉(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)～穴守駅〈2代〉間も返還
	11.1	連合国軍の接収解除により、稲荷橋駅〈2代〉(現穴守稲荷駅付近、廃止駅)を京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)寄りに約0.3km移設し、京浜蒲田駅(現京急蒲田駅)～稲荷橋駅〈3代〉(現穴守稲荷駅)を複線として営業再開



1931年「東京飛行場(羽田飛行場)」開港



1952年 空港返還セレモニーの様子



1952年頃の現在の穴守稲荷駅付近

…羽田地区の変遷
——— …自動車事業の変遷

1956(昭和31)年	4.20	穴守線を0.5km延長し海老取川の蒲田側(初代の稲荷橋と同位置、現天空橋駅付近)に羽田空港駅〈初代〉(初代稲荷橋駅と同位置、現天空橋駅付近)を開業 稲荷橋駅〈3代〉(現穴守稲荷駅)を穴守稲荷駅と改称
1958(昭和33)年	7.1	羽田飛行場が進駐軍から全面返還
1963(昭和38)年	11.1	穴守線を空港線に改称
1965(昭和40)年	8.25	東京駅～高速1号線～羽田空港間の急行バスの運行開始
1968(昭和43)年	12.21	横浜駅東口～高速道路経由～羽田空港間のワンマンバスの運行を開始
1971(昭和46)年	5.17	羽田空港バスターミナルの使用を開始
1973(昭和48)年	3.16	川崎駅～羽田空港間のバスの運行を川崎大師～羽田空港間に短縮
1978(昭和53)年		国際線が新東京国際空港(成田)へ移転
1979(昭和54)年	11.20	穴守稲荷駅の橋上駅化工事が完成
1984(昭和59)年	7.20	羽田空港駅〈初代〉～羽田空港・第2オペレーションセンター～羽田空港駅間の運転を開始
		沖合展開事業工事着手
1985(昭和60)年	7.24	空港線延伸計画、第1期分として羽田空港～羽田空港口(仮称)間の免許を取得
	9.16	空港線建設チームを設置
1986(昭和61)年	2.23	空港線京浜蒲田(空)、第1踏切道付近曲線を、都営直通に備えR=80mに改良
	8.29	空港線の全車両を冷房化
1987(昭和62)年	4.18	川崎駅～羽田空港間の直通バス運行を開始
1990(平成2)年	3.30	空港線延伸計画第2期分として羽田空港口駅(仮称)～新羽田空港駅間(仮称)3.2km(複線)の免許を取得
1991(平成3)年	1.16	空港線延伸工事(第1期分)の進捗に伴い穴守稲荷駅～(旧)羽田空港駅間の営業を休止京急蒲田駅～穴守稲荷駅間折り返し運転実施、穴守稲荷駅～羽田空港駅間は代行バスを運行 穴守稲荷駅の駅舎改良工事が完成し、使用を開始
1992(平成4)年		東京都の埋立工事完成
	4.26	糀谷駅の駅舎改良工事が完成し、使用を開始
1993(平成5)年		沖合展開第II期の第1旅客ターミナル施設供用開始
	4.1	空港線延伸第1期工事完成 羽田空港駅〈初代〉(海老取川の蒲田側、稲荷橋駅〈初代〉と同位置、現天空橋駅付近)を廃止し、羽田駅(海老取川の空港側に新設、現天空橋駅)開業 都営浅草方面からの直通急行列車(6両編成)の空港線内への乗り入れ開始
	9.27	羽田駅(現天空橋駅)において、東京モノレールとの連絡運輸開始
	12.10	空港線内4駅のホーム延伸工事完成、8両編成車両を導入
1996(平成8)年	1.31	空港線延伸工事第2期工事の第2区工事に着手
1997(平成9)年	2.19	空港線延伸工事上り線シールドトンネルが貫通(下り線は1996年12月8日)
	11.17	「京急蒲田駅付近連続立体交差事業」の都市計画案および環境影響評価書案地元説明会を開催
	11.23	大鳥居第1踏切立体交差化工事に伴い、大鳥居駅地下ホームの使用を開始





1956年4月に開業した初代羽田空港駅



1994年頃の羽田空港ガレリア

1998(平成10)年 11.16 羽田空港駅開業記念式典を挙行

11.18 空港線延伸第2期工事完了に伴い羽田空港駅開業、羽田駅(現天空橋駅)を天空橋駅に改称。同時にダイヤ改正を行い、品川～羽田空港駅間を特急19分で結ぶとともに、日本初の空港間(羽田空港～成田空港駅)直通電車「エアポート快特」運転開始



羽田空港駅 開業セレモニーの様子

1999(平成11)年 4.4 羽田空港駅の利用客が500万人突破

8.11 羽田空港駅の利用客が1,000万人突破

2000(平成12)年 4.7 羽田空港駅の利用客が2,000万人突破

11.8 羽田空港駅の利用客が3,000万人突破

2001(平成13)年 9.15 鉄道ダイヤ改正(夜間、羽田空港駅～横浜方面への直通運転2本新設など)

10.22 私鉄初、品川駅・羽田空港駅ほかでISO9001:2000を認証取得

11.16 羽田空港駅の利用客が5,000万人突破

2002(平成14)年 5.25 京急蒲田駅付近連続立体交差事業起工式開催

10.12 横浜方面～羽田空港駅間の直通電車を大幅に増発


羽田空港駅ご利用者数1億人突破の様子

2003(平成15)年 7.19 鉄道ダイヤ改正(品川駅→羽田空港駅間の快特所要時間を14分に短縮など)

2004(平成16)年 2.27 羽田空港駅のご利用者数が1億人突破

12.1 羽田空港「第2旅客ターミナル」開業
全日本空輸が第2旅客ターミナルへ移動
羽田空港駅第2旅客ターミナル口改札を新設
羽田空港駅に「京急ステーションコンシェルジュ」を配置



羽田空港 第2旅客ターミナルビル

2005(平成17)年 7.20 京浜急行バス新路線「羽田空港～蘇我(千葉)」線、「羽田空港～二俣川」線を運行開始

10.2 京急蒲田駅1番線(空港線)ホームが東側(国道15号側)へ約13m移設

10.17 空港駅初の携帯電話を利用した手荷物の当日発送サービス「羽田空港ポーターサービス」開始

2006(平成18)年 1.6 京浜急行バス新路線「羽田空港～ホテル グランパシフィック メリディアン(台場駅直結)」線運行開始

2007(平成19)年 3.16 京浜急行バス新路線「羽田空港～北千住駅」線を運行開始

7.12 京浜急行バス新路線「羽田空港～センター北駅・センター南駅」線を運行開始

9.1 京浜急行バス新路線「横浜・羽田空港～館山駅前」線を運行開始

2008(平成20)年 1月 羽田空港駅の利用客が2億人を突破

1.31 羽田空港無料連絡バスにハイブリッドバスを導入

9.13 羽田空港の深夜早朝時間帯バスを運行開始

12.16 京浜急行バス新路線「羽田空港・横浜駅～新富士駅・富士宮駅」線を運行開始

2009(平成21)年 4.24 京浜急行バス新路線「羽田空港～山下公園・MM地区～赤レンガ倉庫」線、「羽田空港～二子玉川駅」線を運行開始

2010(平成22)年 5.16 京急蒲田駅付近連続立体交差事業 全事業区間上り線高架化
鉄道ダイヤ改正(エアポート快特、エアポート急行の新設など)

7.17 羽田空港～成田空港駅直通電車を増発

10.21 「羽田空港国際線ターミナル駅」開業、「羽田空港駅」を「羽田空港国内線ターミナル駅」に改称
羽田空港国際線ターミナルへ京浜急行バス乗り入れ開始
京急タクシーグループが定額制タクシーの運行開始

10.31 「羽田空港国際線ターミナル」開業
京浜急行バスが深夜便対応バスを運行開始



羽田空港国際線ターミナル駅
開業セレモニーの様子

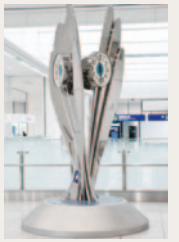
2011(平成23)年 2.22 羽田空港国際線ターミナル駅3階時計台名称が「銀の翼」に決定

3.16 京浜急行バス新路線「羽田空港～武蔵小杉駅」線を運行開始

6.1 訪日外国人のお客さま向け商品「PASMO&京急羽得きっぷ」を発売

7.14 外貨両替専門店「トラベレックス羽田空港国際線ターミナル駅店」をオープン

7.16 京浜急行バス新路線「羽田空港～富士山駅」線、「横浜駅・羽田空港～軽井沢駅」線を運行開始


銀の翼

10.22～23 羽田空港国際線ターミナル駅「開業1周年記念祭」開催

11.1 京浜急行バス新路線「羽田空港・横浜駅～箱根湯本」線を運行開始

2012(平成24)年 2.1 羽田空港国際線ターミナル駅3階に、羽田空港国際線ターミナル初となる「JCB空港サービスデスク」オープン

3.30 京浜急行バス新路線「羽田空港～海老名駅」線を運行開始

5.22 京浜急行バス新路線「羽田空港～錦糸町駅・東京スカイツリータウン」線を運行開始

6.1 鎌倉・逗子・葉山地区で羽田空港国際線ターミナルまでの定額制タクシーを開始


京急蒲田駅および国道15号付近

10.21 京急蒲田駅付近連続立体交差事業全乗車区間上下線高架化完了
鉄道ダイヤ改正(品川～羽田、横浜～羽田直通電車を10分間隔で運行)

10.23 京急ツーリストインフォメーションセンターが日本政府観光局最高ランクの「カテゴリー3」に認定

2013(平成25)年 4.28 京浜急行バス「横浜駅・羽田空港～茂原駅」線の運行経路変更(所要時間が20分短縮)

7.30 京急ツーリストインフォメーションセンターにて「京急羽田Welcomeサマーキャンペーン」を実施

10.1 京浜急行バスが(株)江ノ電バス藤沢と提携し新路線「羽田空港～大船駅・鎌倉駅」線を運行開始



京急ツーリストインフォメーションセンター

11.18 羽田空港国内線ターミナル駅、開業15周年

11月 羽田空港国内線ターミナル駅と羽田空港国際線ターミナル駅をあわせた累計利用者数が3億5000万人突破

2014(平成26)年 2.1 品川、羽田空港国際線ターミナル、羽田空港国内線ターミナル駅にて公衆無線LANサービス提供開始

3.1 訪日外国人向け無料公衆無線LANサービス開始

3.25 京急リムジンバス「羽田空港～山下公園・みなとみらい地区・赤レンガ倉庫」線(羽田空港行きのみ)で、「交通系ICカード予約サービス」を開始

4.1 「PASMO&京急羽得きっぷ」を「HANEDA! Keikyu&PASMO」に改称



京急羽田Welcomeサマーキャンペーン

民鉄16社比較

鉄道事業単体

（2013年度）

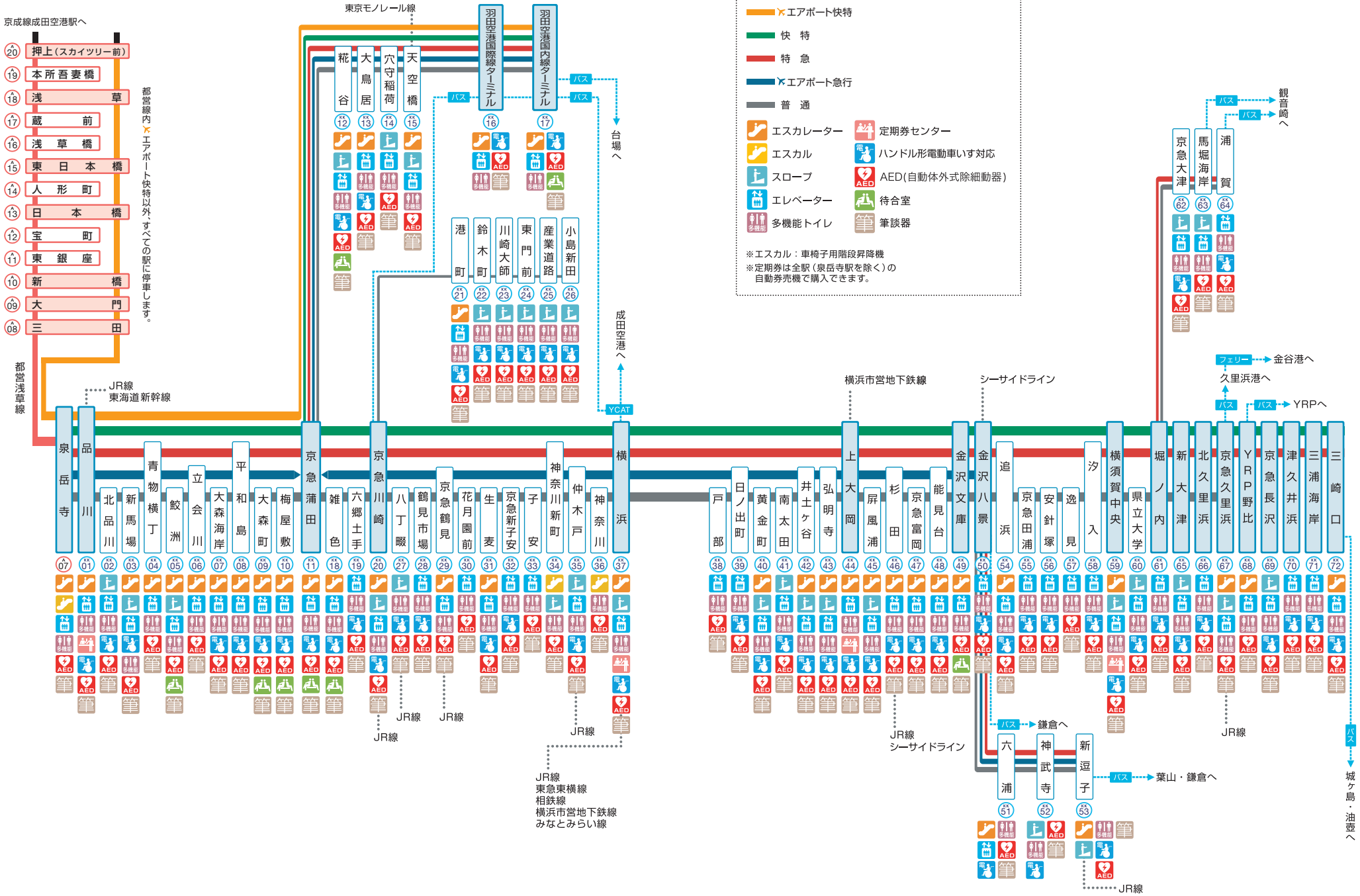
社名＼項目	資本金（百万円）	従業員数（人）	営業キロ（km）	客車車両数（両）	旅客運輸収入（百万円）	客車走行キロ（千km）	輸送人員（千人）	延人キロ（百万人キロ）
京急	43,738	1,490	87.0	790	76,080	114,966	447,177	6,277
東武	102,135	4,315	463.3	1,936	143,512	267,760	894,234	12,623
西武	21,665	3,673	176.6	1,274	95,563	171,608	632,405	8,675
京成	36,803	1,687	152.3	598	56,411	95,606	266,953	3,780
京王	59,023	2,385	84.7	843	78,301	126,714	631,887	7,433
小田急	60,359	3,628	120.5	1,054	114,311	173,212	735,997	11,477
東急	121,724	4,251	104.9	1,242	133,612	143,291	1,116,633	10,711
東京メトロ	58,100	9,158	195.1	2,705	312,280	284,653	2,454,795	19,769
相鉄	100	1,073	35.9	398	30,895	46,903	228,190	2,555
名鉄	85,135	4,973	444.2	1,064	82,349	189,778	361,489	6,755
近鉄	126,476	8,095	508.1	1,928	149,920	288,751	574,939	11,098
南海	63,739	2,588	154.8	702	53,532	93,946	228,862	3,757
京阪	51,466	1,586	91.1	695	49,425	90,927	280,528	3,982
阪急	100	2,960	143.6	1,315	92,929	170,839	629,126	8,890
阪神	29,384	1,378	48.9	358	31,269	44,619	226,004	2,135
西鉄	26,157	4,157	106.1	329	20,055	40,464	100,281	1,568

グループ連結

（2013年度）

社名＼項目	従業員数（人）	営業収益（百万円）	当期純利益（百万円）
京急	9,045	314,045	9,257
東武	19,799	593,649	31,521
西武	21,961	473,441	18,317
京成	8,692	244,995	27,048
京王	12,695	407,985	16,197
小田急	13,221	523,187	25,048
東急	21,370	1,083,070	56,498
東京メトロ	10,764	393,986	51,654
相鉄	4,991	230,764	9,373
名鉄	30,299	627,797	14,903
近鉄	29,470	1,246,360	24,598
南海	8,319	197,495	9,615
京阪	6,711	289,203	14,420
阪急	20,913	679,157	46,352
阪神			
西鉄	17,622	354,986	11,332

路線図／駅施設


京成線成田空港駅へ
都営線内：エアポート快特以外、すべての駅に停車します。
都営浅草線
JR線
東海道新幹線
東京モノレール線
羽田空港国際線ターミナル
羽田空港国内線ターミナル
台場へ
成田空港へ
YCAT
横浜市営地下鉄線
シーサイドライン
JR線
東急東横線
相鉄線
横浜市営地下鉄線
みなとみらい線
JR線
シーサイドライン
鎌倉へ
JR線
観音崎へ
フェリー
金谷港へ
久里浜港へ
YRPへ
JR線
葉山・鎌倉へ
JR線
城ヶ島・油壺へ
エアポート快特
快　特
特　急
エアポート急行
普　通
エスカレーター
エスカル
スロープ
エレベーター
多機能トイレ
定期券センター
ハンドル形電動車いす対応
AED(自動体外式除細動器)
待合室
筆談器
※エスカル：車椅子用階段昇降機
※定期券は全駅（泉岳寺駅を除く）の自動券売機で購入できます。

KEIKYU

HANDBOOK 2014-2015



京急電鉄
www.keikyu.co.jp

京急　検索

京急ご案内センター

京急ご案内センター
TEL 03-5789-8686（ハローハロー）／045-441-0999
（平日7:30～21:00 土・日・祝日9:00～17:00）
※営業時間は変更になる場合がございます。

発行:京急電鉄 総務部広報課

※本書は特別の記載のない限り、2014年6月27日現在の資料による。※禁無断転載複製

KEIKYU
京急グループ